



家庭用蓄電システム 単機能蓄電システム(屋外設置タイプ)

システム機種名

パワーコンディショナ+蓄電池ユニット(7.7 kWh) : ESS-U5M1

パワーコンディショナ+蓄電池ユニット(9.7 kWh) : ESS-U5L1

パワーコンディショナ : ES-U5

蓄電池ユニット(7.7 kWh) : ES-E1M1

蓄電池ユニット(9.7 kWh) : ES-E1L1

自動切替開閉器 : ES-B8E

室内リモコン : ES-R7

このたびは、家庭用蓄電システムをお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みいただいたうえで、正しくお使いください。
また、保証書とともにいつでも参照できるようにしてください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになられた後もいつでも参照できるようにしてください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。

ここに示した事項は、△警告 △注意に区分しています。

 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される事項。
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が重傷を負う危険が想定される事項、および物的損害のみの発生が想定される事項。

絵表示については次のような意味があります。

	*必ずアース線を接続 安全アース端子付きの機器の場合、使用者に必ずアース線を接続して接地をとるように指示する表示		*感電注意 特定の条件において、感電の可能性を注意する通告
	*一般的な禁止 特定しない一般的な禁止の通告		*分解禁止 機器を分解することで感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止の通告
	*一般的な指示 特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示		*高温注意 特定条件においてやけどに対する注意を促す通告

警告

	取付工事・修理・移動・再設置・破棄はお買い上げの販売会社に依頼する 適切な施工・処置がなされない場合、感電や火災のおそれがあります。		本製品には、灯油やガスを用いた暖房機器、電熱機器など、火災を引き起こす可能性のあるものは接続しない 災害時に火災の原因になることがあります。やむなく接続している場合は、停電時の出力を「手動」に設定し、安全を確認しながらご利用ください。本設定にはオプション（別売品）の室内リモコンを設置する必要があります。
	本製品（オプション品含む）を分解・改造しない 感電や傷害を負うおそれがあります。		本製品には、途中で電源が切れると困る家電製品は接続しない 夜間や曇りなどで太陽光発電電力または蓄電池ユニットの電力が不足すると蓄電システムは停止し、家電製品の電源が切れますので、パソコンなどのデータが破損するおそれがあります。また、不安定な電源なので生命にかかわる機器（医療機器など）には絶対に使用しないでください。
	子供を近づけない 感電や傷害を負うおそれがあります。		蹴ったりして強い衝撃を与えない 変形により短絡し、発熱・発火・破裂・火災のおそれがあります。
	災害などにより本蓄電システムが浸水、水没、変形、破損、転倒などした場合、本蓄電システムに近づかない 感電、有害ガスの発生、発熱、発煙、発火、蓄電池からの電解液が漏れるなどの危険がありますので、「蓄電システムを停止させる場合」（68ページ）に従って蓄電システムを停止させ、すみやかにお買い上げの販売会社にご連絡ください。		放熱口などに物（金属、紙、水など）を差し込んだり中に入れたりしない 火災・感電・故障の原因となります。
	コンセントに金属、紙、水などを差し込んだり、中に入れたりしない 火災・感電・故障のおそれがあります。		パワーコンディショナ、蓄電池ユニットのフロントパネルなど機器を開けない 内部に電圧の高い部分があります。感電のおそれがあります。

警告



子供に操作させない
感電、やけど、火災のおそれがあります。



パワーコンディショナ、蓄電池ユニットなど本製品（オプション品含む）の上に乗ったり、座ったり、ぶらさがったり、物を置かない
機器が変形・脱落し、けが・感電・故障のおそれがあります。



分電盤等各機器の端子台に触れない
感電のおそれがあります。



蓄電池ユニットの「高温部火傷注意」と記載されたラベルが貼ってある天面とその周囲には触れない
やけどのおそれがあります。



パワーコンディショナ、蓄電池ユニットの近くに可燃性ガスや引火物を置かない（60 cm 以内）
電気部品のスパークで漏れたガスや引火物などに引火するおそれがあります。



煙が出る、変なにおいがする場合は、本製品には近づかず、蓄電システムの運転を停止し、蓄電システム用ブレーカを「OFF」にする
そのまま使用すると、火災の原因となります。すみやかに買い上げの販売会社にご連絡ください。



蓄電池に高圧、大容量の電気が蓄えられているので、取り扱いに注意する
蓄電システム用ブレーカを「OFF」にしても感電や傷害を負うおそれがあります。十分注意してください。



植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器（ICD）を使用している方は、充電中、給電中の本製品に近づかない
機器本体からの電磁波が、ペースメーカーおよび ICD の動作に一時的な影響を与える場合があります。

注意



本製品では、負荷によって使用できないものがある
ポンプやモーターなど起動時に大きな電力を必要とするものは使用しないでください。



アース工事を行う（C 種接地工事 接地抵抗 500 Ω 以内）
アースが不完全な場合、感電のおそれがあります。アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アース工事については必ず買い上げの販売会社にご相談ください。



シンナー、ベンジン、アルコールなどの薬品を含んだ布でふかない
製品の変色原因となります。



製品に殺虫剤・除草剤をかけない
製品の変色、破損の原因となることがあります。



製品を高圧洗浄機で洗浄しない
故障、変形、破損の原因となることがあります。



パワーコンディショナ、蓄電池ユニットの放熱口を塞いだり放熱口付近に荷物を置いたりしない
温度上昇により蓄電システムが自動停止する可能性があります。



パワーコンディショナ、蓄電池ユニットの近くで殺虫剤などの可燃性ガスを使用しない
引火し、やけど・火災の原因となることがあります。



本システムの近くでテレビやラジオ、無線などを使用しない
テレビの画面が乱れる、ラジオ、無線に雑音が入ることがあります。受信している電波が弱い場所では、電磁障害を受けるおそれがあります。



取扱説明書を熟読する
ご使用される前には取扱説明書や製品の注意書きをよくお読みになり、正しくご使用ください。



本システムや太陽光発電設備の配線などから発生する電氣的雑音が、近隣のアマチュア無線通信やラジオなどの受信に影響を与えることがあります。



点検コードが連続的に表示されている状態のまま放置しない
蓄電池が充電されないため使用できなくなり、電池交換（有償）となる可能性があります。



ソフトウェアの更新が専用アプリ画面に表示されたら、必ずすぐに更新する
ソフトウェアの更新にはインターネットへの接続が必要です。



落雪などでパワーコンディショナ放熱口が塞がらないよう設置状況により防雪・雪囲いなどの処置を行う
温度上昇により蓄電システムが自動停止する可能性があります。



蓄電池ユニットの周りに毛布など置かないようにし、離隔距離を確保する
蓄電池が高温になり、動作が停止する、または寿命が短くなる可能性があります。



植物などが製品の放熱口から内部に侵入しないように、日常点検を行う
温度上昇により蓄電システムが自動停止、または破損の可能性があります。



動物の排泄物等が付着することがないように、日常点検を行う
錆などの腐食が促進され、製品倒壊の原因となることがあります。

⚠ 注意



製品地際部に植栽などの土がかからないようにする
錆などの腐食が促進され、製品倒壊の原因となることがあります。



室内リモコン（オプション）をぬれた手でさわる、ぬれた布でふくなどしない
感電の原因となることがあります。



廃棄処理・リサイクルについて
使用後、すみやかに廃棄してください。廃棄する場合は、お買い上げの販売会社にお問い合わせください。廃棄費用はお客様負担となります。

使用上のご注意

無線 LAN 使用上のご注意

本システムをスマートフォン専用のアプリケーションで操作する場合は、パワーコンディショナを有線 LAN で接続し、スマートフォンを無線 LAN に接続するための無線 LAN ルーター（市販品）をご用意ください。

- 通信内容の傍受、不正利用、なりすましなどを防止するために、適切なセキュリティ設定（暗号化設定）を行ってください。アクセスポイントの認証・暗号化設定は、暗号化なし以外の設定を推奨します。詳しくはアクセスポイントの説明書を参照してください。
- セキュリティ設定は、お客様ご自身の判断で行ってください。
 - 無線 LAN ルーターやアクセスポイントのセキュリティ設定により発生した障害に関して、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - 無線 LAN ルーターの設定や使用方法などに関するお問い合わせについては、当社ではお答えできません。無線 LAN 製品のメーカーにお問い合わせください。
- ネットワークセキュリティに関する技術情報については、当社ではお答えできません。
- 当社は DDoS 攻撃（分散型 DoS 攻撃）、コンピューターウイルスその他技術的な有害プログラム、不正アクセスにより、当社商品、インストールされたソフトウェア、またはすべてのコンピュータ機器、コンピュータプログラム、ネットワーク、データベースが感染したとしても、そのことにより直接または間接的に生じた損失、損害その他費用について一切責任を負わないものとします。
お客様ご自身にて (1) アンチウイルス保護、(2) データ入出力、(3) 紛失データの復元、(4) 当社商品またはインストールされたソフトウェアに対するコンピューターウイルス感染予防、(5) 当社製品に対する不正アクセス防止についての十分な措置を講じてください。

無線 LAN セキュリティに関するご注意

無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のようなセキュリティ問題が発生する可能性があります。セキュリティ問題が発生する可能性を少なくするためには、お客様が無線 LAN 製品をご使用になる前に、必ず無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を無線 LAN 製品の説明書に従って行ってください。

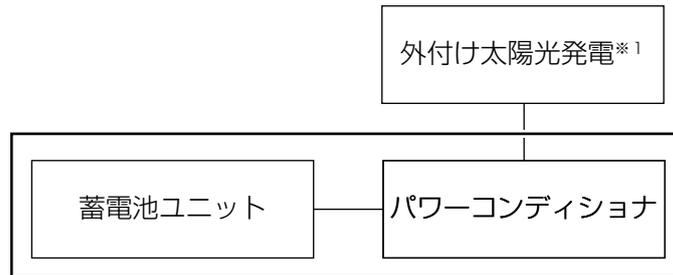
- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID、パスワード、通信画像や E メールなどの通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）、などの行為をされてしまう可能性があります。

本件のために生じた損害について、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書について

本書で用いる用語は以下のとおりです。

- 蓄電システム : パワーコンディショナ、蓄電池ユニットによって構成された単機能蓄電システム
- 太陽光発電 : 太陽光のエネルギーを電力に変換し供給する動作
- 外付け太陽光発電 : 蓄電システムに併設している太陽光発電システム^{※1}
- 系統 : 電力会社から購入する商用電力
- 自動運転モード : 設定された時間帯の中で、家庭内への電力供給および蓄電池への充電を自動で行う動作
- 手動運転モード : 時間帯に関係なく、設定された時点で行う動作
- 充電 : 太陽光発電または系統の電力を蓄電池に蓄える動作
- 放電 : 蓄電池に蓄えている電力を供給する動作
- 給電 : 太陽光発電や蓄電池に蓄えられた電力をご家庭に供給する動作
- 専用アプリ : 蓄電システムを操作するためのスマートフォン専用アプリケーション
- プッシュ通知 : 蓄電システム停止状態のときにスマートフォンで情報を受信する機能



本書の範囲

※ 1: 外付け太陽光発電用のパワーコンディショナ (外付け PV パワーコンディショナ) が必要です。

もくじ

安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
本書について	5
電気の「家産家消」、もしもの「災害対策」	10
構成例	11
取り扱い上のお願い	12
設置場所について	12
最低離隔距離について	13
パワーコンディショナ (ES-U5)	13
蓄電池ユニット (ES-E1M1/ES-E1L1)	13
外形寸法図 / 各部名称	14
パワーコンディショナ (ES-U5)	14
蓄電池ユニット (ES-E1M1/ES-E1L1)	14
自動切替開閉器 (ES-B8E)	15
室内リモコン (ES-R7)	15
スマートフォン専用アプリについて	16
専用アプリの設定について	16
専用アプリの表示・画面構成について	18
室内リモコン各部の名称とはたらき	21
室内リモコンの本体について	21
室内リモコンの表示・画面構成について	22
通常時の使い方	25
システムの各種運転モードについて	25
自動運転モード	26
手動運転モード	27
外部制御のみの運転モード	28
放電中の動作について	28

システムの運転モードを選ぶ（連系時）	29
専用アプリでシステムの運転モードを選ぶ場合.....	29
室内リモコンでシステムの運転モードを選ぶ場合.....	30
システムの充放電時刻を設定する	31
専用アプリで充放電時刻を設定する場合.....	31
室内リモコンで充放電時刻を設定する場合.....	32
蓄電池ユニットの充電上限値・放電下限値について	34
蓄電池ユニットの充電上限値・放電下限値を設定する	35
専用アプリで充電上限値・放電下限値を設定する場合.....	35
室内リモコンで充電上限値・放電下限値を設定する場合.....	36
各グラフについて	37
発電 / 売買電グラフ・数値.....	37
蓄電池充放電グラフ・数値.....	37
専用アプリの各グラフについて.....	38
室内リモコンの各グラフについて.....	39
グラフを表示する	40
専用アプリでグラフを表示する場合.....	40
室内リモコンでグラフを表示する場合.....	41
抑制履歴を表示する	42
専用アプリで抑制履歴を表示する場合.....	42
室内リモコンで抑制履歴を表示する場合.....	43
機器情報について	44
専用アプリの機器情報について.....	44
室内リモコンの機器情報について.....	46
機器情報を確認する	48
専用アプリで機器情報を確認・各種設定項目を選ぶ場合.....	48
室内リモコンで「登録情報」を確認する場合.....	49
室内リモコンで「設定情報」の各種設定項目を選ぶ場合.....	50
室内リモコンで「日時」の設定を行う場合.....	51
太陽光発電設定を確認する	52
専用アプリで太陽光発電設定を確認する場合.....	53
室内リモコンで太陽光発電設定を確認する場合.....	53
オーナーズ倶楽部に接続する【専用アプリのみ】	54
停電時の使い方（自立運転）	55
蓄電システムの停電時運転モードについて	55
停電時運転.....	55
停電時運転中のメッセージと処置.....	56

停電時の家電製品の使用について	57
停電時にご利用できる家電製品の目安	58
復電時の操作	58
ネットワークの接続状態を確認する	59
専用アプリでネットワーク接続状態を確認する場合	59
室内リモコンでネットワーク接続状態を確認する場合	60
ネットワークサービス	61
こんなときは	62
ブザー音や異音について	62
動作がおかしいと感じたとき	62
ブレーカが頻繁に落ちる場合	62
契約電力を変更する場合	62
停電時に家電製品が使用できない場合	62
蓄電池ユニットが100%まで充電できない場合	62
太陽光発電電力が充電できない場合	63
夏季に充放電・発電動作が停止した場合	63
蓄電池ユニットが充放電できない場合	63
停電時に蓄電池ユニットに充電できない場合	63
停電時に給電できない場合	63
停電時運転中に「放電」⇔「充電」動作を繰り返す場合	63
停電時運転中に外付け太陽光発電の発電量過多を繰り返す場合	63
停電時に蓄電池残量がゼロになってしまった場合	64
停電時、安全を確認してから家電製品をご利用になりたい場合	64
室内リモコンの画面が表示されない場合	64
専用アプリに「タイムアウト」の画面が表示された場合	64
その他ご使用に関する操作方法等	65
停電時、安全を確認してから家電製品をご利用になりたい場合の操作方法	65
停電時、家電製品への電力供給を操作する方法	66
長期不在の場合	67
蓄電システムを停止させる場合	68
蓄電システムを起動させる場合	72
蓄電システムを廃棄する場合	75
風水害または地震などの対応	75
低温時の動作について	75

点検コード (BExxx、BFxxx、Blxxx) が表示されたとき	75
プッシュ通知で点検コードを受信したとき	76
点検コードのメッセージと処置	76
点検コード「BF405」について	78
点検コード「BF404」について	78
点検コード「BF306」について	79
点検コード「BI690」について	80
点検コードを表示する	81
専用アプリで点検コードを表示する場合	81
室内リモコンで点検コードを表示する場合	82
お知らせメッセージと内容など	83
点検コード「BC651」について	84
点検コード「BC662」について	85
室内リモコンが動かなくなったとき	86
蓄電池のメンテナンスモードについて	87
ソフトウェアの更新と更新方法	89
保証とアフターサービス	90
保証について	90
アフターサービスについて	90
補助金に関するご注意	91
購入時に補助金を申請する場合	91
仕様	92
パワーコンディショナ	92
蓄電池ユニット	93
自動切替開閉器	93
室内リモコン	93
蓄電システムの使用温度範囲について	93
ソフトウェアライセンスについて	94

電気の「家産家消^{※1}」、もしもの「災害対策」

本製品は、太陽光発電システムと連携できる単機能蓄電システムです。蓄電池に貯めた電気をいつでも家で使うことができます。

太陽光発電システムと連携して、家産家消による電気代の削減

太陽光発電で発電した電気を蓄電池に貯めて使えるため、電気代の削減に繋がります。

停電時は全負荷 200 V 対応で家全体をバックアップ

設置時に専用の自動切替開閉器を「全負荷対応型」で配線することで、停電時にも家じゅうに電気を送れます。200 V のエアコンや IH 調理器でも使うことができます。万が一の停電でも、どの部屋でも電気を使うことができ安心です。また、「特定負荷対応型」で配線すれば、停電時に特定のコンセントに電気を送ることも可能です。

停電時にも太陽光発電の回路切替が不要

災害による停電時にも蓄電池の電気を使えるから安心。蓄電池に電気が残っている間は、太陽光発電を自立運転への回路切替なしで使うことが可能です。^{※2, ※3}

スマホ対応&室内リモコン(オプション)^{※4}

専用のスマホアプリに対応しており、太陽光の発電電力、蓄電池の充放電電力など一目で確認することができ、運転設定や設定値の変更なども簡単に操作できます。インターネットをご利用されていない方は、オプション(別売品)の室内リモコンが必須となります。

充実のネットワークサービス^{※5, ※6}

見守りサービス、気象警報自動制御、早期注意情報自動制御、AI 自動制御などのネットワークサービスにも対応しています。すべてニチコンオーナーズ倶楽部から web で簡単申し込み可能です。

ご利用の際は事前に下記 URL のネットワークサービス説明資料をご確認の上お申込みをお願いします。

- ニチコンのネットワークサービスについて

https://www.nichicon.co.jp/products/ess/pdf/network_service_manual.pdf

安心の 15 年無償保証(条件あり)^{※7, ※8}

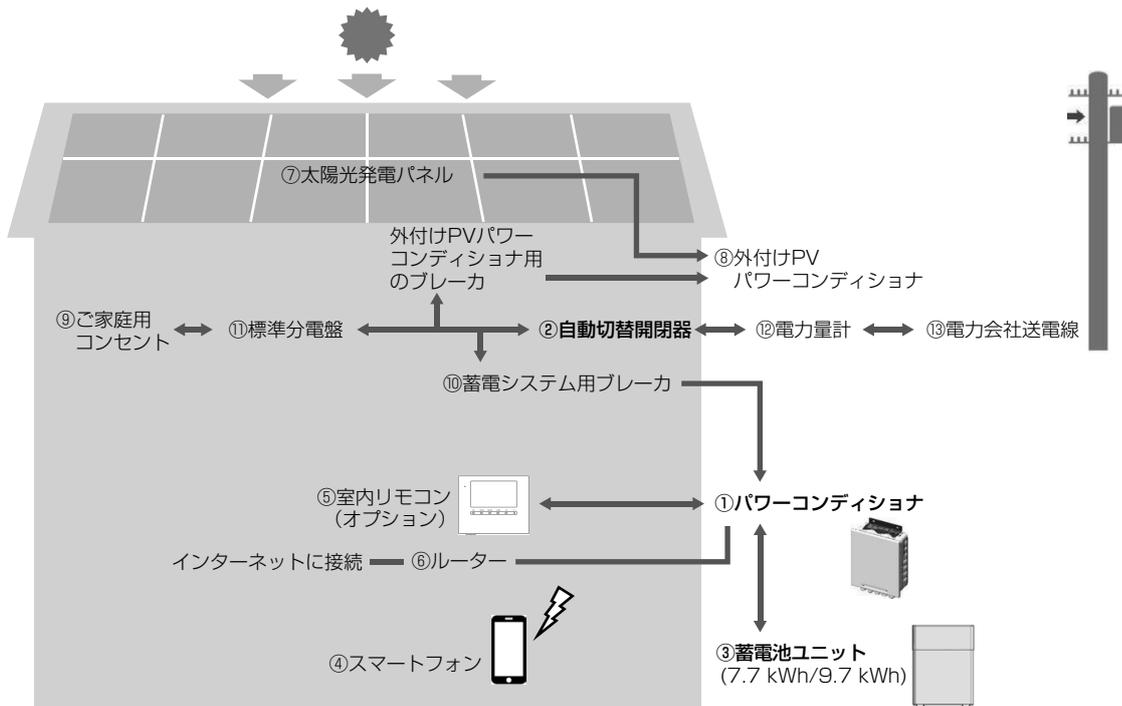
ニチコンオーナーズ倶楽部で会員登録後、申請することで、安心の 15 年無償保証^{※7, ※8}になります。

下記 URL からオーナーズ倶楽部の会員登録が可能です。

<https://owners.nichicon.co.jp>

- ※ 1: 家で作った電気を家で使うことを指す当社の造語です。
- ※ 2: 停電時には、電力供給が一瞬途切れます。本製品に接続している家電製品の仕様によっては電源が切れますので、その時は電源を入れ直してください。電源が切れると支障がある場合は、本製品に接続しないでください。
- ※ 3: 蓄電池残量がゼロになった場合は、自動で蓄電システムからの給電を停止します。蓄電池に充電したい場合は、外付け PV パワーコンディショナを「自立運転」に切替えてください。
- ※ 4: パワーコンディショナ、蓄電池ユニットのソフトウェアを最新にするために、自動的にソフトウェアの更新を行うことがあります。
- ※ 5: インターネットに接続すると、ニチコン見守りサービスのサーバーに自動的に接続します。インターネットへの接続はお客様のネットワーク環境を利用します。インターネット回線契約・利用に伴う費用はお客様のご負担となります。
- ※ 6: 本製品の保証期間中は見守りサービスを利用することができます。保証期間以降のサービスの提供については、予告なく終了する場合があります。
- ※ 7: 長期保証の 15 年保証書はオーナーズ倶楽部より発行いたします。ニチコンオーナーズ倶楽部の会員登録後に申請してください。
- ※ 8: 室内リモコン(オプション別売品)は 5 年保証となります。

構成例



- ① **パワーコンディショナ**
 システムや家庭負荷の状況を常に監視し、必要に応じて外付け太陽光発電またはシステムの電力を蓄電池ユニットへ充電したり、蓄電池ユニットに蓄えた電力を放電します。
- ② **自動切替開閉器**
 パワーコンディショナと連携し、システムの状態（通電 / 停電）に応じて自動的に開閉動作を行います。
 通電時：閉 (ON) / 停電時：開 (OFF して電路を遮断しパワーコンディショナが自立運転します。)
- ③ **蓄電池ユニット**
 リチウムイオン蓄電池とそれを監視コントロールするバッテリーマネジメントシステムで構成されています。パワーコンディショナを介して電力を蓄える、または蓄えた電力を放電します。
- ④ **スマートフォン**
 専用アプリで充電・放電状態の表示や各運転モードの設定が行えます。専用アプリのご利用には、パワーコンディショナと通信するために、無線 LAN ルーターをパワーコンディショナに有線 LAN で接続する必要があります。停電時にパワーコンディショナに接続している無線 LAN ルーターに電気が供給されていない場合や、通信圏外の場合は、専用アプリは利用できません。
- ⑤ **室内リモコン (オプション)**
 表示画面を備えた操作パネルです。充電・放電状態の表示や各運転モードの設定が行えます。
- ⑥ **ルーター**
 パワーコンディショナをスマートフォンやインターネットと接続するための機器です。
 「特定負荷対応型」で配線する場合は、停電時に電気を供給できる特定のコンセントを使用してください。
- ⑦ **太陽光発電パネル**
 外付け太陽光発電を併設している場合は、外付け PV パワーコンディショナに接続し、太陽光を受けて発電します。
- ⑧ **外付け PV パワーコンディショナ**
 外付け太陽光発電を併設している場合は、太陽光発電パネルが発電した電力（直流）を、ご家庭で使える電力（交流）に変換します。また、外付け太陽光発電システム全体の運転を制御します。
- ⑨ **ご家庭用コンセント**
 家庭負荷用の電源コンセントです。通常時だけでなく、停電時でも本システムから電力を供給できます。
 「特定負荷対応型」で配線する場合、停電時には特定のコンセントにのみ蓄電システムから電力を供給します。
- ⑩ **蓄電システム用ブレーカ**
 パワーコンディショナに過電流・漏電が発生した場合、自動的に電路を遮断し、二次被害を防ぎます。
 また、入切スイッチを使って蓄電システムの起動および停止を行います。
- ⑪ **標準分電盤**
 契約ブレーカ、主幹漏電ブレーカおよび分岐ブレーカを内蔵しています。
 「特定負荷対応型」で配線する場合、別途特定負荷分電盤が必要です。
- ⑫ **電力量計**
 買電用と売電用の 2 種類があり、電力会社から購入した電力（買電）と、電力会社に売る余剰電力（売電）を計量します。
- ⑬ **電力会社送電線**
 不足電力を電力会社から購入し（買電）、太陽光発電による余剰電力を電力会社へ送ります（売電）。

取り扱い上のお願

設置場所について

共通

■下記のような場所には設置しない

パワーコンディショナ・蓄電池ユニット

- 屋内
- 標高 2000 m より高いところ
- 岩礁隣接地域
- 重塩害地域
- 揮発性、可燃性、腐食性およびその他の有害ガスのあるところ
- 振動、衝撃の影響が大きいところ
- 油蒸気のあるところ
- 浸水のおそれがあるところ
- 電界の影響が大きいところ
- 車両と接触するおそれや、排ガスが直接あたるところ
- 風通しが悪いところ（物置、倉庫、シャッター付きの車庫を含む）
- 販売会社で決められていないところ
- 日射が長時間当たるところ*1
- 結露および氷結のあるところ
- パワーコンディショナ設置時に上面が地上から 1800 mm 超えるところ*2
(豪雪地帯*3 では 2500 mm 超えるところ*2)
- 下記の温度範囲以外のところ
設置環境温度： - 30℃～+45℃（パワーコンディショナ）
 - 20℃～+40℃（蓄電池ユニット）
動作温度*4： - 20℃～+40℃（パワーコンディショナ）
 - 10℃～+40℃（蓄電池ユニット）

室内リモコン・自動切替開閉器

- 屋外
- 温度変化が激しいところ
- 揮発性、可燃性、腐食性およびその他の有害ガスのあるところ
- 振動、衝撃の影響が大きいところ
- 水蒸気、油蒸気、雨水、結露、氷結のあるところ
- 電界の影響が大きいところ
- 直射日光が当たるところ
- 下記の温度範囲以外の場所
設置環境温度： 0℃～+40℃（室内リモコン）
 - 5℃～+40℃（自動切替開閉器）
動作温度*4： 0℃～+40℃（室内リモコン）
 - 5℃～+40℃（自動切替開閉器）

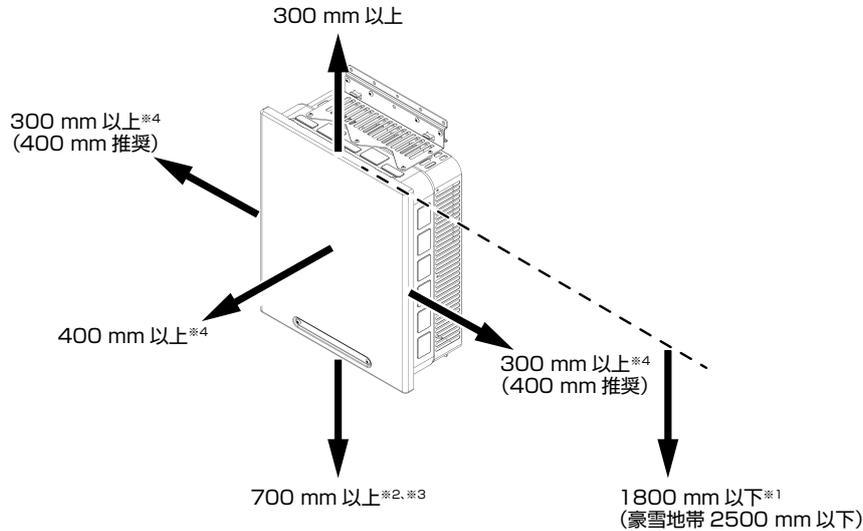


- ※ 1: パワーコンディショナを直接日光が当たる場所へ設置する場合は、オプションの日除け板 (ES-E1H1) が必要です。蓄電池ユニットは、原則、直射日光が当たる場所への設置はできません。
- ※ 2: 設置条件を満たしていない場合、点検・修理等を行う際に足場の設置費用を請求する場合があります。
- ※ 3: 累年平均積雪積算値が 5000 cm 以上の地域（豪雪地帯）の存する道府県または市町村を指します。
- ※ 4: 動作温度範囲を超えると動作が停止したり出力が低下しますが範囲内に戻ると自動復帰します。また、動作温度範囲内であっても充放電電力が低下する場合があります。

最低離隔距離について

パワーコンディショナ・蓄電池ユニットの周囲は、排熱とメンテナンスのために、以下の寸法以上の距離を確保してください。また、それらの妨げにならないよう、最低離隔距離範囲内には物を置かないでください。

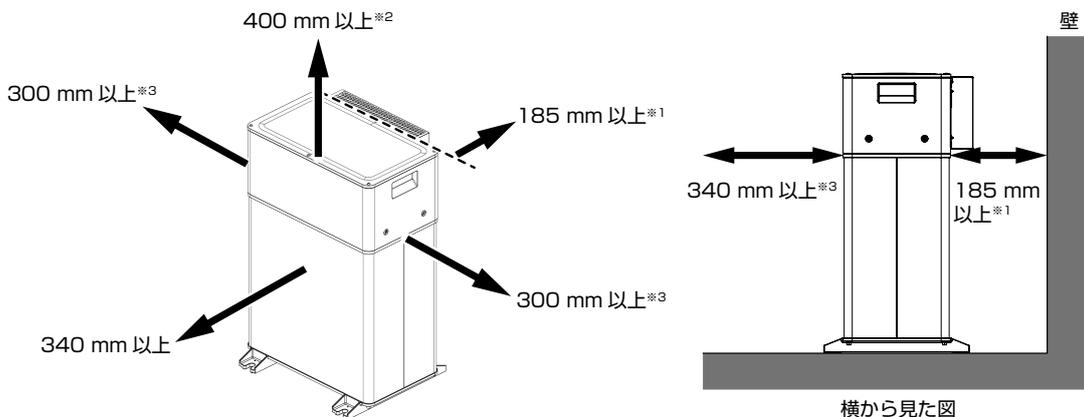
パワーコンディショナ (ES-U5)



左右 : 300 mm 以上*⁴(400 mm 推奨)
 上 : 300 mm 以上
 前 : 400 mm 以上*⁴
 上面 : 1800 mm 以下*¹
 下 : 700 mm 以上*²、*³

- ※ 1: パワーコンディショナの上面が地上から 1800 mm を超えるところには設置できません。(ただし、豪雪地帯では 2500 mm を超えるところ) 設置条件を満たしていない場合、点検・修理等を行う際に足場の設置費用を請求する場合があります。
- ※ 2: 蓄電池ユニットをパワーコンディショナの真下に設置する場合も、パワーコンディショナの離隔距離を確保してください。
- ※ 3: 蓄電池ユニットをパワーコンディショナの真下に設置する場合、外気温が 40℃ 以下でも出力抑制が起こる可能性があります。
- ※ 4: 「左右」がそれぞれ 600 mm 以上、および設置場所までの搬入経路を確保 (経路に障害物があっても移動できること) できる場合は、「前」は最短 350 mm となります。

蓄電池ユニット (ES-E1M1/ES-E1L1)

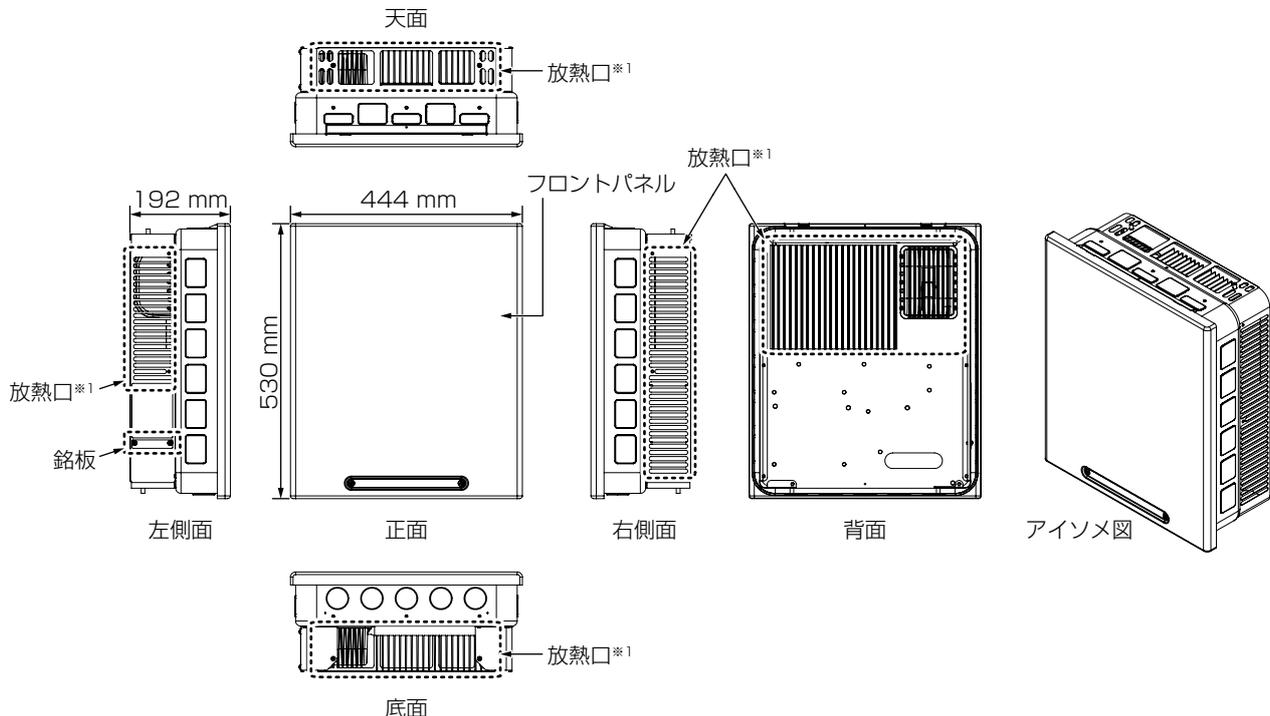


左右 : 300 mm 以上*³
 上 : 400 mm 以上*²
 前 : 340 mm 以上*³
 背面 : 185 mm 以上*¹

- ※ 1: 放熱口突起を除く筐体背面からの距離
- ※ 2: 蓄電池ユニットをパワーコンディショナの真下に設置する場合も、蓄電池ユニットの離隔距離を確保してください。
- ※ 3: 「左右」がそれぞれ 600 mm 以上、および設置場所までの搬入経路を確保 (経路に障害物があっても移動できること) できる場合は、「前」は最短 97 mm となります。

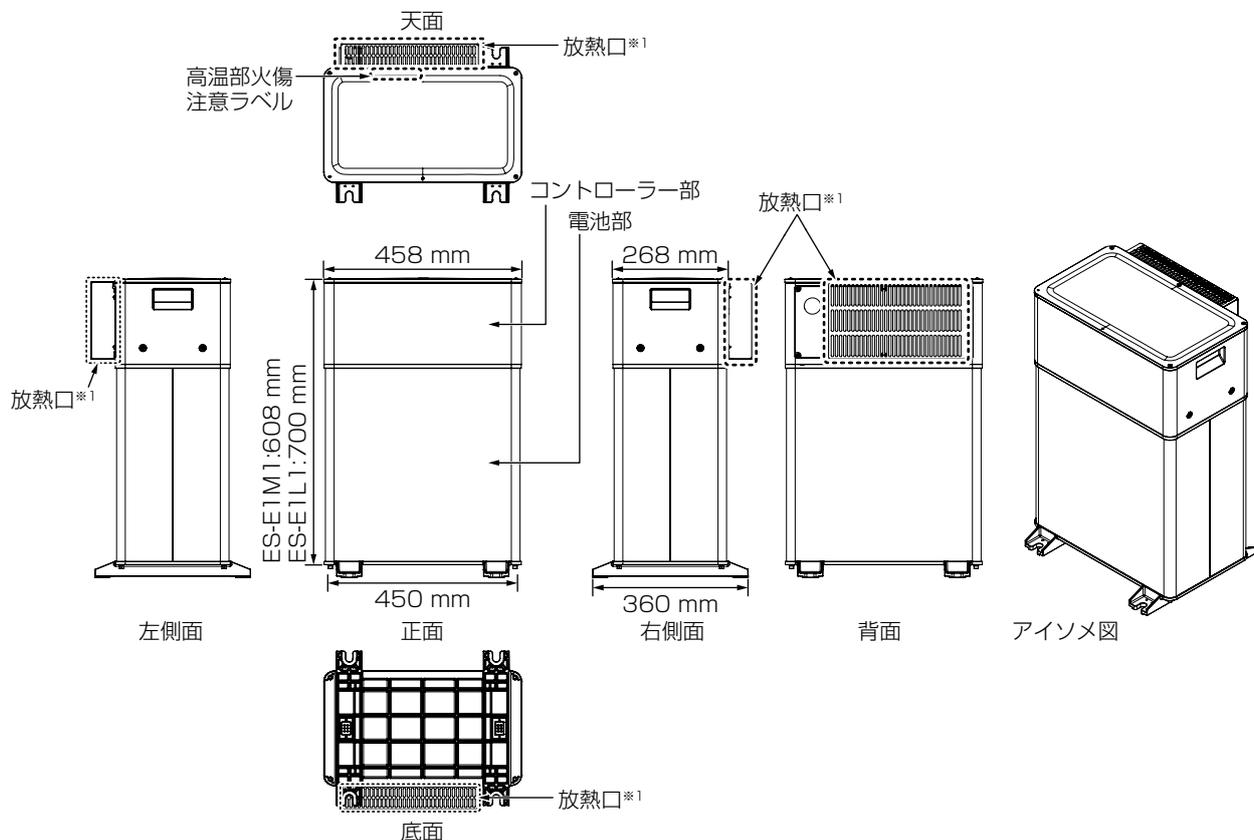
外形寸法図 / 各部名称

パワーコンディショナ (ES-U5)



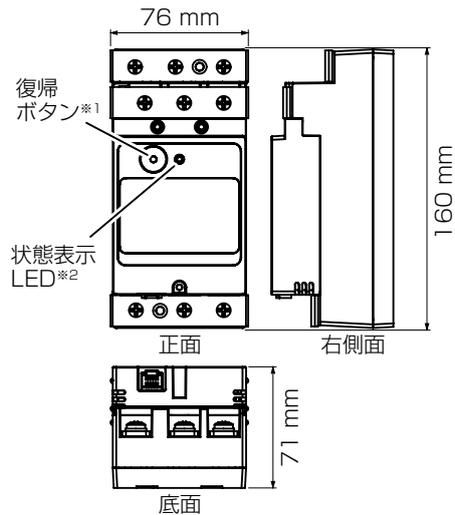
※ 1: 放熱口が塞がると温度上昇により蓄電システムが自動停止する場合があります。放熱口を塞がないようご注意ください。

蓄電池ユニット (ES-E1M1/ES-E1L1)



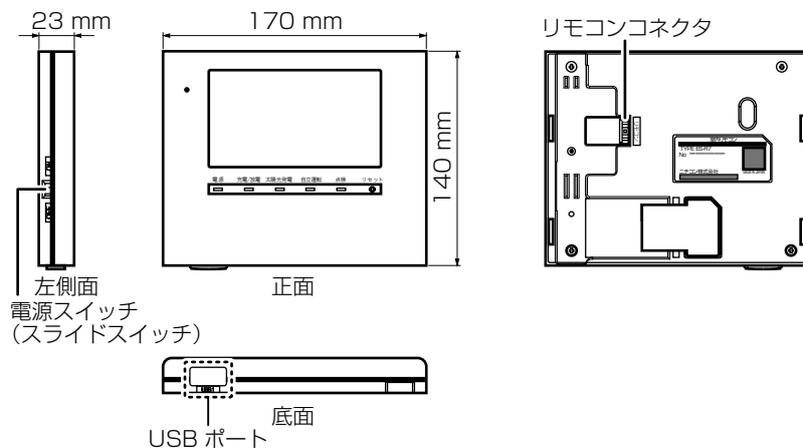
※ 1: 放熱口が塞がると温度上昇により蓄電システムが自動停止する場合があります。放熱口を塞がないようご注意ください。

自動切替開閉器 (ES-B8E)



- ※ 1: 復帰ボタンを押す場合は 1 回のみ短押ししてください。なお、停電時以外に本ボタンを短押しすると、2 秒程度電気の供給が瞬断します。途中で電源が途切れると不具合を生じる家電製品や機器（医療機器等）は接続しないでください。
- ※ 2: LED で自動切替開閉器の状態を示します。
- 緑点灯：系統運転
 - 赤点灯：自立運転
 - 緑赤点滅（0.2 秒間隔）：故障
 - 緑赤点滅（2 秒間隔）：診断中

室内リモコン (ES-R7)



メモ

- 室内リモコンはオプション（別売品）です。
- 室内リモコンの各部の名称とはたらきについては、「室内リモコン各部の名称とはたらき」（21 ページ）を参照してください。

スマートフォン専用アプリについて

専用アプリの設定について

- お手持ちのスマートフォンの端末にスマートフォン専用アプリケーションをインストールすると、専用アプリから蓄電システムの操作や稼働状態、履歴を確認することができます。
- 専用アプリで本システムを操作するためには、スマートフォンを LAN に接続するための無線 LAN ルーター（市販品）をご用意いただき、パワーコンディショナと有線 LAN にて接続していただく必要があります。無線 LAN ルーターを設置しない場合は、専用アプリを使用できないため、別途室内リモコン（オプション）が必要です。

メモ

- 無線 LAN ルーター（市販品）は、パワーコンディショナと有線 LAN で接続し、かつスマートフォンと Wi-Fi 接続できるものをご用意ください。
- 専用アプリは、パワーコンディショナに接続された無線 LAN ルーターの Wi-Fi 接続可能エリア外からは操作できません。（例えば自宅の外は、Wi-Fi 接続圏外のため専用アプリの操作はできません。）Wi-Fi 接続エリアに入ると自動的に Wi-Fi 接続する機能（「自動接続」）を設定すると便利にご利用いただけます。「自動接続」の設定については、スマートフォン端末の操作方法をご確認ください。
- 専用アプリはスマートフォンの端末から Wi-Fi 接続によりルーターを経由して本システムと通信を行います。なお、無線 LAN ルーターがインターネットに接続していない場合、スマートフォンのモバイル通信が優先され、専用アプリが通信できない場合があります。その際は、スマートフォンを機内モードにするなどして、モバイル通信をオフにしてください。
- 専用アプリは、Android™ 端末は Android 9 以降、iPhone は iOS 15 以降の OS に対応しています。スマートフォンの OS に更新があった場合は、専用アプリが正常に動作しない可能性があります。その場合、対応版専用アプリの準備までお待ちいただく場合があります。なお、他の OS や PC 等には対応していません。
- 専用アプリは、すべてのスマートフォン、すべてのお客様のご利用環境での動作を保証するものではありません。
- 専用アプリは、同一のパワーコンディショナにスマートフォン複数台の専用アプリを同時に 4 台まで接続できます。5 台以上を同時に接続すると、専用アプリが正常に動作しないおそれがあります。
- 専用アプリは、必ず最新バージョンに更新してご利用ください。バージョンが古い場合は正常に動作しないおそれがあります。アプリ更新の方法については、スマートフォン端末の操作方法をご確認ください。
- サービス対応時や施工業者による操作中は、お客様の専用アプリは使用できません。

1 専用アプリをインストールする

■ ダウンロード画面例



スマートフォンの専用アプリ（無料）を、Google Play もしくは App Store からインストールしてください。（ダウンロードには通信費用が発生することがあります）

① QR コードを読み取る。

● Android の場合



<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.nichicon.batterycontroller>

● iOS (iPhone) の場合



<https://apps.apple.com/jp/app/id6462842978>

② 画面に従ってインストールする。

メモ

- 専用アプリのインストールは、パワーコンディショナ設置後に実施してください。専用アプリを設置前にインストールをした場合は、必ず最新バージョンに更新してからご利用ください。

2 パワーコンディショナとの接続を準備する

- 「契約ブレーカ」、「主幹漏電ブレーカ」、「蓄電システム用ブレーカ」を「ON」にしてください。
- 「無線 LAN ルーター」を「ON」にしてください。
- 専用アプリの機能を使うために、お使いのスマートフォン本体の Wi-Fi 設定を行ってください。
 - ① パワーコンディショナが有線接続されているルーターの SSID を確認してください。
 - ② スマートフォンの Wi-Fi 設定を開き、①で確認した SSID に接続してください。

メモ

- 専用アプリは、パワーコンディショナとの接続が必要です。「契約ブレーカ」、「主幹漏電ブレーカ」、「蓄電システム用ブレーカ」が「OFF」の場合、パワーコンディショナと通信できないため接続できません。

3 専用アプリを起動する

専用アプリの初回起動時にダイアログ*¹が表示された場合は、各設定を行ってください。

- ① “ローカルネットワーク上のデバイスの検索および接続を求めています” のダイアログは、必ず「許可」を選択してください。「許可しない」場合、パワーコンディショナを検出できないため接続できません。
- ② “通知を送信します” のダイアログは、「許可」を選択してください。「許可しない」場合、蓄電システムが何らかの原因で一時的に停止（または停止状態）のときに、その通知を受信できません。

※ 1：スマートフォン本体の設定から、“ローカルネットワーク接続” や “通知” の設定を行う場合は、スマートフォン端末の操作方法をご参照ください。

重要

専用アプリはローカルネットワーク通信を使用します。

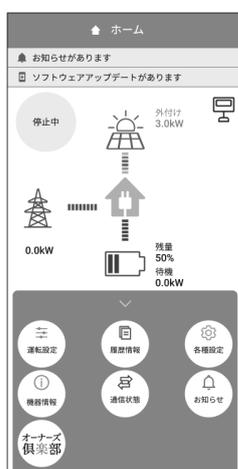
- “ローカルネットワーク” の接続が許可されていない場合、専用アプリはご利用いただけません。
- “通知” 機能が許可されていない場合、本システムが何らかの原因で一時的に停止（または停止中の状態）のときに、その通知を受信できません。



メモ

- “通知” 機能は、パワーコンディショナと接続している無線 LAN ルーターがインターネットに接続している場合のみ、ご利用いただけます。（76 ページ参照）

4 パワーコンディショナに接続する



スマートフォンを LAN に接続するための無線 LAN ルーターと接続しているパワーコンディショナを、自動的に検出して接続します。

専用アプリとパワーコンディショナの接続が成功すると、「ホーム」画面を表示します。

専用アプリの詳細は、次ページ以降をご覧ください。



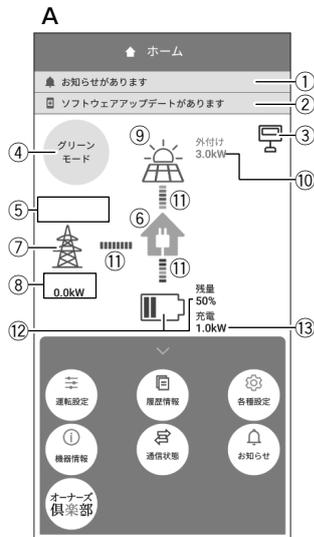
メモ

- 「ローカルネットワーク権限」が許可されていない場合は、パワーコンディショナを検出できないため接続できません。
- 専用アプリは、ルーターの通信圏内で操作してください。通信圏外ではパワーコンディショナとの接続はできません。
- 施工時に本システムの試運転が実施されていない場合は、専用アプリによる操作はできません。専用アプリを終了し、お買い上げの販売会社へご連絡ください。
- 点検コード「BC662」が表示された場合、本システムをインターネットに接続しないでご利用される場合はそのまま「OK」をタッチすると「ホーム」画面に切り替わります。そのままご利用ください。（85 ページ）
- スマートフォンのプッシュ通知が「OFF」の場合は、プッシュ通知「ON」を推奨する画面が表示されます。「通知設定」ボタンをタッチしてスマートフォン端末の設定を変更してください。

専用アプリの表示・画面構成について

専用アプリに表示される電力値や残量は目安としてご利用ください。

■ ホーム画面例 1



A 専用アプリのホーム画面表示例を示します。

- ① **お知らせ^{*1}**
お知らせリストに未読のメッセージ^{*1}があるとき表示します。タッチするとお知らせに関する画面を表示します。
- ② **ファームウェア更新**
ファームウェアに更新があるとき表示します。
- ③ **ネットワーク状態アイコン**
パワーコンディショナとルーターの接続状態^{*2}を表示します。

	ルーターを経由して専用アプリとパワーコンディショナが接続している場合
	パワーコンディショナとルーター、ルーターと専用アプリいずれかが接続していない場合

- ④ **運転モード**
蓄電システムの現在の運転モードを表示します。
外部からの制御により運転しているときは、見守りサーバー（見守り）、ECHONET Lite^{*4}対応のHEMS^{*3}(ECL)、AI自動制御（AI）、気象警報制御（気象）など、運転モードと併せて表示します。
- ⑤ **制御状態表示**
 - 電力会社による発電抑制が行われているときに「指定電力運転中」を表示します。表示中は売電量が減る場合があります。
 - 外部制御による運転モード（25 ページ）、かつ放電電力を指定されて運転するときに表示されます。

- ⑥ **住宅アイコン**
ご家庭内を意味します。
- ⑦ **電柱アイコン**
系統（電力会社）を意味します。

- ⑧ **売買電電力 [kW]**
売電、買電の状態および売買電電力^{*5}を表示します。

売電	100 W 以上電力を売電している場合
買電	100 W 以上電力を買電している場合
非表示	売買電電力が 100 W 未満の場合

- ⑨ **太陽光発電アイコン**
外付け太陽光発電の状態を表示します。

	外付け太陽光発電の電力が 100 W 以上の場合
	外付け太陽光発電の電力が 100 W 未満の場合 外付け太陽光発電が発電していない場合 外付け太陽光発電を併設していない場合

- ⑩ **太陽光発電電力 [kW]**
外付け太陽光発電電力を表示します^{*9}。

- ⑪ **電力の流れ**
各機器間の電力の流れをアニメーションで表示します。

流れなし	100 W 未満 ^{*6} の場合
遅い流れ	100 W 以上 1.0 kW 未満の場合
速い流れ	1.0 kW 以上の場合

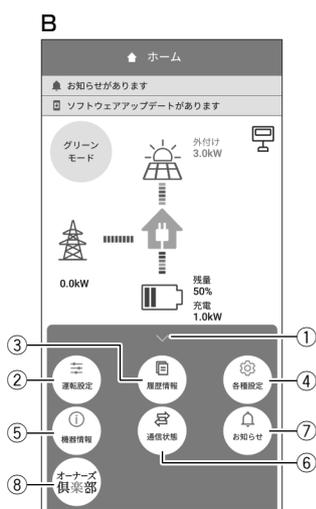
- ⑫ **蓄電池アイコン [%]**
蓄電池の残量をアイコンと数値で表示します^{*7}。

- ⑬ **蓄電池状態および充放電電力 [kW]**
蓄電池状態および蓄電池充放電電力を表示します^{*5, *8, *9}。

放電	100 W 以上電力を放電している場合
充電	100 W 以上電力を充電している場合
待機	充放電電力が 100 W 未満の場合 充放電を行っていない場合

- ※ 1: お知らせは未読のままにしないでください。万が一の機器故障時に早期発見、早期対処するためにも日頃から「お知らせがあります」表示が出た場合はすぐにご確認ください。
- ※ 2: インターネット接続状態とは異なります。ネットワーク接続状態は、「ネットワークの接続状態を確認する」(59 ページ)を参照してください。
- ※ 3: 「HEMS」は、Home Energy Management System の略です。家庭で使うエネルギーを賢く管理するシステムです。HEMS のコントローラが蓄電システムと通信するためには ECHONET Lite^{※4} の通信規格が必要です。
- ※ 4: 「ECHONET Lite」(エコネットライト)は、エコネットコンソーシアムの登録商標です。
- ※ 5: 他の機器 (HEMS など) の値とは異なる場合があります。目安としてご利用ください。
- ※ 6: 電力が小さい (100 W 未満) 場合でも、センサーの誤差などにより、電力の流れが表示される場合があります。
- ※ 7: 一度使い切った電池がしばらくすると使える場合があるように、蓄電池特性により、しばらくすると表示が変わることがあります。目安としてご利用ください。
- ※ 8: 蓄電池の充放電電力は、家庭内の消費電力や外付け太陽光発電電力が非常に小さい場合は、表示誤差 (0.1kW 程度) が発生する場合があります。目安としてご利用ください。
- ※ 9: 100 W 未満の場合は、0.0 kW と表示します。

■ ホーム画面例 2



B 専用アプリの画面構成を示します。

① ドロワーメニュー

タッチまたはスワイプすると各ボタンを表示します。各ボタンからさまざまな設定・操作を行います。

② 運転設定

運転開始や運転停止、運転モードの選択や充放電時間に関するメニューを開きます。

運転モード設定	29 ページ
充放電時刻設定	31 ページ
運転停止 / 運転開始	68、72 ページ

③ 履歴情報

抑制履歴や各種グラフに関するメニューを開きます。

電圧上昇抑制履歴	42 ページ
発電 / 売買電グラフ	40 ページ
蓄電池充放電グラフ	

④ 各種設定

構成機器の各種設定に関するメニューを開きます。

太陽光発電設定	53 ページ
蓄電池設定	35 ページ
アプリ設定	※ 5

⑤ 機器情報

機器情報の各情報に関するメニューを開きます。

登録情報	44 ページ
設定情報	
パワコン時刻	

⑥ 通信状態

蓄電システムのネットワーク接続の通信状態を表示します。(59 ページ)

⑦ お知らせ

蓄電システムで発生した動作や障害に関する点検コードの一覧を表示します。(81 ページ)

⑧ オナーズ倶楽部^{※1, ※2, ※3} / おでかけ接続^{※1, ※2, ※3}

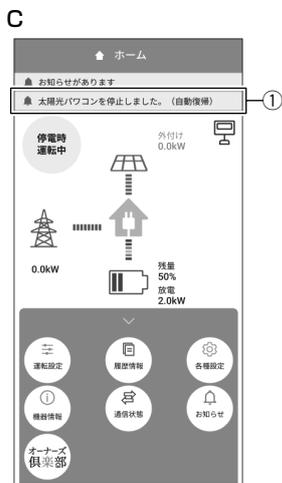
専用アプリの WebView でニチコンオナーズ倶楽部を表示します。ログインすると、蓄電システムの状態を WebView で表示します。(54 ページ)

- 専用アプリの更新状況により表示されない場合は、専用アプリを更新^{※4}してください。

- ※ 1: 専用アプリは、パワーコンディショナに接続された無線 LAN ルーターとの Wi-Fi 接続状況により、ボタン表示が異なります。
 - 専用アプリが Wi-Fi 接続できる場合: 「オナーズ倶楽部」を表示
 - 専用アプリが Wi-Fi 接続できない場合: 「おでかけ接続」を表示
- ※ 2: ニチコンオナーズ倶楽部の会員登録 (無料) およびニチコン見守りサービスの加入 (無料) が必要です。
- ※ 3: 専用アプリの WebView 表示は、インターネット接続が必要です。インターネットへの接続は、お客様スマートフォンのネットワーク環境を利用します。インターネット回線契約・利用に伴う費用はお客様のご負担となります。
- ※ 4: スマートフォン端末により、Android もしくは iPhone のアプリ更新方法をご確認ください。(アプリ更新には通信費用が発生することがあります。)

- ※ 5: 「アプリ設定」は、「利用規約」、「プライバシーポリシー」、「ライセンス情報」を表示します。
 - 利用規約：専用アプリの利用規約を表示
 - プライバシーポリシー：ニチコン個人情報保護方針を表示※ 6
 - ライセンス情報：本製品に使用されているソフトウェアライセンス情報を表示
- ※ 6: ニチコンホームページに自動的に接続して表示します。インターネットへの接続はお客様のスマートフォンのネットワーク環境を利用します。インターネット回線契約・利用に伴う費用はお客様のご負担となります。
 - ニチコン「個人情報保護方針」: <https://www.nichicon.co.jp/policy/>

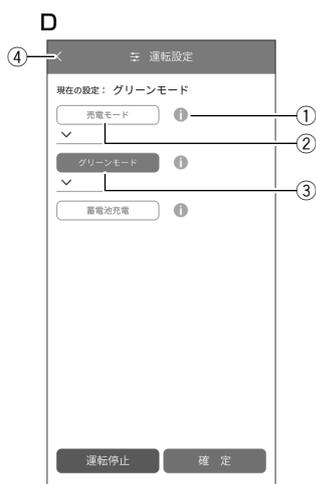
■ ホーム画面例 3



C 専用アプリのホーム画面（停電時）の表示例を示します。

- ① 停電時運転中の状態メッセージ
停電時運転中の状態をお知らせします。(56 ページ)

■ 画面ボタン例（運転設定画面）



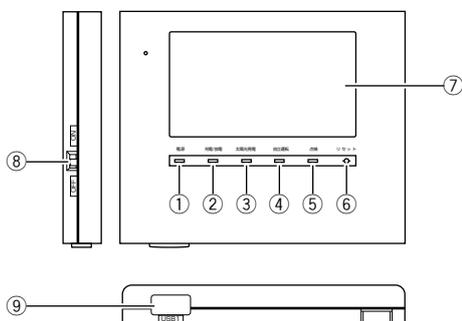
D 画面ボタン例を示します。

- ① **i**
タッチすると機能の説明を表示します。
- ② **亮電モード**
非選択状態のボタンを意味します。
- ③ **グリーンモード**
選択状態のボタンを意味します。
- ④ **<**
戻るボタンを意味します。
タッチすると前画面に戻ります。
設定を変更した状態でタッチするとキャンセル画面に切り替わります。

室内リモコン各部の名称とはたらき

室内リモコンの本体について

室内リモコンをオプションで設置した場合、室内リモコンでさまざまな設定・操作を行います。



① **電源ランプ**
室内リモコン ON 時に緑点灯します。

② **充電 / 放電ランプ**
運転状態を表示します。

緑点灯	蓄電池の充電または放電時
消灯	待機または停止時

③ **太陽光発電ランプ**
太陽光発電時に緑点灯します。

④ **自立運転ランプ**
自立運転中に緑点灯します。

⑤ **点検ランプ**
点検コード (BExxx/BFxxx) 発生中に緑点滅します。

⑥ **リセットボタン**
室内リモコンのマイコンをリセットします。(86 ページ)

⑦ **画面**
表示画面を兼ねたタッチパネルです。充電・放電状態の表示や各運転モードを設定できます。

⑧ **電源スイッチ (スライドスイッチ)**
室内リモコンの電源を ON/OFF します。

⑨ **USB**
通常は使用しません。サービス対応時に使用します。

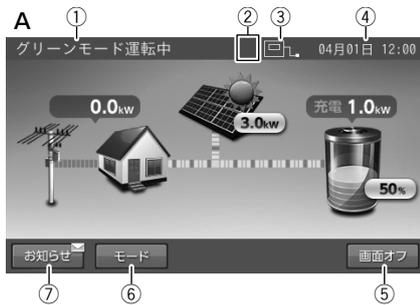
メモ

- 点検ランプが点滅しているときは、室内リモコンの画面に点検コードが表示されます。「点検コード (BExxx、BFxxx、Blxxx) が表示されたとき」(75 ページ) に従って処置してください。
- 蓄電システム運転中に、電源スイッチを「OFF」にしないでください。蓄電システムを停止したい場合は、「室内リモコンで蓄電システムを停止させる場合」(70 ページ) の操作を行ってください。

室内リモコンの表示・画面構成について

室内リモコンに表示される電力値や残量は目安としてご利用ください。

■ ホーム画面例 1



A ホーム画面の表示例を示します。

① 運転モード

蓄電システムの現在の運転状態を表示します。
外部からの制御により運転しているときは、見守りサーバー（見守り）、ECHONET Lite^{※2} 対応の HEMS^{※1} (ECL)、AI 自動制御 (AI)、気象警報制御（気象）、指定電力運転^{※3}（指定電力運転中）など、運転モード^{※4} と併せて表示します。

② 電圧上昇抑制アイコン

環境起因により電力会社側の電圧が上昇し、抑制が働いているときに表示されます。抑制されているため、買電する場合があります。

	抑制が働いている場合
--	------------

③ ネットワーク状態アイコン

パワーコンディショナとルーターの接続状態^{※5} を表示します。

	パワーコンディショナとルーターが接続している場合
	パワーコンディショナとルーターが接続していない場合

④ 現在日時

現在の日時を表示します^{※7}。

⑤ 画面オフボタン

タッチすると、画面をオフにします。画面オフ時は、液晶画面のどこかをタッチすると、画面を再表示します。

⑥ モードボタン

タッチすると、運転モードに関する設定画面が開きます。

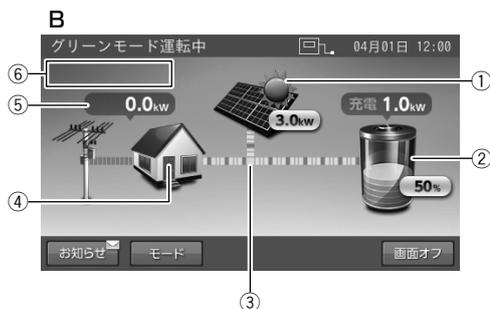
⑦ お知らせボタン^{※8}

タッチすると、お知らせに関する設定画面が表示されます。

	※8 未読がある場合には、右上に未読マーク「」が表示されます。
--	---------------------------------

- ※ 1: 「HEMS」は、Home Energy Management System の略です。家庭で使うエネルギーを賢く管理するシステムです。HEMS のコントローラが蓄電システムと通信するためには ECHONET Lite^{※2} の通信規格が必要です。
- ※ 2: 「ECHONET Lite」（エコーネットライト）は、エコーネットコンソーシアムの登録商標です。
- ※ 3: 指定電力運転は、外部制御による運転モード（25 ページ）、かつ、放電電力を指定されて運転していることを示します。
- ※ 4: 外部制御による運転モードが「蓄電池負荷追従放電」もしくは「蓄電池逆潮流放電」のときは、室内リモコンでは、「ECL 蓄電池放電運転中」や「指定電力運転中 蓄電池放電運転中」と表示します。
- ※ 5: インターネット接続状態とは異なります。ネットワーク接続状態は、「室内リモコンでネットワーク接続状態を確認する場合」（60 ページ）を参照してください。
- ※ 6: パワーコンディショナに無線 LAN ルーターを接続しない場合は、ルーターと接続していないアイコン状態「」が常に表示されます。
- ※ 7: ネットワーク接続していない場合は、ご利用中に少しずつずれが発生しますので、定期的に時刻の設定を行ってください。
- ※ 8: お知らせは未読のままにしないでください。万が一の機器故障時に早期発見、早期対処するためにも日頃から「お知らせ」に未読マーク「」の表示が出た場合はすぐにご確認ください。

■ ホーム画面例 2



B ホーム画面の表示例を示します。

① 太陽光発電アイコン / 太陽光発電電力 [kW]

タッチすると、外付け太陽光発電に関する設定情報を表示します。

- 太陽光発電アイコン

	外付け太陽光発電の電力が 100 W 以上の場合
	外付け太陽光発電の電力が 100 W 未満の場合 外付け太陽光発電が発電していない場合 外付け太陽光発電を併設していない場合

- 太陽光発電電力 [kW]

外付け太陽光発電電力を表示します*²。

② 蓄電池アイコン / 蓄電池状態 / 蓄電池充放電電力

タッチすると、蓄電池の各種設定に関するメニューを開きます。

- 蓄電池アイコン

放電中は緑色に、充電中は橙色に表示します。待機中および停止中、または充放電電力が 100 W より低い場合は、直前の色を表示します。

- 蓄電池残量 [%]

蓄電池の残量を表示します*⁴。

- 蓄電池状態および蓄電池充放電電力 [kW]

放電	100 W 以上電力を放電している場合
充電	100 W 以上電力を充電している場合
待機	充放電電力が 100 W 未満の場合 充放電を行っていない場合
表示なし	停止中

③ 電力の流れ

各機器間の電力の流れをアニメーションで表示します。

流れなし	100 W 未満* ³ の場合
遅い流れ	100 W 以上 1.0 kW 未満の場合
速い流れ	1.0 kW 以上の場合

④ 家アイコン

ご家庭内を意味します。タッチすると、各種設定 / グラフの各種設定に関するメニューを開きます。

⑤ 電柱アイコン

系統 (電力会社) を意味します。

- 売電・買電の状態および売買電電力 [kW] *¹, *²

売電	100 W 以上電力を売電している場合
買電	100 W 以上電力を買電している場合
表示なし	売買電電力が 100 W 未満の場合

⑥ 制御状態表示

- 電力会社による発電抑制が行われているときに「指定電力運転中」を表示します。表示中は売電量が減る場合があります。
- 外部制御による運転モード (25 ページ)、かつ放電電力を指定されて運転するときに表示されます。

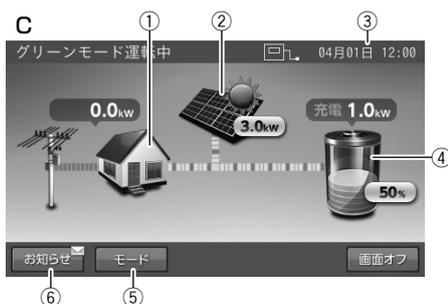
※ 1: 他の機器 (HEMS など) の値とは異なる場合があります。目安としてご利用ください。

※ 2: 100 W 未満の場合は、0.0 kW と表示します。

※ 3: 電力が小さい (100 W 未満) 場合でも、センサーの誤差などにより、電力の流れが表示される場合があります。

※ 4: 一度使い切った電池がしばらくすると使える場合があるように、蓄電池特性により、しばらくすると表示が変わることがあります。目安としてご利用ください。

■ ホーム画面例 3



C 室内リモコンの画面構成を示します。
専用アプリで操作や設定をする場合は、室内リモコンでの操作や設定は必要ありません^{※1}。

① 家アイコン

機器情報やグラフの各情報に関するメニューを表示します。

登録情報	46 ページ
設定情報	
通信状態	60 ページ
グラフ	39 ページ
運転停止 / 運転開始	70、74 ページ

② 太陽光パネルアイコン

外付け太陽光発電に関する登録情報を表示します。

太陽光発電設定	53 ページ
---------	--------

③ 現在日時

現在日時の設定画面を表示します。(51 ページ)

④ 蓄電池アイコン

蓄電池の各種設定に関するメニューを表示します。

蓄電池設定	36 ページ
-------	--------

⑤ モードボタン

運転開始や運転停止、運転モードに関するメニューを表示します。

運転モード設定	30 ページ
充放電時間帯設定	32 ページ

⑥ お知らせボタン

蓄電システムで発生した動作や障害に関する点検コードの履歴や抑制履歴を表示します。

お知らせリスト	82 ページ
抑制履歴	43 ページ
電圧上昇抑制履歴	

※ 1: 停電時に安全を確認してから電気を利用したい場合は、室内リモコンを設置している場合のみ、室内リモコンで設定(47 ページ)できます。

■ ホーム画面例 4



D ホーム画面（停電時）の表示例を示します。

① 給電停止 / 給電開始ボタン^{※1}

タッチすると、停電時に蓄電池から家庭内負荷へ給電を停止または開始します。

給電停止 / 給電開始	66 ページ
-------------	--------

② 停電時運転中の状態メッセージ

停電時運転中の状態をお知らせします。(56 ページ)

※ 1: 室内リモコンを設置している場合のみ、室内リモコンで設定することができます。

■ 画面例（運転モード設定）



E 画面ボタン例を示します。

①

タッチすると機能の説明を表示します。

②

非選択状態のボタンを意味します。

③

選択状態のボタンを意味します。

通常時の使い方

システムの各種運転モードについて

本製品は、外部から制御できる機能を有しています。そのため、お客様が設定した運転モードとは異なる運転モードに切り替わる場合があります。

運転モード	設定できる運転モード	モード説明	モード説明
自動運転モード	グリーンモード★	放電時間帯	太陽光の発電電力を家庭内負荷に供給し、余剰電力がある場合は、各種設定に関係なく蓄電池ユニットへ充電します。不足分は蓄電池ユニットから放電します。
		充電時間帯	太陽光の余剰電力の有無に関係なく蓄電池ユニットへ充電します。
	売電モード	放電時間帯	太陽光の発電電力を家庭内負荷に供給し、余剰電力がある場合は売電します。不足分は蓄電池ユニットから放電します。
		充電時間帯	太陽光の余剰電力の有無に関係なく蓄電池ユニットへ充電します。
手動運転モード	蓄電池充電	太陽光の発電状態や時間帯、充電上限設定に関係なく蓄電池ユニットへ充電します。	

● 外部制御のみの運転モード※¹ について

外部制御による運転モード	モード説明
蓄電池負荷追従放電	太陽光の発電電力を家庭内負荷に供給し、余剰電力がある場合は売電します。不足分は蓄電池ユニットから放電します。
蓄電池逆潮流放電	【電力事業者と特定の契約をした場合のみ】 指定された電力で蓄電池ユニットから放電します。蓄電池ユニットの放電電力が逆潮流して電力事業者に供給される場合があります。

★：製品出荷時の設定は「グリーンモード」です。

※¹：HEMS や見守りサーバーなどの外部制御により運転します。お客様が専用アプリや室内リモコンで設定することはできません。

メモ

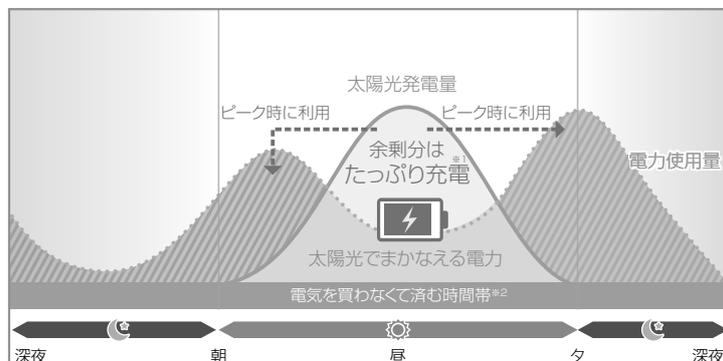
- 外付け太陽光発電を併設していない場合、グリーンモードおよび売電モードは同じ動作になります。
- 雨天・曇天時は十分な発電電力が確保できず、充電量が少なくなる場合があります。
- 各種設定については以下を参照してください。
 - 充放電時間帯の設定：「システムの充放電時刻を設定する」(31 ページ)
 - 蓄電池ユニットの設定：「蓄電池ユニットの充電上限値・放電下限値について」(34 ページ)

自動運転モード

グリーンモード

昼間、太陽光発電電力を家庭内負荷に供給し、余剰分を蓄電池ユニットに充電します。蓄えた電力は、太陽光の発電電力で補えない場合に家庭内負荷に供給することで、電力会社からの購入電力を減らすモードです。夜間の電気料金が太陽光の売電価格より高い方にお勧めです。

■ グリーンモード



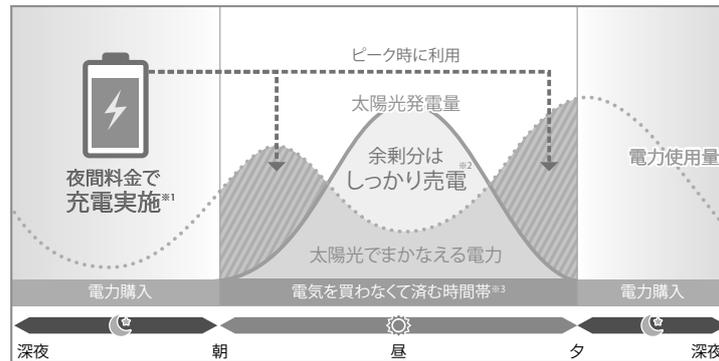
- ※ 1: ● 満充電後の余剰分は売電します。
- 蓄電池ユニットの充電電力の低下により、余剰電力の一部が充電できず売電される場合があります。
- ※ 2: ご家庭での電気使用量によって異なります。

- 放電時間帯は、昼間、太陽光発電電力を家庭内負荷に供給し、太陽光発電電力に余剰がある場合は、蓄電池ユニットの充電上限値に関係なく、蓄電池ユニットに充電します。太陽光発電電力が不足している場合や発電電力がない場合は、蓄電池ユニットから放電します。蓄電池ユニットから放電しても不足する場合は、電力会社から買電して家庭内負荷に供給します。
- 充電時間帯は、太陽光発電電力の余剰電力の有無に関係なく、蓄電池ユニットの各種設定（充電上限値、最大充電電力設定）に従い充電を行います。余剰電力が不足している場合や充電電力を補えない場合は、電力会社から買電して充電を行います。
- 太陽光発電の余剰電力のうち 200 W 程度は充電には利用せず、必ず売電となります。また、蓄電池ユニットが満充電の場合や、蓄電池ユニットの充電電力が低下している場合は、充電できずに売電される場合があります。なお、売電中は蓄電池ユニットから放電しません。

売電モード

昼間、太陽光発電電力を家庭内負荷に供給し、余剰分を売電します。電気料金が割安な深夜時間帯に電力会社の電力から充電を行い、蓄電池ユニットからの放電を電気料金が割高な昼間に行うことで、電気料金の節約が可能になります。夜間の電気料金が太陽光の売電価格より安い方にお勧めです。

■ 売電モード



※ 1: 料金は電力会社やプランによって異なります。

※ 2: 売電価格は年度ごとに決まりますので、詳しくはお買い上げの販売会社にお問い合わせください。

※ 3: ご家庭での電気使用量によって異なります。

- 放電時間帯は、昼間、太陽光発電電力を家庭内負荷に供給し、余剰分を売電します。太陽光発電電力が不足している場合や発電電力がない場合は、蓄電池ユニットから放電します。蓄電池ユニットから放電しても不足する場合は、電力会社から買電して家庭内負荷に供給します。なお、売電中は蓄電池ユニットから放電しません。
- 充電時間帯は、太陽光発電電力の余剰電力の有無に関係なく、蓄電池ユニットの各種設定（充電上限値、最大充電電力設定）に従い充電を行います。余剰電力が不足している場合や充電電力を補えない場合は、電力会社から買電して充電を行います。

手動運転モード

蓄電池充電

「蓄電池充電上限値」の設定に関係なく、「蓄電池最大充電電力設定」に従い蓄電池ユニットへ充電を行うモードです。

- 太陽光発電電力は蓄電池ユニットへの充電を優先して行います。太陽光発電から蓄電池ユニットへの充電電力が不足する場合は、不足分を電力会社から買電して充電を行います。
- 太陽光発電電力が充電電力を上回っている場合は、家庭内負荷へ電力を供給します。太陽光発電電力が、充電電力と家庭内負荷への両方の電力供給を上回った場合は、余剰分を売電します。なお、蓄電池ユニットの充電電力の低下により、太陽光発電の一部が充電できず売電される場合があります。
- 蓄電池ユニットが満充電になり次第、充電動作を終了し、待機状態になります。待機状態になってから6時間が経過した後、蓄電池充電が設定される直前の自動運転モードで動作します。

外部制御のみの運転モード

外部制御による以下2つの放電モードは、お客様が専用アプリや室内リモコンで設定することはできません。

蓄電池負荷追従放電

蓄電池ユニットから放電を行うモードです。

- 太陽光発電電力は家庭内負荷への供給を優先して行き余剰分を売電します。売電中は蓄電池ユニットは充放電を行いません。太陽光発電が不足している場合や発電電力がない場合は、蓄電池ユニットから放電します。蓄電池ユニットから放電しても不足する場合は、電力会社から買電して家庭内負荷に供給します。
- 蓄電池ユニットが「蓄電池放電下限値」になり次第、放電動作を終了し、待機状態になります。待機状態になってから6時間が経過した後、蓄電池負荷追従放電が設定される直前の自動運転モードで動作します。

蓄電池逆潮流放電

外部からの制御により指定された電力で蓄電池ユニットから放電を行うモードです。

- 太陽光発電電力と蓄電池放電電力の合計が家庭内負荷より大きい場合、上回った分を逆潮流して電力事業者に供給します。
- 太陽光発電電力と蓄電池放電電力の合計が家庭内負荷より小さい場合、下回った分を買電します。
- 蓄電池ユニットが「蓄電池放電下限値」になり次第、放電動作を終了し、待機状態になります。待機状態になってから6時間が経過した後、蓄電池逆潮流放電が設定される直前の自動運転モードで動作します。

放電中の動作について

電力会社との取り決めにより、本システムは放電中に微量電力を買電します。



メモ

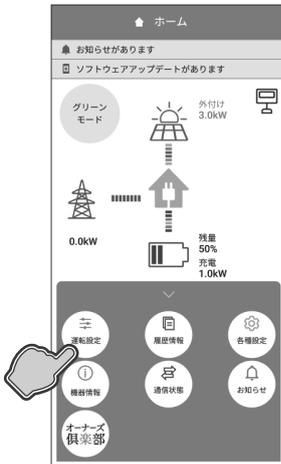
- 太陽光発電システムと異なり、蓄電池ユニットに蓄えた電力を送電線へ逆流させない決まりとなっています。ただし「蓄電池逆潮流放電」の運転モード時に限り、蓄電池ユニットから送電線へ電力を逆潮流させます。
- 家庭内負荷が100 W未満の場合および家庭内負荷と太陽光発電電力が均等になる場合は、専用アプリや室内リモコンの表示が放電と待機で繰り返し切り替わることがあります。
- 蓄電池ユニットから放電中や外付け太陽光発電からの給電中、外部環境や間欠動作をする負荷等の影響によって、200 W程度の買電が発生する場合があります。

システムの運転モードを選ぶ（連系時）

システムの運転モードは、専用アプリまたは室内リモコンで設定することができます。

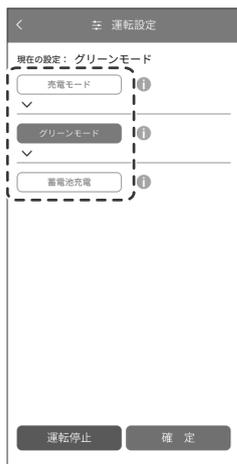
専用アプリでシステムの運転モードを選ぶ場合

1 ドロワーメニューの「運転設定」をタッチする



「運転設定」画面に切り替わります。

2 選択したい運転モードをタッチする



システムの運転モードをお客様のお好みに合わせて選択してください。通常は自動運転モードを選択してください。(25 ページ参照)

自動運転モード	グリーンモード★
	売電モード
手動運転モード	蓄電池充電

★：製品出荷時の設定値

3 変更内容を確定する



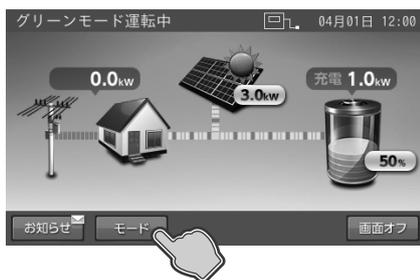
「確定」をタッチすると、運転モードの確認画面に切り替わります。「確定」をタッチすると変更内容を確定してホーム画面に戻ります。「戻る」をタッチすると前画面に戻ります。

メモ

- 運転設定を変更した状態でナビゲーションバーの「<」（戻るボタン）をタッチすると、キャンセル確認の画面に切り替わります。「確定」または「戻る」をタッチすると、「ホーム」画面または「運転設定」画面に戻ります。

室内リモコンでシステムの運転モードを選ぶ場合

1 ホーム画面の「モード」をタッチする



「運転モード設定」画面に切り替わります。

2 選択したい運転モードをタッチする



システムの運転モードをお客様のお好みに合わせて選択してください。通常は自動運転モードを選択してください。(25 ページ参照)

自動運転モード	グリーンモード★
	売電モード
手動運転モード	蓄電池充電

★：製品出荷時の設定値

3 変更内容を確定する



「確定」をタッチすると、運転モードの確認画面に切り替わります。「はい」をタッチすると変更内容を確定してホーム画面に戻ります。「いいえ」をタッチすると前画面に戻ります。

メモ

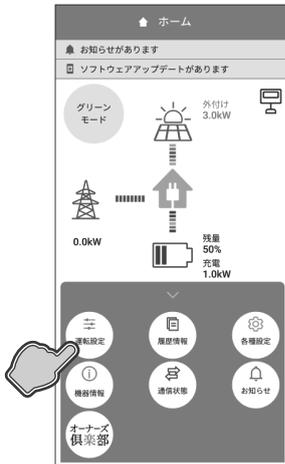
- 運転モードを変更した状態で「キャンセル」をタッチすると、キャンセル確認の画面に切り替わります。「はい」または「いいえ」をタッチすると、「ホーム」画面または「運転モード設定」画面に戻ります。

システムの充放電時刻を設定する

自動運転モードの充放電開始時刻および停止時刻は、運転モードごとに、専用アプリまたは室内リモコンで設定することができます。

専用アプリで充放電時刻を設定する場合

1 ドロワーメニューの「運転設定」をタッチする



「運転設定」画面に切り替わります。

2 設定したい運転モードの [v] をタッチして充放電時間を入力する



- 製品出荷時の設定値：

	グリーンモード※ ³	売電モード
充電開始時刻／停止時刻※ ¹	01:00～01:01	01:00～05:59
放電開始時刻／停止時刻※ ²	01:02～00:50	06:00～00:50

※ 1: 蓄電池ユニットに電力会社の電力で充電するときの開始時刻 / 停止時刻

※ 2: 蓄電池ユニットから放電するときの開始時刻 / 停止時刻※³

※ 3: 運転モードが「グリーンモード」設定かつ太陽光発電がある場合、太陽光発電電力の余剰分は放電時間帯に蓄電池ユニットに充電されます。グリーンモードの太陽光発電電力で充電する開始時刻 / 停止時刻ではありません。太陽光発電電力での充電は、放電時間帯で太陽光発電がある場合に実施されます。なお、蓄電池ユニットの充電電力低下により、余剰電力の一部が充電できず売電される場合があります。

- 充放電時間帯の合計は 23 時間 50 分以内としてください。
- 充放電時間帯が重複しないように設定してください。

メモ

- 「売電モード」「グリーンモード」は、それぞれ別の時刻を設定できます。
- グリーンモード利用時に充電時間帯を長く設定すると、昼間の太陽光発電電力による充電があまりできなくなります。夜間の電力会社の電力による充電で満充電にならないよう、充電時間を短く設定するか、「蓄電池充電上限値」(34 ページ) の設定をご利用ください。
- 売電モード利用時に充電時間帯を短く設定すると、蓄電池ユニットが 100% まで充電できない場合があります。

3 変更内容を確定する



「確定」をタッチすると、運転モードの確認画面に切り替わります。「確定」をタッチすると変更内容を確定してホーム画面に戻ります。「戻る」をタッチすると前画面に戻ります。

メモ

- 充放電時間帯を変更した状態でナビゲーションバーの「<」(戻るボタン)をタッチすると、キャンセル確認の画面に切り替わります。「確定」または「戻る」をタッチすると、「ホーム」画面または「運転設定」画面に戻ります。

室内リモコンで充放電時刻を設定する場合

1 ホーム画面の「モード」をタッチする



「運転モード設定」画面に切り替わります。

2 「運転モード設定」画面の「充放電時間帯設定」をタッチする



「充放電時間帯設定」画面に切り替わります。

3 設定したい運転モードをタッチして充放電時間を設定する



変更したい項目の時刻をタッチすると、時刻設定画面に切り替わります。

- 製品出荷時の設定値：

	グリーンモード ^{*3}	売電モード
充電開始時刻／停止時刻 ^{*1}	01:00～01:01	01:00～05:59
放電開始時刻／停止時刻 ^{*2}	01:02～00:50	06:00～00:50

※ 1: 蓄電池ユニットに電力会社の電力で充電するときの開始時刻 / 停止時刻

※ 2: 蓄電池ユニットから放電するときの開始時刻 / 停止時刻^{*3}

※ 3: 運転モードが「グリーンモード」設定かつ太陽光発電がある場合、太陽光発電電力の余剰分は放電時間帯に蓄電池ユニットに充電されます。グリーンモードの太陽光発電電力で充電する開始時刻 / 停止時刻ではありません。太陽光発電電力での充電は、放電時間帯で太陽光発電がある場合に実施されます。なお、蓄電池ユニットの充電電力低下により、余剰電力の一部が充電できず売電される場合があります。

- 充放電時間帯の合計は 23 時間 50 分以内としてください。
- 充放電時間帯が重複しないように設定してください。

メモ

- 「売電モード」「グリーンモード」は、それぞれ別の時刻を設定できます。
- グリーンモード利用時に充電時間帯を長く設定すると、昼間の太陽光発電電力による充電があまりできなくなります。夜間の電力会社の電力による充電で満充電にならないよう、充電時間を短く設定するか、「蓄電池充電上限値」(34 ページ) の設定をご利用ください。
- 売電モード利用時に充電時間帯を短く設定すると、蓄電池ユニットが 100% まで充電できない場合があります。

4 数字キーで時刻を設定し、「決定」をタッチする

■ 放電時刻設定画面例

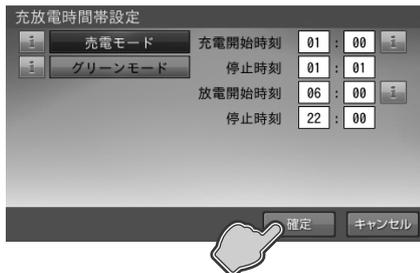


時刻を設定します。
数字キーをタッチすると、新しい時刻を入力できます。
矢印キー「←」「→」をタッチすると、時刻のカーソルが移動します。
「決定」をタッチすると「充放電時間帯設定」画面に切り替わります。

メモ

- 「キャンセル」をタッチすると「充放電時間帯設定」画面に戻ります。
- カーソルがある位置で「消去」をタッチすると入力文字を消すことができます。
- 充放電時間帯の合計は、23時間50分以内としてください。
- 充放電時間は重複して設定できません。

5 充放電時間帯設定画面の「確定」をタッチする



「確定」をタッチすると、充放電時間帯変更の確認画面に切り替わります。「はい」をタッチすると、「運転モード設定」画面に切り替わります。
「いいえ」をタッチすると「充放電時間帯設定」画面に戻ります。

メモ

- 充電時間と放電時間の合計は、23時間50分以内に設定してください。範囲外の設定をすると確認画面が表示されるので、「戻る」をタッチして再設定してください。
- 充電と放電の時間帯が重複しないように設定してください。誤った設定をすると確認画面が表示されるので、「戻る」をタッチして再設定してください。
- 充放電時間帯を変更した状態で「キャンセル」をタッチすると、キャンセル確認の画面に切り替わります。「はい」または「いいえ」をタッチすると、「運転モード設定」画面または「充放電時間帯設定」画面に戻ります。

6 運転モード設定画面の「確定」をタッチする



「運転モード設定」画面で「確定」をタッチすると、運転モード設定確定の確認画面に切り替わります。

「はい」をタッチすると、「ホーム」画面に戻ります。
「いいえ」をタッチすると「運転モード設定」画面に戻ります。

メモ

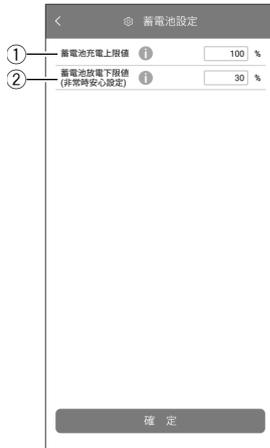
- 充放電時間帯の変更と同時に運転モードを変更した状態で「キャンセル」をタッチすると、キャンセル確認の画面に切り替わります。「はい」または「いいえ」をタッチすると、「ホーム」画面または「運転モード設定」画面に戻ります。

蓄電池ユニットの充電上限値・放電下限値について

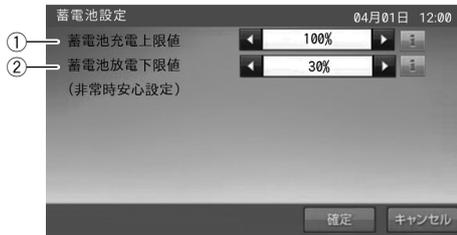
自動運転モードの充放電時間帯中に、蓄電池ユニットの残量が設定した値に到達した時点で、充電および放電を停止させることができます。

■ 蓄電池設定 画面例

- 専用アプリ



- 室内リモコン



① 蓄電池充電上限値

電力会社の電力で充電する際に、指定した上限値で充電を停止する設定です。グリーンモード利用時に太陽光発電の余剰電力をできるだけ多く充電できるように、電力会社の電力で充電する容量を少なくしたい場合などに設定してください。

- 自動運転モードの充電時間帯は、本設定値まで充電を行います。
- グリーンモードの放電時間帯で太陽光発電電力による余剰電力を行う場合や手動運転モードの「蓄電池充電」の場合は、本設定の対象外となり、100%まで充電を行います。
- 蓄電池が長期間充電状態にならなかった場合は、蓄電池の性能維持のため、充電時間帯に上限設定機能をOFFにして充電を行います。上限設定機能をOFFにする際に点検コード「BI459」が表示されますが、エラー解除の操作は必要ありません。蓄電池残量が100%に達すると点検コード「BI460」が表示され、その後は設定されている蓄電池充電上限値で動作します。なお、蓄電池残量が100%に達するまで上限設定機能はOFFのままとなりますので、元の動作に戻らない場合は、「蓄電池ユニットが100%まで充電できない場合」(62ページ)を参照のうえ、100%まで充電できるよう各種設定を確認してください。

設定値	20%、30%、40%、50%、60%、70%、80%、90%、100%★
-----	---------------------------------------

メモ

- 通常時に蓄電池残量が設定値-5%程度の場合は、誤作動防止のため充電を開始しません。

② 蓄電池放電下限値 (非常時安心設定)

停電が発生しても、蓄電池から電気が使えるよう普段から設定した割合の充電残量を常に残しておく設定です。もしもの停電や、台風、計画停電などの停電にあらかじめ備えるときは、設定を切り替えることで、安心してお使いいただけます。

なお、設定後から蓄電池残量の制御を開始するため、必要の際は前日までに切り替えてください。

設定値	オフ、30%★、40%、50%、60%、70%、80%、90%、100%
-----	--------------------------------------

メモ

- 通常時に蓄電池残量が設定値+5%程度の場合は、誤作動防止のため放電を開始しません。
- 停電中や充電時間が極端に短くなるような、充電できない状態が続く場合、あるいは蓄電池ユニットの環境温度が低い場合には、蓄電池放電下限値(非常時安心設定)の指定蓄電池残量を下回ることがあります。

重要「ご注意ください」

蓄電池放電下限値(非常時安心設定)を「オフ」にすると、昼間太陽光発電電力の余剰分を蓄えた電力や、深夜に充電した料金の安い電力をすべて使うことができますが、停電時に蓄電池残量がゼロの場合、復電後または翌日以降に太陽光発電電力が得られ、かつ蓄電池ユニットに一定量充電するまで、停電中は電気を使用することができません^{※1}。(「停電時に蓄電池残量がゼロになってしまった場合」(64ページ)参照)

★：製品出荷時の設定値

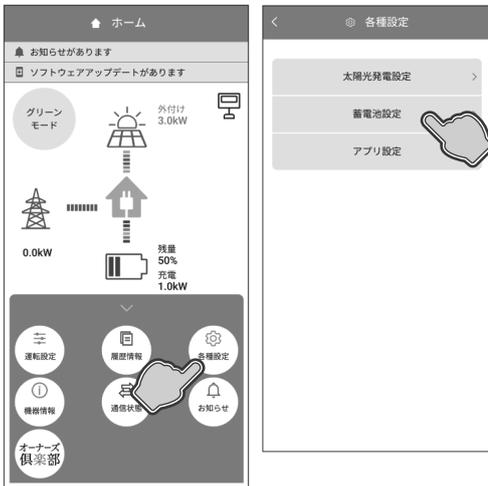
※1：外付け太陽光発電を併設していない場合は復電するまで本製品を利用することはできません。また、外付け太陽光発電を併設している場合でも配線方法によっては、停電時に太陽光発電電力を利用できない場合があります。外付け太陽光発電の設定情報については「太陽光発電設定を確認する」(52ページ)をご確認ください。

蓄電池ユニットの充電上限値・放電下限値を設定する

蓄電池ユニットの充電上限値・放電下限値は、専用アプリまたは室内リモコンで設定することができます。

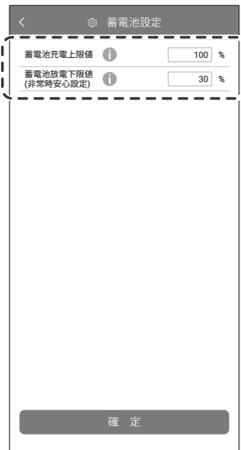
専用アプリで充電上限値・放電下限値を設定する場合

1 ドロワーメニューの「各種設定」→「蓄電池設定」をタッチする



「蓄電池設定」画面に切り替わります。

2 「蓄電池充電上限値」・「蓄電池放電下限値（非常時安心設定）」を設定する



蓄電池充電上限値、蓄電池放電下限値（非常時安心設定）の値をタッチしてドロップダウンで選択します。

蓄電池充電上限値	20%、30%、40%、50%、60%、70%、80%、90%、100%★
蓄電池放電下限値 (非常時安心設定)	オフ、30%★、40%、50%、60%、70%、80%、90%、100%

★：製品出荷時の設定値

3 変更内容を確定する



「確定」をタッチすると、蓄電池設定の確認画面に切り替わります。「確定」をタッチすると変更内容を確定してホーム画面に戻ります。「戻る」をタッチすると前画面に戻ります。

メモ

- 蓄電池設定を変更した状態でナビゲーションバーの「<」（戻るボタン）をタッチすると、キャンセル確認の画面に切り替わります。「確定」または「戻る」をタッチすると、「ホーム」画面または「蓄電池設定」画面に戻ります。

室内リモコンで充電上限値・放電下限値を設定する場合

1 ホーム画面の「蓄電池アイコン」をタッチする



「蓄電池設定」画面に切り替わります。

2 「蓄電池充電上限値」・「蓄電池放電下限値（非常時安心設定）」を設定する



蓄電池充電上限値、蓄電池放電下限値（非常時安心設定）の「◀」「▶」をタッチして設定を変更します。

蓄電池充電上限値	20%、30%、40%、50%、60%、70%、80%、90%、100%★
蓄電池放電下限値 (非常時安心設定)	オフ、30%★、40%、50%、60%、70%、80%、90%、100%

★：製品出荷時の設定値

3 変更内容を確定する



「確定」をタッチすると、蓄電池設定確定の確認画面に切り替わります。「はい」をタッチすると、「ホーム」画面に戻り、「いいえ」をタッチすると前画面に戻ります。

メモ

- 蓄電池設定を変更した状態で「キャンセル」をタッチすると、キャンセル確認の画面に切り替わります。「はい」または「いいえ」をタッチすると、「ホーム」画面または「蓄電池設定」画面に戻ります。

各グラフについて

発電 / 売買電グラフ・数値※¹

外付け太陽光発電の発電電力量 (kWh)、売電電力量 (kWh)、買電電力量 (kWh) を表示します。(38、39 ページ)

- 専用アプリでは、「売買電グラフ」と表示される場合があります。
- 外付け太陽光発電を併設していない場合も表示します。

蓄電池充放電グラフ・数値※¹

蓄電池の充電電力量 (kWh)、放電電力量 (kWh)、蓄電池残量 (%) を表示します。(38、39 ページ)

- 専用アプリでは、「蓄電池グラフ」と表示される場合があります。

※¹: 各グラフの数値表示は、専用アプリのみ対応です。

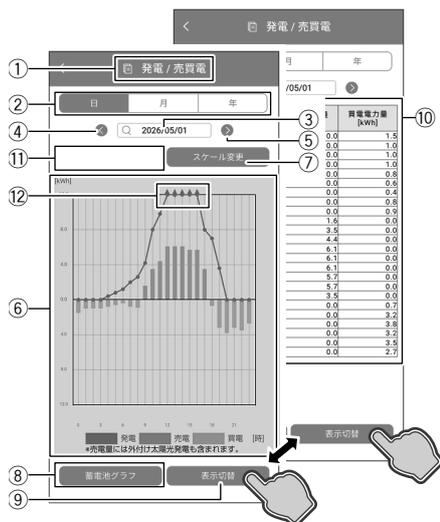
メモ

- 本システムの設置時から現在までの過去最大 10 年間相当のグラフを表示し、10 年を超えると古い日付のデータから削除されます。
- 外付け太陽光発電を併設している場合、専用アプリの「発電 / 売買電グラフ」には、「※売電量には、外付け太陽光発電も含まれます。」と表示します。
- グラフおよび表示量は目安です。測定条件などの違いにより、他の機器 (HEMS など) と異なる場合があります。
- 日時設定を変更したときは、一部またはすべてのデータが削除または上書きされます。HEMS や NTP との時刻同期により日時設定が変更されたときも同様です。
- パワーコンディショナの修理・交換を行った場合、各グラフのデータがリセットされる場合があります。
- 各電力量は、電力量に応じた縦目盛りでグラフを表示します。
 - 蓄電池充放電グラフは、蓄電池の最大充電電力設定 (45、47 ページ) の設定状況に応じて縦目盛りが異なります。
 - 縦目盛り (スケール) の変更は、専用アプリのみ対応 (38 ページ) です。室内リモコンは電力量に応じた縦目盛りで自動的にグラフを表示します。

グラフ	設定条件	日別	月別	年別
発電 / 売買電グラフ		6 kWh/12 kWh	30 kWh/60 kWh/90 kWh	600 kWh/1200 kWh/ 2400 kWh
蓄電池充放電グラフ	最大充電電力設定が 3.0 kW 未満の場合	3 kWh	6 kWh/12 kWh	60 kWh/120 kWh/ 240 kWh
	最大充電電力設定が 3.0 kW 以上の場合	6 kWh	12 kWh/24 kWh	300 kWh/600 kWh/ 1200 kWh

専用アプリの各グラフについて

■ 発電 / 売買電グラフ・数値例



- ① **グラフ名称**
種類を表示します。
- ② **表示期間切替**
日 / 月 / 年をタッチすると、日別 / 月別 / 年別にグラフ表示の対象期間が切り替わります。
- ③ **年月日**
タッチするとカレンダーから日付を選択できます。
- ④ **前へ**
前日 / 前月 / 前年を表示します。
- ⑤ **次へ**
翌日 / 翌月 / 翌年を表示します。
- ⑥ **電力量 [kWh]**
電力量を表示します。

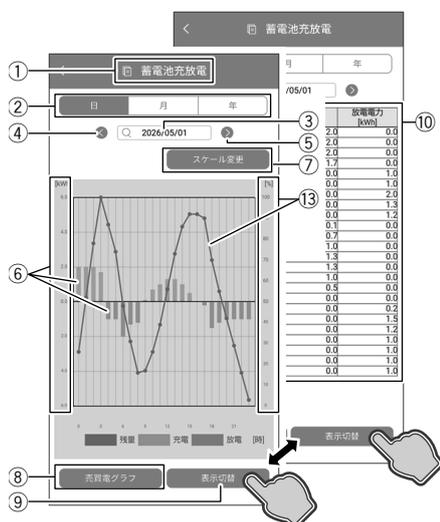
● 発電 / 売買電グラフ

発電電力量	折れ線グラフ (青色) で上側に表示
売電電力量	棒グラフ (緑色) で上側に棒の長さで表示
買電電力量	棒グラフ (橙色) で下側に棒の長さで表示

● 蓄電池充放電グラフ

充電電力量	棒グラフ (橙色) で上側に棒の長さで表示
放電電力量	棒グラフ (緑色) で下側に棒の長さで表示

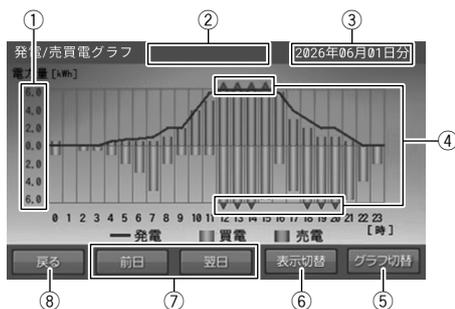
■ 蓄電池充放電グラフ・数値例



- ⑦ **スケール変更**
タッチすることで表示スケールを変更して表示します。
- ⑧ **グラフ切替**
次に表示されるグラフ名を表示します。タッチするとグラフ種類を変更して表示します。
- ⑨ **表示切替**
タッチするとグラフ / 数値に表示が切り替わります。
- ⑩ **数値表示**
数値で表示します。
- ⑪ **積算発電量 [kWh]**
月別表示のときは「月間発電量」、年別表示のときは「総積算発電量」を表示します。日別の場合には表示されません。
- ⑫ **▲▼表示**
表示範囲を超えた場合に表示します。
- ⑬ **残量表示 [%] (蓄電池充放電グラフ)**
日別表示のときのみ、蓄電池ユニットの蓄電池残量を折れ線グラフ (青色) で表示します。

室内リモコンの各グラフについて

■ 発電 / 売買電グラフ



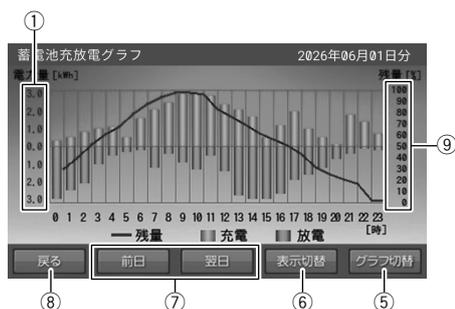
- ① 電力量 [kWh]
電力量を表示します*1。
- 発電 / 売買電グラフ

発電電力量	折れ線グラフ (青色) で上側に表示
売電電力量	棒グラフ (緑色) で上側に棒の長さで表示
買電電力量	棒グラフ (オレンジ) で下側に棒の長さで表示

- 蓄電池充放電グラフ

充電電力量	棒グラフ (オレンジ) で上側に棒の長さで表示
放電電力量	棒グラフ (緑色) で下側に棒の長さで表示

■ 蓄電池充放電グラフ



- ② 積算発電量 [kWh]
月別表示のときは「月間発電量」、年別表示のときは「総積算発電量」を表示します。日別の場合には表示されません。
- ③ 日付表示
表示しているグラフの日付を表示します。日付を変更したい場合は、ここをタッチしてください。「日付入力画面」に切り替わります。
- ④ ▲▼表示
表示範囲を超えた場合に表示します。
- ⑤ グラフ切替
グラフ種類を変更して表示します。
- ⑥ 表示切替
「日別」⇒「月別」⇒「年別」⇒「日別」の順にグラフ表示の対象期間が切り替わります。
- ⑦ 前日 / 翌日
表示されているグラフの前日 / 翌日のグラフを表示します。月別表示のときは月ごと、年別表示のときは年ごとに表示が切り替わります。
- ⑧ 戻る
「各種設定 / グラフ」画面に戻ります。
- ⑨ 残量表示 [%] (蓄電池充放電グラフ)
日別表示のときのみ、蓄電池ユニットの蓄電池残量を折れ線グラフ (青色) で表示します。

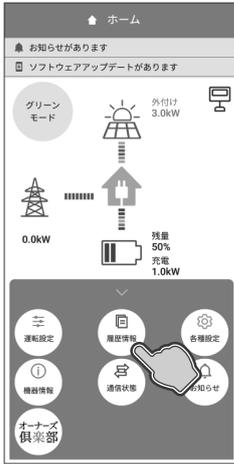
※ 1: 電力量の縦目盛りは、各グラフの電力量に応じて自動的に目盛り表示が切り替わります。(37 ページ参照)

グラフを表示する

グラフ各種は、専用アプリまたは室内リモコンに表示することができます。

専用アプリでグラフを表示する場合

1 ドロワーメニューの「履歴情報」をタッチする



「履歴情報」画面に切り替わります。

2 グラフを選択する



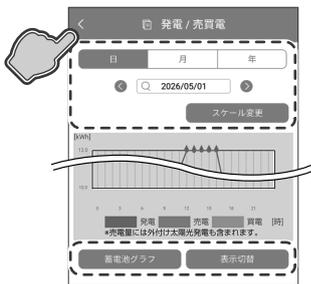
日付検索画面で日付を確定すると、選択されたグラフ画面に切り替わります。

メモ

- 各グラフは、「履歴情報」画面のグラフボタンもしくは各グラフ画面の「グラフ切替」をタッチすると表示されます。
- 次の場合は、一部またはすべてのデータが削除または上書きされます。
 - 日時設定を変更したとき
 - パワーコンディショナを修理交換したとき
- 表示するデータが無い場合は「表示できるデータがありません」と表示します。

3 グラフを確認する

■ 専用アプリ: 「発電 / 売買電グラフ」画面例



- 「日」「月」「年」をタッチすると、表示期間を日間、月間、年間表示に切り替えます。
- 「スケール変更」をタッチすると電力量の縦目盛りの表示を変更します。
- 「蓄電池グラフ」や「売買電グラフ」の各ボタンをタッチすると、「蓄電池充放電グラフ」や「発電 / 売買電グラフ」に切り替わります。
- 「表示切替」をタッチすると、グラフ表示⇄数値表示を切り替えます。
- ナビゲーションバーの「<」(戻るボタン)をタッチすると、「履歴情報」画面に戻ります。

メモ

- 各グラフは、「履歴情報」画面のグラフボタンもしくは各グラフ画面のグラフ切替をタッチすると表示されます。

4 「ホーム」画面に戻る



ナビゲーションバーの「<」(戻るボタン)をタッチすると、「ホーム」画面に戻ります。

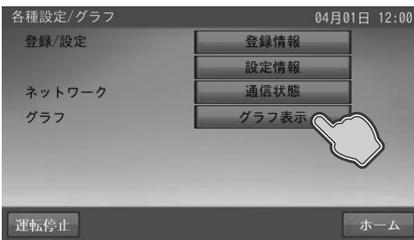
室内リモコンでグラフを表示する場合

1 ホーム画面の「家アイコン」をタッチする



「各種設定 / グラフ」画面に切り替わります。

2 「グラフ表示」をタッチする



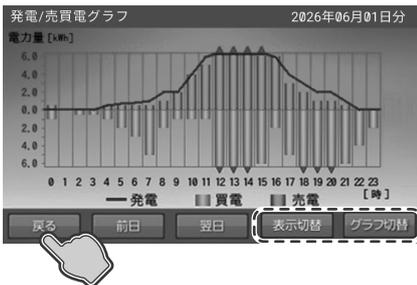
「発電 / 売買電グラフ」(日別)画面に切り替わります。



メモ

- 室内リモコンの現在時刻までのデータを表示します。

3 グラフを確認する



- 「表示切替」をタッチすると、「日別」⇒「月別」⇒「年別」⇒「日別」の順に切り替わります。
- 「グラフ切替」をタッチすると、「発電 / 売買電グラフ」⇒「蓄電池充放電グラフ」⇒「発電 / 売買電グラフ」の順に切り替わります。
- 「戻る」をタッチすると、「各種設定 / グラフ」画面に戻ります。



メモ

- 下記の場合、一部またはすべてのデータが削除または上書きされることがあります。
 - 日時設定を変更したとき
 - パワーコンディショナを修理交換したとき
- 表示するデータが無い場合は「表示できるデータがありません」と表示します。

4 「ホーム」画面に戻る



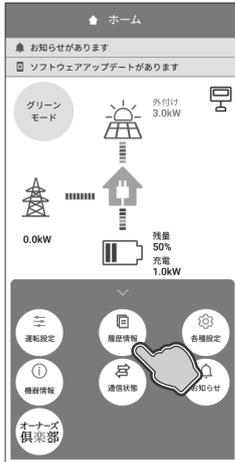
「ホーム」をタッチすると「ホーム」画面に戻ります。

抑制履歴を表示する

本システムが抑制された履歴は、専用アプリまたは室内リモコンに表示することができます。

専用アプリで抑制履歴を表示する場合

1 ドロワーメニューの「履歴情報」をタッチする



「履歴情報」画面に切り替わります。

2 「電圧上昇抑制履歴」をタッチする



「電圧上昇抑制履歴」画面に切り替わります。

① 電圧上昇抑制履歴

柱上トランスの電圧が太陽光の売電等により上昇した場合の、電力会社指示による発電抑制履歴を表示します。

3 履歴を確認後、「履歴情報」画面に戻る



- ナビゲーションバーの「<」(戻るボタン)をタッチすると前画面に戻ります。

メモ

- 最大 100 件の履歴を表示できます。100 件を超えると古い日付のデータから削除されます。
- データが無い場合は、「表示できるデータがありません」と表示します。

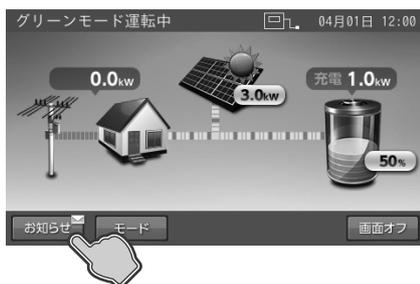
4 「ホーム」画面に戻る



ナビゲーションバーの「<」(戻るボタン)をタッチすると、「ホーム」画面に戻ります。

室内リモコンで抑制履歴を表示する場合

1 ホーム画面の「お知らせ」をタッチする



「お知らせリスト」画面に切り替わります。

2 「抑制履歴」をタッチする



「電圧上昇抑制履歴」画面に切り替わります。

3 抑制履歴を確認する



「戻る」をタッチすると、「お知らせリスト」画面に戻ります。

① 電圧上昇抑制履歴

柱上トランスの電圧が太陽光の売電等により上昇した場合の、電力会社指示による発電抑制履歴を表示します。



メモ

- 画面右上の日付をタッチすると日付選択画面に切り替わります。
- 最大 100 件の履歴を表示できます。100 件を超えると古い日付のデータから削除されます。
- リモコンの日時が未設定の場合、「---/--/-- 発生 --- 復帰 ---」と表示します。
- データが無い場合は、「表示できるデータがありません」と表示します。

4 抑制履歴を確認後、「ホーム」画面に戻る



「ホーム」をタッチすると「ホーム」画面に戻ります。

機器情報について

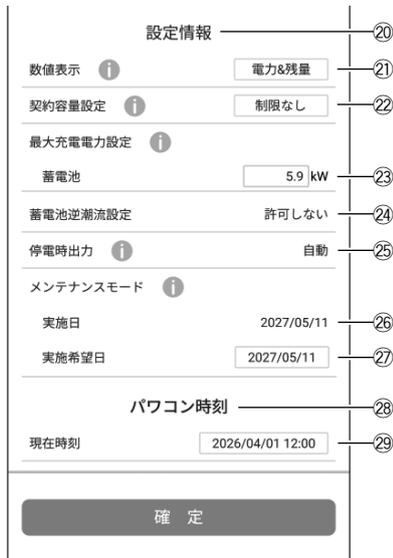
専用アプリの機器情報について

機器情報は、「登録情報」「設定情報」「パワコン時刻」を表示します。画面はスクロールして確認してください。

■ 専用アプリ：「機器情報」画面例

① 登録情報	
外付け太陽光発電	あり
蓄電池	あり
オプションリモコン	あり
システム 機種名	ESS-U5L1
システム 製造番号	OC-100001KGL
パワーコンディショナー INVソフトウェア	_U5L-.-./L-
通信ボード 製造番号	
通信ボード ソフトウェア	VC1.01
蓄電池ユニット 容量	9.7kWh
蓄電池ユニット JBソフトウェア	B-
蓄電池ユニット BDCソフトウェア	_E1B-.-./L-
蓄電池設置場所	屋外
設置日	2026/04/01
太陽光以外の発電装置	なし
電気給湯器	なし
郵便番号	000-0000
エコーネットライト	Release Q
アプリバージョン情報	Ver.3.00.00

- ① **登録情報**
機器情報を表示します。
- ② **外付け太陽光発電**
あり / なし
- ③ **蓄電池**
あり
- ④ **オプションリモコン**
あり / なし
- ⑤ **システム 機種名**
ESS-U5M1/ESS-U5L1
- ⑥ **システム 製造番号**
パワーコンディショナ製造番号
- ⑦ **パワーコンディショナ INV ソフトウェア**
バージョン番号
- ⑧ **通信ボード 製造番号**
通信ボード製造番号
- ⑨ **通信ボード ソフトウェア**
バージョン番号
- ⑩ **蓄電池ユニット 容量**
7.7 kWh / 9.7 kWh
- ⑪ **蓄電池ユニット JB ソフトウェア**
バージョン番号
- ⑫ **蓄電池ユニット BDC ソフトウェア**
バージョン番号
- ⑬ **蓄電池設置場所**
屋外 / 未設定
- ⑭ **設置日**
蓄電システムを設置した日
- ⑮ **太陽光以外の発電装置**
あり / なし
- ⑯ **電気給湯器**
あり / なし
- ⑰ **郵便番号**
蓄電システムを設置しているご住所の郵便番号
• 郵便番号を設定すると異常が発生した際に、原因の特定につながる場合がありますので正しく入力してください。
- ⑱ **エコーネットライト**
バージョン番号
- ⑲ **アプリバージョン情報**
バージョン番号



⑳ **設定情報**
機器情報の項目を設定できます。

㉑ **数値表示**
ホーム画面上の電力値および蓄電池残量の表示を設定できます。

設定値	電力 & 残量★ / 電力のみ / 残量のみ / 非表示
-----	------------------------------

㉒ **契約容量設定**
ご家庭の契約アンペアまたは契約電力のブレーカ容量に対し、本システムの充電電力を調整するための設定です。施工業者が設定しますので、お客様は変更しないでください。

- 電力契約の変更により、設定値を変更する場合は、お買い上げの販売会社に相談してください。

㉓ **最大充電電力設定 / 蓄電池**
蓄電池ユニットへ充電する際の最大充電電力を設定できます。充電時に電力会社からの買電を抑えたい場合に変更してください。

- 外付け太陽光発電を併設している場合、設定によって太陽光発電電力による充電も制限されます。太陽光発電電力を優先して充電したい場合は、充電時間を短く設定する (31 ページ) か、「蓄電池充電上限値」 (34 ページ) の設定をご利用ください。
- 蓄電池のご使用状況によっては、設定した最大充電電力より低下することがあります。

ESS-U5M1 の設定値	1.0 ~ 4.0★ kW (0.1 kW 刻み)
ESS-U5L1 の設定値	1.0 ~ 5.9★ kW (0.1 kW 刻み)

㉔ **蓄電池逆潮流設定**
電力事業者との特定の契約により外部制御で指定された電力で、蓄電池ユニットから電力事業者へ電力を供給する設定 (許可する / 許可しない) を表示します。
契約の変更により、設定を変更する場合はお買い上げの販売会社に相談してください。

㉕ **停電時出力**
停電時の電力供給方法を表示します。

設定値	自動★	停電時に自動で電気を供給します。
	手動	停電時に自動では電気を供給しません。 ● 安全を確認してから電気を利用したい場合は、別売の室内リモコンを設置して選択してください。

㉖ **メンテナンスモード実施日**
蓄電システムの性能維持のため蓄電池を定期的に点検するモードで、1 年に 1 回予定日に実施されます。

㉗ **メンテナンスモード実施希望日**
メンテナンスモードの実施日を、5 月は 11 ~ 20 日の範囲で設定できます。(リトライで 9 月に実施する場合は 9 月 21 ~ 30 日の範囲で設定できます。)

㉘ **パソコン時刻**
パワーコンディショナの現在時刻を表示します。

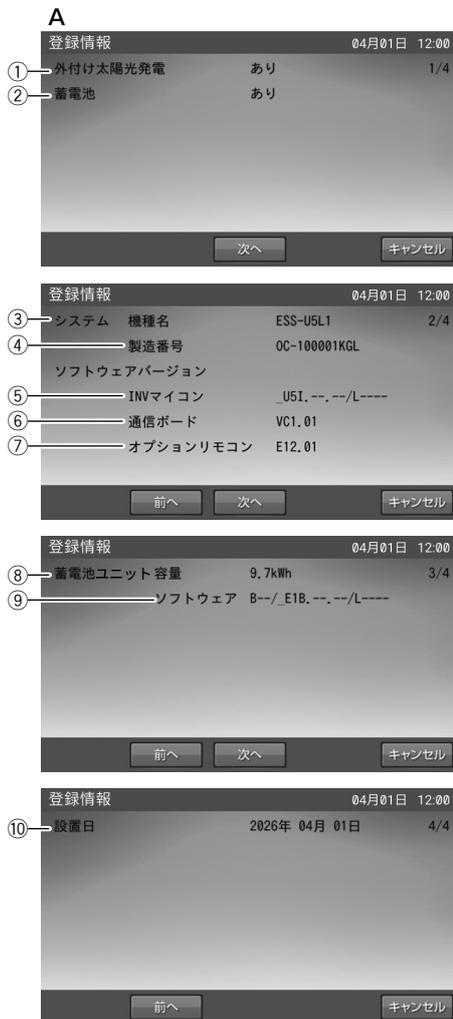
㉙ **現在時刻**
現在の時刻を設定できます。
● 現在日時は、長年の使用により進みや遅れが生じることがあります。定期的に修正することをお勧めします。現在日時に進みや遅れが生じると、割高な電気料金で充電を行ってしまう場合があります。
● インターネットに接続している場合は、毎日一定の時間に現在日時が更新されますので、設定は不要です。

★：製品出荷時の設定値

室内リモコンの機器情報について

専用アプリで示す機器情報は、室内リモコンでは「登録情報」、「設定情報」、「現在日時」に表示します。

■ 室内リモコン：「登録情報」画面例



A 登録情報

機器情報を表示します。

- ① 外付け太陽光発電
あり / なし
- ② 蓄電池
あり
- ③ システム 機種名
ESS-U5M1/ESS-U5L1
- ④ システム 製造番号
パワーコンディショナ製造番号
- ⑤ ソフトウェアバージョン INV マイコン
バージョン番号
- ⑥ ソフトウェアバージョン 通信ボード
バージョン番号
- ⑦ ソフトウェアバージョン オプションリモコン
バージョン番号
- ⑧ 蓄電池ユニット 容量
7.7 kWh / 9.7 kWh
- ⑨ 蓄電池ユニット ソフトウェア
バージョン番号
- ⑩ 設置日
蓄電システムを設置した日

■ 室内リモコン：「設定情報」画面例



B 設定情報

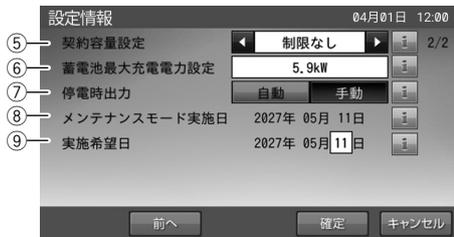
機器情報の項目を設定できます。

- ① 画面オフ時間
タッチパネルを操作していない状態から、画面がオフするまでの時間（1～10分）を設定できます。
● 画面がオフした場合は、タッチパネルに触れると画面を表示します。

設定値	1～10分（5分*）（1分刻み）
-----	------------------
- ② 操作音
画面操作音の ON*/OFF を設定できます。
- ③ 画面明るさ
画面の明るさを 10 段階で設定できます。
● お部屋の明るさなどの影響により、画面が見えにくい場合は変更してください。

設定値	1～10（5*）（1ステップ刻み）
-----	-------------------
- ④ 数値表示
ホーム画面上の電力値および蓄電池残量の表示を設定できます。

設定値	電力 & 残量* / 電力のみ / 残量のみ / 非表示
-----	------------------------------



⑤ 契約容量設定

ご家庭の契約アンペアまたは契約電力のブレーカ容量に対し、本システムの充電電力を調整するための設定です。施工業者が設定しますので、お客様は変更しないでください。

- 電力契約の変更により、設定値を変更する場合は、お買い上げの販売会社に相談してください。

⑥ 蓄電池最大充電電力設定

蓄電池ユニットへ充電する際の最大充電電力を設定できます。充電時に電力会社からの買電を抑えたい場合に変更してください。

- 外付け太陽光発電を併設している場合、設定によって太陽光発電電力による充電も制限されます。太陽光発電電力を優先して充電したい場合は、充電時間を短く設定する(31 ページ)か、「蓄電池充電上限値」(34 ページ)の設定をご利用ください。
- 蓄電池のご使用状況によっては、設定した最大充電電力より低下することがあります。

ESS-U5M1 の設定値	1.0 ~ 4.0★ kW (0.1 kW 刻み)
ESS-U5L1 の設定値	1.0 ~ 5.9★ kW (0.1 kW 刻み)

⑦ 停電時出力

停電時の電力供給方法を設定できます。

	自動★	停電時に自動で電気を供給します。
設定値	手動	停電時に自動では電気を供給しません。 <ul style="list-style-type: none"> 安全を確認してから電気を利用したい場合に選択してください。 本選択は室内リモコンのみ対応です。

⑧ メンテナンスモード実施日

蓄電システムの性能維持のため蓄電池を定期的に点検するモードで、1年に1回予定日に実施されます。

⑨ 実施希望日

メンテナンスモードの実施日を、5月は11～20日の範囲で設定できます。(リトライで9月に実施する場合は9月21～30日の範囲で設定できます。)

■ 室内リモコン：「ホーム」画面例



★：製品出荷時の設定値

C 現在時刻

パワーコンディショナの現在日時を表示します。

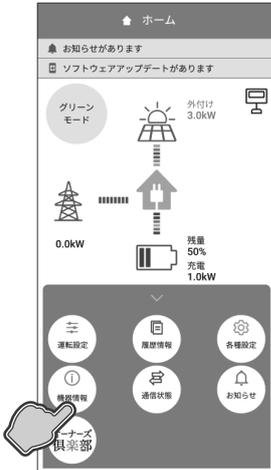
- 現在日時は、長年の使用により進みや遅れが生じることがあります。定期的に修正することをお勧めします。現在日時に進みや遅れが生じると、割高な電気料金で充電を行ってしまう場合があります。
- インターネットに接続している場合は、毎日一定の時間に現在日時が更新されますので、設定は不要です。

機器情報を確認する

本システムの機器情報は、専用アプリまたは室内リモコンで確認および設定することができます。

専用アプリで機器情報を確認・各種設定項目を選ぶ場合

1 ドロワーメニューの「機器情報」をタッチする



「機器情報」画面に切り替わります。



メモ

- 機種情報は、一部の項目のみお客様にて変更できます。

2 項目をタッチして変更する



各種設定項目をタッチすると変更できます。(詳しくは 44 ページ参照)



メモ

- 「機器情報」画面はスクロールして項目を表示してください。
- お客様が変更できない項目は、内容表示のみとなります。
- 郵便番号を設定すると異常が発生した際に、原因の特定につながる場合がありますので正しく入力してください。
- 契約容量設定は、施工業者が設定しますので、お客様は変更しないでください。設定値を変更する場合は、お買い上げの販売会社に相談してください。
- パワコン時刻「現在時刻」について
 - 現在日時は、長年の使用により進みや遅れが生じることがあります。定期的に修正することをお勧めします。現在日時に進みや遅れが生じると、割高な電気料金で充電を行ってしまう場合があります。
 - インターネットに接続している場合は、毎日一定の時間に現在日時が更新されますので、設定は不要です。

3 変更内容を確定する



「確定」をタッチすると、機器情報の確認画面に切り替わります。「確定」をタッチすると変更内容を確定してホーム画面に戻ります。「戻る」をタッチすると前画面に戻ります。



メモ

- 機器情報を変更した状態でナビゲーションバーの「<」(戻るボタン)をタッチすると、キャンセル確認の画面に切り替わります。「確定」または「戻る」をタッチすると、「ホーム」画面または「機器情報」画面に戻ります。

室内リモコンで「登録情報」を確認する場合

1 ホーム画面の「家アイコン」をタッチする



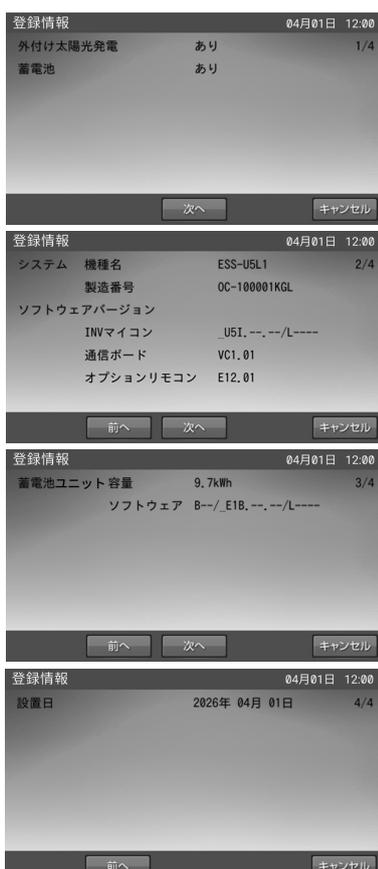
「各種設定 / グラフ」画面に切り替わります。

2 「登録情報」をタッチする



「登録情報」画面に切り替わります。

3 登録情報を確認する



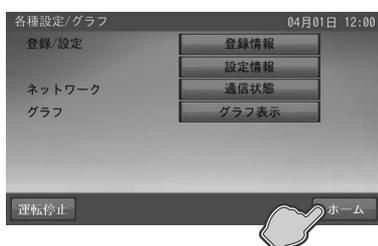
機器情報の登録情報を確認できます。(詳しくは 46 ページ参照)
「キャンセル」をタッチすると、「各種設定 / グラフ」画面に戻ります。



メモ

- 「次へ」をタッチすると、ページを送ります。
- 「前へ」をタッチすると、前のページに戻ります。
- お客様は設定を変更することはできません。変更する場合は、お買い上げの販売会社にご連絡ください。

4 確認を終了してホーム画面に戻る



「ホーム」をタッチすると「ホーム」画面に戻ります。

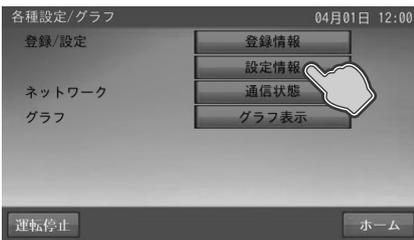
室内リモコンで「設定情報」の各種設定項目を選ぶ場合

1 ホーム画面の「家アイコン」をタッチする



「各種設定 / グラフ」画面に切り替わります。

2 「設定情報」をタッチする



「設定情報」画面に切り替わります。

3 設定情報の各種設定項目を設定する



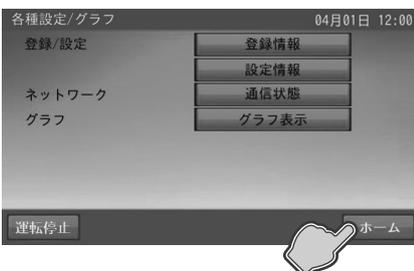
変更したい項目をタッチすると選択できます。(46 ページ参照)

「確定」をタッチすると、設定情報確定の確認画面に切り替わります。「はい」をタッチすると、「各種設定 / グラフ」画面に切り替わります。「いいえ」をタッチすると、前画面に戻ります。

メモ

- 「次へ」をタッチすると、ページを送ります。
- 「前へ」をタッチすると、前のページに戻ります。
- 契約容量設定は、施工業者が設定しますので、お客様は変更しないでください。設定値を変更する場合は、お買い上げの販売会社に相談してください。
- 設定情報を変更した状態で「キャンセル」をタッチすると、キャンセル確認の画面に切り替わります。「はい」または「いいえ」をタッチすると、「各種設定 / グラフ」画面または前画面に戻ります。

4 確認を終了してホーム画面に戻る



「ホーム」をタッチすると「ホーム」画面に戻ります。

室内リモコンで「日時」の設定を行う場合

1 ホーム画面の「日時」をタッチする



「現在日時」画面に切り替わります。

2 日時を変更後「確定」をタッチする



数字キーをタッチすると、新しい日時が入力されます。
「確定」をタッチすると、変更を確定して「ホーム」画面に戻ります。

メモ

- ←/→をタッチすると、カーソルが移動します。
- カーソルがある位置で「消去」をタッチすると入力数字を消すことができます。
- 現在日時を入力した状態で「キャンセル」をタッチすると、変更を確定せず「ホーム」画面に戻ります。

メモ

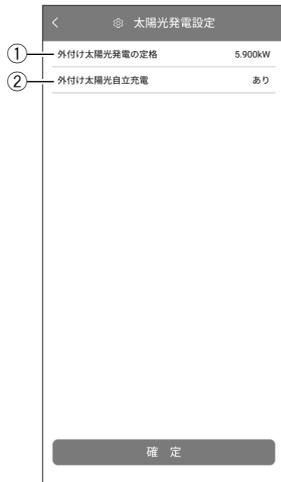
- 現在日時は、長年の使用により進みや遅れが生じることがあります。定期的に修正することをお勧めします。現在日時に進みや遅れが生じると、割高な電気料金で充電を行ってしまう場合があります。
- インターネットに接続している場合は、毎日一定の時間に現在日時が更新されますので、設定は不要です。

太陽光発電設定を確認する

太陽光発電設定の内容は、専用アプリまたは室内リモコンで確認することができます。

■ 太陽光発電設定 画面例

- 専用アプリ



① 外付け太陽光発電の定格

本システムと併設している外付け太陽光発電の定格電力を表示します。

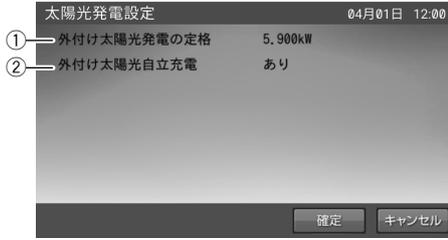
- 外付け太陽光発電を併設している場合に表示します。外付け太陽光発電を併設していない場合、室内リモコンにのみ「0.000 kW」と表示します。

② 外付け太陽光自立充電

停電時に外付け PV パワーコンディショナの「自立運転」で蓄電池ユニットに充電するための設定です。設定値を変更する場合は、別途配線工事が必要です。お買い上げの販売会社に相談してください。

設定値	あり	停電時に蓄電池残量がゼロの場合、外付け太陽光発電の電力で蓄電池ユニットに充電を行います* ¹ 。 ● 外付け PV パワーコンディショナの「連系運転」から「自立運転」への切替え操作が必要です。 ● 停電時に蓄電池ユニットへの充電動作中は、家電製品への給電を一切行いません。
	なし	停電時、蓄電池ユニットに充電を行いません。 ● 外付け太陽光発電を停電時に連系運転しない場合や外付け太陽光発電を併設していない場合は、停電時に蓄電池残量がゼロになると、復電するまで本システムを利用できません。

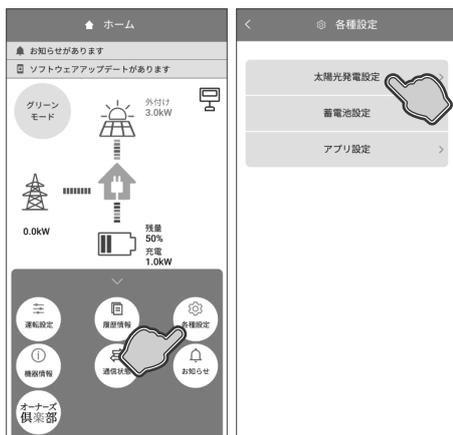
- 室内リモコン



※ 1: 停電時出力の設定が「手動」の場合、外付け PV パワーコンディショナを「自立運転」に切り替えると、室内リモコンで「給電開始」をタッチするまで、蓄電池ユニットへの充電を継続することができます。

専用アプリで太陽光発電設定を確認する場合

1 ドロワーメニューの「各種設定」→「太陽光発電設定」をタッチする



「太陽光発電設定」画面に切り替わります。

2 内容を確認後、「ホーム」画面に戻る



ナビゲーションバーの「<」(戻るボタン)をタッチすると、「ホーム」画面に戻ります。

メモ

- 「確定」をタッチすると、太陽光発電設定確定の確認画面に切り替わります。「確定」をタッチすると、「ホーム」画面に戻ります。

室内リモコンで太陽光発電設定を確認する場合

1 ホーム画面の「太陽光パネルアイコン」をタッチする



「太陽光発電設定」画面に切り替わります。

2 内容を確認後、「ホーム」画面に戻る



「キャンセル」をタッチすると、「ホーム」画面に戻ります。

メモ

- 「確定」をタッチすると、太陽光発電設定確定の確認画面に切り替わります。「はい」をタッチすると、「ホーム」画面に戻ります。

オーナーズ倶楽部に接続する【専用アプリのみ】

ニチコンオーナーズ倶楽部に接続し、専用アプリの WebView で蓄電システムの状態を確認することができます。

メモ

- ニチコンオーナーズ倶楽部の会員登録（無料）およびニチコン見守りサービスの加入（無料）が必要です。
- 専用アプリの WebView 表示は、インターネット接続が必要です。インターネットへの接続はお客様のスマートフォンのネットワーク環境を利用します。インターネット回線契約・利用に伴う費用はお客様のご負担となります。
- 専用アプリの WebView 表示中に、点検コード「BExxx」、「BFxxx」、「Blxxx」が発生した場合は、発生時にスマートフォンにプッシュ通知が送信されます。（76 ページ）
- 蓄電システムの状態（「蓄電システムの状態を見る」）は、専用アプリ WebView 表示専用の機能です。ブラウザからオーナーズ倶楽部に接続→ログイン→マイページを表示した場合、本機能は利用できません。

1 ドロワーメニューの「おでかけ接続※1」をタッチ→ログインする



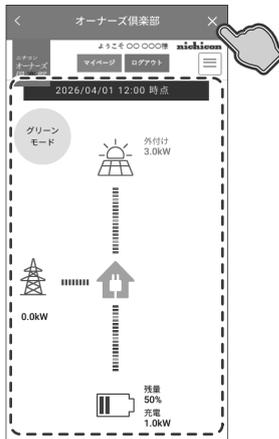
専用アプリの WebView でニチコンオーナーズ倶楽部を表示します。メールアドレス、パスワードを入力してログインすると、蓄電システムの状態を表す画面に切り替わります。

※ 1: パワーコンディショナに接続された無線 LAN ルーターと Wi-Fi 接続が可能な場合は、ホーム画面に「オーナーズ倶楽部」を表示します。「オーナーズ倶楽部」をタッチ→ログインすると、「マイページ」に切り替わります。「蓄電システムの状態を見る」をタッチすると、蓄電システムの状態を表す画面に切り替わります。

メモ

- WebView 表示にはスマートフォンのインターネット接続が必要です。
- パワーコンディショナに接続された無線 LAN ルーターと Wi-Fi 接続できない場合は、併設している機器構成に関わらず、専用アプリ初期状態の画面を表示します。
- パワーコンディショナに接続された無線 LAN ルーターと Wi-Fi 接続が可能な場合、ホーム画面の「オーナーズ倶楽部」をタッチすると、パワーコンディショナとの接続を切断して、専用アプリの WebView 表示に切り替えます。
- ニチコンオーナーズ倶楽部で登録しているメールアドレスとパスワードを入力してください。
- ニチコンオーナーズ倶楽部に会員登録をしていない方は、「新規登録」もしくは「新規会員登録はこちら」をタッチし、会員登録（無料）をしてください。

2 蓄電システムの状態を確認し、WebView 表示を終了する



太陽光の発電電力、蓄電池の充放電電力など、蓄電システムの状態を専用アプリの WebView で表示します。

確認後、「×」（閉じる）をタッチすると WebView 表示を終了します。パワーコンディショナとの接続に成功すると、専用アプリのホーム画面を表示します。

メモ

- ニチコン見守りサービスの加入（無料）が必要です。
- 蓄電システムは、ニチコン見守りサーバーに一定の周期（10 分程度）で自動的に接続し、最後に取得した情報の状態表示を継続します（リアルタイムでの更新ではありません）。パワーコンディショナとニチコン見守りサーバーの通信が長時間途絶すると、WebView 画面にメッセージが表示されます。蓄電システムのネットワーク環境を確認してください。なお、停電時に蓄電池残量がゼロになってしまった場合や外付け太陽光自立充電中は、ニチコン見守りサーバーとは通信できません。
- ネットワーク状態アイコンおよび制御状態表示などは、WebView 表示されません。（18 ページ）
- 「マイページ」をタッチすると、マイページ画面に切り替わり、ニチコンオーナーズ倶楽部の各ページへの遷移が可能です。（61 ページ）
- 「ログアウト」をタッチすると、オーナーズ倶楽部からログアウトして「会員ログイン」画面に切り替わります。

停電時の使い方（自立運転）

停電が発生した際は、本製品は停電時の運転に自動で切り替わり、蓄電システムに接続している家電製品等に自動的に電気が供給^{*1}されます。

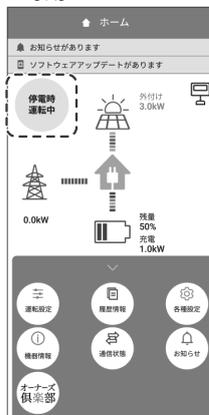
- 停電時運転中は、ホーム画面上に「停電時運転中」を表示します。
- 専用アプリは、停電時運転に切り替わる際、点検コード「BI690」が表示されることがあります。（80 ページ参照）

重要「ご注意ください」

停電時に蓄電池残量がゼロになってしまった場合、蓄電池ユニットに一定量充電するまで、停電中は電気を使用することはできません。また、専用アプリも利用できません。（「停電時に蓄電池残量がゼロになってしまった場合」（64 ページ）参照）

■ 停電時ホーム画面例

● 専用アプリ



● 室内リモコン



※ 1: 室内リモコン（オプション）を設置している場合のみ、停電時の電力供給方法を設定できます。（「停電時、安全を確認してから家電製品をご利用になりたい場合」（64 ページ）参照）

蓄電システムの停電時運転モードについて

停電時運転

- 昼間、太陽光発電電力を蓄電システムと接続している家庭内負荷に供給し、太陽光発電電力に余剰がある場合は、蓄電池ユニットの最大充電電力設定に従い充電を行います。太陽光発電電力が不足している場合は、蓄電池ユニットから放電します。
- 蓄電池ユニットの蓄電池残量がゼロになってしまった場合は、外付け PV パワーコンディショナを「自立運転」に切り替えることで、太陽光発電電力を蓄電池ユニットに充電します。
一定充電後、自動的に蓄電システムに接続している家庭内負荷に蓄電池ユニットから放電します。その後、外付け PV パワーコンディショナを「連系運転」に切り替えることで、家庭内負荷へ太陽光発電電力の給電を開始します。
- 室内リモコン（オプション）を設置している場合のみ、停電時の電力供給方法や給電停止、開始の操作することができます。（「停電時、安全を確認してから家電製品をご利用になりたい場合の操作方法」（65 ページ）、「停電時、家電製品への電力供給を操作する方法」（66 ページ）参照）

重要

- 停電時に蓄電池残量がゼロになってしまった場合、蓄電池ユニットに一定量充電するまで、停電中は電気を使用することはできません。（「停電時に蓄電池残量がゼロになってしまった場合」（64 ページ）参照）
- 家電製品への給電を停止すると、パワーコンディショナに接続している無線 LAN ルーターへの給電も停止するため、専用アプリは利用できなくなります。
- 外付け PV パワーコンディショナが「自立運転」の場合、蓄電システムに接続している家電製品への供給は蓄電池ユニットからの放電となります。蓄電池残量がゼロになる前に、「連系運転」に切り替えてください。「自立運転」が継続されると、蓄電池ユニットの蓄電池残量がゼロになり、再度給電が停止します。太陽光発電の電力を家電製品に給電するためには「連系運転」への切り替えが必要です。

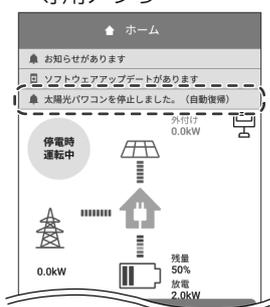
メモ

- パワーコンディショナに接続している無線 LAN ルーターは、「特定負荷対応型」で配線している場合は、停電時に電気を供給できる特定のコンセントを使用してください。パワーコンディショナに接続している無線 LAN ルーターに電気が供給されない場合、専用アプリは利用できません。

停電時運転中のメッセージと処置

■ ホーム画面例

● 専用アプリ



● 室内リモコン



状態	専用アプリ メッセージ	室内リモコン メッセージ	処置
A	太陽光パワコンを停止しました。(自動復帰)	太陽光パワコンを停止しました(自動復帰)	<p>停電時運転中に下記いずれかに該当する場合、外付け太陽光発電が一時的に停止します。その場合、蓄電システムからの給電が3秒程度停止する場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 外付け太陽光発電の余剰電力が蓄電システムの最大充電電力^{*1}を上回った場合 ● 蓄電池ユニットの蓄電池残量が100%に近い状態で外付け太陽光発電の余剰電力がある場合 <p>解消すると、自動的に運転を再開しますので特別な操作は必要ありません。また、外付けPVパワーコンディショナに周波数異常を知らせる表示が出ることがありますが、異常ではありません。</p>
B	(表示できません。 ^{*2})	太陽光パワコンを自立運転にしてください ^{*3}	<p>停電時運転中に蓄電池ユニットの蓄電池残量がゼロになると、外付け太陽光発電の電力を蓄電池ユニットに一定量充電するまで、蓄電システムが停止します。外付けPVパワーコンディショナを「連系運転」から「自立運転」に切り替えてください。</p> <p>「自立運転」に切り替え後、メッセージ表示を終了して外付け太陽光発電の電力を蓄電池ユニットに充電^{*2,*3}します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 蓄電池ユニットに充電中(外付け太陽光自立充電中)は、蓄電システムに接続している家電製品には一切電気が供給されません。 ● 蓄電池ユニットに一定量充電後、蓄電システムに接続している家電製品に蓄電池ユニットから放電^{*4}します。
C	太陽光パワコンが連系運転可能な状況になりました。太陽光パワコンを連系運転にしてください。	太陽光パワコンを連系運転にしてください ^{*4}	<p>蓄電池ユニットの蓄電池残量が一定量あり、かつ外付けPVパワーコンディショナが連系運転が可能な場合に表示されます。外付けPVパワーコンディショナを「自立運転」から「連系運転」に切り替えてください。</p> <p>「連系運転」に切り替え後、メッセージ表示を終了して外付け太陽光発電の電力を蓄電システムに接続された家電製品に給電^{*4}します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 停電時出力設定が「自動^{*4}」の場合、外付けPVパワーコンディショナの「自立運転」によって蓄電池ユニットに一定量充電されると、自動的に充電動作を終了して蓄電池ユニットから蓄電システムに接続されている家電製品へ放電します。

- ※ 1: 最大充電電力は蓄電池ユニットの種類により異なります。蓄電池の最大充電電力は、蓄電池のご使用状況によっては設定した最大充電電力設定より低下することがあります。
蓄電池ユニット(7.7 kWh): 4.0 kVA、蓄電池ユニット(9.7 kWh): 5.9 kVA
- ※ 2: 停電時に蓄電池残量がゼロの場合は、蓄電システムに接続している家電製品(パワーコンディショナに接続している無線LANルーター含む)への給電が停止するため、専用アプリは利用できなくなります。蓄電システムに接続している家電製品への給電停止を確認後、状態Bの処置に従って外付けPVパワーコンディショナを「自立運転」に切り替えてください。
- ※ 3: 「太陽光発電設定」の「外付け太陽光自立充電」が「なし」の場合、状態Bのメッセージは表示されません。また、外付けPVパワーコンディショナを「自立運転」に切り替えても蓄電池ユニットには充電できません。復電するまで、蓄電システムを利用することはできません。(「太陽光発電設定を確認する」(52 ページ)、「停電時に蓄電池残量がゼロになってしまった場合」(64 ページ) 参照)
- ※ 4: 室内リモコンの停電時出力設定が「手動」の場合、室内リモコンで給電を開始する操作をするまで、蓄電池ユニットに一定量充電後も外付け太陽光自立充電を継続します。外付け太陽光自立充電中は、蓄電システムに接続している家電製品には一切電気が供給されません。なお、状態Cのメッセージは表示されません。

停電時の家電製品の使用について

AC100V, 200V 機器合わせて、消費電力 3500W を目安に家電製品をご使用できます。

定格出力・・・蓄電池 (7.7 kWh) のとき : 片相 2.0 kVA / 両相合計 4.0 kVA
蓄電池 (9.7 kWh) のとき : 片相 3.0 kVA / 両相合計 5.9 kVA

- 自動切替開閉器が切り替わる時、5 秒程度電気の供給が瞬断します。そのため、途中で電源が途切れると不具合を生じる家電製品や機器（医療機器等）は接続しないでください。
- 専用アプリでのみ操作（室内リモコンを設置していない）をしている場合、ルーターの電源が喪失し、起動していない状態では停電中の操作ができません。ルーターが起動していることを確認してください。
- 特定の電気波形（半波整流）で動作する家電製品や機器を接続すると、蓄電システムが自立運転を停止し、再起動を繰り返す場合があります。その際は使用している機器のコンセントを抜いてください。
- センサー機能や調光機能がある照明は、ちらつく場合や、動作しない場合があります。
- 突入電流が大きい家電製品や業務用機器などは一部動作しない場合があります。
- 消費電力が大きい家電製品や業務用機器などを利用する際には、動作させる前に、他の家電製品を減らすなど、蓄電システムが供給できる電力を超えないように工夫してください。
- 蓄電システムが供給できる電力以上の家電製品が接続された場合は、蓄電システムが自立運転を停止し、再起動を繰り返します。その場合は、接続している家電製品の数を減らしてください。また、突入電流などの家電製品の特性により、同様の現象が発生する場合があります。
- 動作電流が大きい家電製品や業務用機器などは自立運転切り替え時に動作しなかったり、過電流保護が働いてしまう可能性があります。
- 蓄電池残量が 100% の場合、5 分に 1 回の頻度で瞬間的に電圧が低下してちらつく場合や、動作しない場合があります。

家電製品をご使用の際は、下記のとおり注意してください。

生命にかかわる家電製品	接続禁止 ^{※1}	医療機器等
安全にかかわる機器	接続禁止 ^{※1}	エレベーター等
途中で電源が途切れると不具合を生じる家電製品	接続禁止 ^{※1}	デスクトップ型パソコン等
特定の電気波形（半波整流）で動作する家電製品 ^{※2}	動作しない場合がある ^{※3}	ドライヤー ^{※4} 、温水洗浄便座、電気カーペット等
突入電流が大きい家電製品 ^{※2}	動作しない場合がある	掃除機、遠赤外線ヒーター、洗濯機、業務用機器等
消費電力（動作電流）が大きい家電製品 ^{※2}	動作しない場合がある	電子レンジ、電気ストーブ、業務用機器等
保温機能がある家電製品 ^{※2}	動作しない場合がある	炊飯器、温水洗浄便座等

※ 1: 停電時に製品の使用が必要となる場合は、製品にて要求されているバックアップ電源を別途使用してください。

※ 2: 蓄電システムが自立運転を停止し、再起動を繰り返す場合があります。その際は使用している家電製品のコンセントをいくつか抜いてください。

※ 3: 特定の設定時にのみ特定の電気波形で動作する家電製品や機器の場合は、蓄電システムが自立運転を停止し、再起動を繰り返す場合があります。その際は使用している機器のコンセントを抜いてください。

※ 4: ドライヤーを弱モードで使用する場合は、動作しない場合があります。その場合は「強モード」で使用してください。



本製品では災害による停電の場合、自動的に自立運転に切り替えて電力供給を開始するため、通電火災を引き起こすおそれがあります。そのため、電熱機器など発煙、発火、火災を引き起こすおそれのある家電製品の扱いについては、下記の点にご注意ください。

ただし、室内リモコン（オプション）を設置している場合は、手動で切り替えることも可能です（47 ページ）。

- 連系運転時：本製品に接続したままにせず、ご使用後は本製品から外してください。
- 自立運転時：通電しても安全であることを確認した後、本製品に接続してください。

電熱機器など発煙、発火、火災を引き起こすおそれのある家電製品一例



停電時にご利用できる家電製品の目安

「蓄電池放電下限値（非常時安心設定）：70%」の場合は、以下のとおりに家電製品の使用が可能です。

接続家電製品例	同時使用可能時間（蓄電池容量 / 蓄電池ユニット型番）	
	7.7 kWh / ES-E1M1	9.7 kWh / ES-E1L1
LED 照明（10 W） 冷蔵庫（70 W） テレビ（150 W） ルーター・TV ブースター等（10 W） 携帯電話（2 台 10 W）	約 9 時間	約 11 時間

- 蓄電池の劣化（50%）を見込んでいます。（容量保証・・・15 年）
- 実際の使用環境・機器等によって、電力の使用可能時間が異なります。

復電時の操作

- 停電後、復電した場合は、本システムに対して特別な操作はありません。専用アプリとパワーコンディショナの接続が切断された場合は、再度接続してください。（16 ページ）
- 外付け太陽光発電を併設している場合、外付け PV パワーコンディショナが「自立運転」のときは、「連系運転」に切り替えてください。なお、切り替え方法は、外付け PV パワーコンディショナの取扱説明書に従ってください。
- 復電後、電力会社との協議で定められた時間内（最大 5 分）は買電して家電製品に給電しますが、本システムは停止状態となります。その後、通常時のモードで運転します。

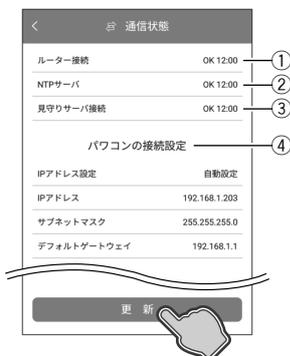
ネットワークの接続状態を確認する

ネットワークの接続状態を表示します。

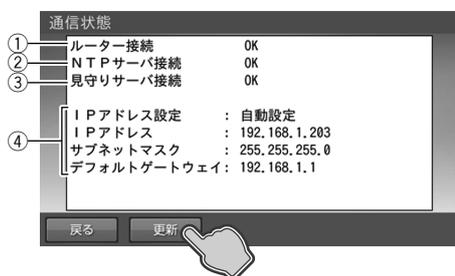
お客様は設定を変更することはできません。変更する場合は、お買い上げの販売会社に連絡してください。

■ 通信状態画面例

- 専用アプリ



- 室内リモコン



① ルーター接続

ルーターとの接続状態^{*1}を表示します。

② NTP サーバ

時刻情報サーバとの接続状態^{*2}を表示します。

③ 見守りサーバ接続

二チコン見守りサーバとの接続状態^{*2}を表示します。

④ パソコンの接続設定 (IP アドレス設定 / IP アドレス / サブネットマスク / デフォルトゲートウェイ)

パワーコンディショナのネットワーク接続設定内容を表示します。

- お客様は設定を変更することはできません。変更する場合は、お買い上げの販売会社にご連絡ください。

※ 1: パワーコンディショナがルーターと接続できていない場合は、「NG」と表示します。

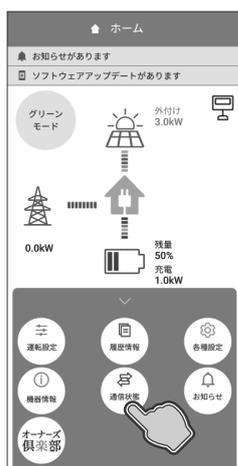
※ 2: パワーコンディショナが各サーバーに接続できていない場合は、「NG」と表示します。

メモ

- 製品出荷時の IP アドレス設定は、「自動設定」です。特別な事由により「手動設定」にする場合は、お買い上げの販売会社に IP アドレスの設定変更を依頼 (有償) してください。なお「手動設定」の場合、ルーター交換等によりルーター側の IP アドレスが変わった場合は、パワーコンディショナの IP アドレスの設定変更が必要です。その場合は、再度お買い上げの販売会社に IP アドレスの設定変更を依頼 (有償) してください。お客様は IP アドレスに関する設定を変更することはできません。IP アドレス設定は「自動設定」でのご利用を推奨します。
- NTP サーバと見守りサーバ接続が NG と表示された場合でも、結果表示の 30 秒後に「更新」をタッチして OK 表示に変わる場合は、正常に接続できていますのでそのままお使いください。

専用アプリでネットワーク接続状態を確認する場合

1 ドロワーメニューの「通信状態」をタッチする



「通信状態」画面に切り替わります。

メモ

- 無線 LAN ルーターを設置しない場合は、室内リモコン (オプション) を設置する必要があります。
- インターネット接続をしない場合は、以下の項目が利用できません。
 - 二チコンのネットワークサービス (見守りサービスなど)
 - ソフトウェアの更新
 - HEMS との通信
 - 外部制御による運転モード

2 情報を更新して内容を確認する



ネットワーク接続の通信状態を確認できます。「更新」をタッチすると接続情報を更新します。

3 ホーム画面に戻る



ナビゲーションバーの「<」(戻るボタン)をタッチすると、「ホーム」画面に戻ります。

室内リモコンでネットワーク接続状態を確認する場合

1 ホーム画面の「家アイコン」をタッチする



「各種設定 / グラフ」画面に切り替わります。

2 「各種設定 / グラフ」画面の「通信状態」をタッチする

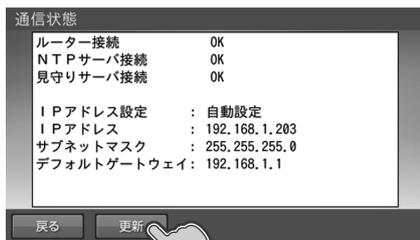


「通信状態」画面に切り替わります。

メモ

- 無線 LAN ルーターを設置しない場合は、室内リモコン (オプション) を設置する必要があります。
- インターネット接続をしない場合は、以下の項目が利用できません。
 - ニチコンのネットワークサービス (見守りサービスなど)
 - HEMS との通信
 - 外部制御による運転モード

3 情報を更新して内容を確認する



ネットワーク接続の通信状態を確認できます。

- 「更新」をタッチすると接続情報を更新します。
- 「戻る」をタッチすると「各種設定/グラフ」画面に戻ります。

4 ホーム画面に戻る



「ホーム」をタッチすると、「ホーム」画面に戻ります。

ネットワークサービス

ネットワークサービスに加入されることで、より便利に蓄電システムをご活用いただけます。

詳しくはニチコンオーナーズ倶楽部^{※1}をご参照ください。

- 各種ネットワークサービスをご利用の際は、ニチコンオーナーズ倶楽部にリンクされている「ニチコンのネットワークサービスについて^{※2}」をご確認のうえ、ニチコンオーナーズ倶楽部からお申込みください。

※ 1: ニチコンオーナーズ倶楽部 <https://owners.nichicon.co.jp>

※ 2: ニチコンのネットワークサービスについて

https://www.nichicon.co.jp/products/ess/pdf/network_service_manual.pdf

こんなときは

ブザー音や異音について

以下の音は本製品の異常ではありません。

ピピ音	室内リモコンのブザー音です。
ジージー音	
チリチリ音	製品内部の回路が動作するときに発生する音です。
チャリチャリ音	
カチャ音	製品内部の機械部分が動作するときに発生する音です。(運転開始時と停止時に発生します)
ブーン音	ファンの音です。
ガチャ音	自動切替開閉器の内部スイッチが切り替わるときに発生する音です。(停電/復電時に発生します)

メモ

- 聴覚感覚が高い方にとって、運転時の高周波音は不快に感じる場合がありますが異常ではありません。
- 室内リモコンのブザー音(ピピ音)が鳴ったときは、画面に表示されたメッセージおよび「点検コード(BExxx、BFxxx、Blxxx)が表示されたとき」(75ページ)の処置に従ってください。

動作がおかしいと感じたとき

ブレーカが頻繁に落ちる場合

お買い上げの販売会社へご連絡ください。

契約電力を変更する場合

契約容量を変更する場合は、お買い上げの販売会社へご連絡ください。

停電時に家電製品が使用できない場合

- ブレーカが落ちていないか確認してください。ブレーカが落ちている場合は、ブレーカを上げてください。
- 専用アプリや室内リモコンに点検コードが表示されている場合は、メッセージおよび「点検コード(BExxx、BFxxx、Blxxx)が表示されたとき」(75ページ)の処置に従ってください。
- 太陽光発電がなく蓄電池ユニットの蓄電池残量がゼロの場合、または外付け太陽光自立充電の設定が「なし」(52ページ)の場合は、本製品を利用することはできません。
- 外付けPVパワーコンディショナの「自立運転」による蓄電池ユニットへの充電動作中は、蓄電システムと接続している家電製品への給電を一切行いません。
- 上記要因でない場合、故障の可能性があります。お買い上げの販売会社へご連絡ください。

蓄電池ユニットが100%まで充電できない場合

- 充電時間帯に他の家電製品(電気温水器、床暖房など)を多く使っている場合、電力契約によっては、充電できる電力が不足し、100%まで充電できない場合があります。その場合は、電力契約の見直しなどについて、お買い上げの販売会社にご相談ください。
- 充電時間が短い場合、100%まで充電できない場合があります。「システムの充放電時刻を設定する」(31ページ)を確認してください。
- 最大充電電力設定を低く設定している場合は、蓄電池ユニットへの充電時に最大充電電力が自動的に制限され、100%まで充電できない場合があります。「機器情報について」の「最大充電電力設定」(45、47ページ)を確認してください。
- 自動運転モードの充電時間帯は、設定されている蓄電池充電上限値までしか充電できません。「蓄電池ユニットの充電上限値・放電下限値を設定する」(35ページ)を確認してください。
- 日頃グリーンモードによる太陽光発電の余剰電力充電をご利用になっている場合、天候によっては余剰電力が不足し、100%まで充電できない場合があります。
- 自動運転モードや手動運転モードで運転中、外部制御により運転モードが切り替わっている場合があります。現在の運転モードを確認してください。蓄電池ユニットへ充電したい場合は、運転設定を手動運転モードの「蓄電池充電」に設定してください(29ページ)。外部制御による運転モードが繰り返し切り替わることで、ご利用に支障がある場合は、電力事業者に相談してください。

太陽光発電電力が充電できない場合

- 雨天・曇天時は十分な発電電力が確保できず、充電ができない場合があります。
- 蓄電池の蓄電池残量が100%だった場合、太陽光発電の余剰電力が発生しても充電を行わず売電します。システムの充放電時間帯(31ページ)、蓄電池充電上限値設定(35ページ)を確認し、余剰充電ができるよう電力会社の電力で充電する充電量を抑える設定にしてください。
- グリーンモードもしくは売電モード動作中に充放電時間帯以外の時間帯となった場合は、太陽光発電の余剰電力が発生しても充電を行わず売電します。
- 蓄電池ユニットの充電電力の低下により、太陽光発電の余剰電力が発生しても充電できず売電される場合があります。
- 自動運転モードや手動運転モードで運転中、外部制御により運転モードが切り替わっている場合があります。太陽光発電の余剰電力が発生しても充電を行わず売電する場合があります。ご利用に支障がある場合は、電力事業者に相談してください。

夏季に充放電・発電動作が停止した場合

気温の上昇や日射により、パワーコンディショナあるいは蓄電池ユニットが高温になった場合に一時的に蓄電システムを停止する場合があります。専用アプリや室内リモコンに点検コードが表示されている場合は、メッセージおよび「点検コード(BExxx、BFxxx、Blxxx)が表示されたとき」(75ページ)の処置に従ってください。

蓄電池ユニットが充放電できない場合

- 蓄電池ユニットの充電上限値および放電下限値が設定されている場合は、設定されている値までしか充電および放電ができません。(「蓄電池ユニットの充電上限値・放電下限値について」(34ページ))
- 太陽光発電が売電中の場合、蓄電池ユニットから放電することはできません。

停電時に蓄電池ユニットに充電できない場合

以下に該当するときは蓄電池ユニットには充電できません。

- 外付け太陽光発電電力が得られない場合
- 外付けPVパワーコンディショナが「連系運転」中に余剰電力がない場合
- 太陽光発電設定の外付け太陽光自立充電設定が「なし」(52ページ)の場合

停電時に給電できない場合

- 外付けPVパワーコンディショナが「自立運転」かつ蓄電池ユニットへ充電中は、蓄電システムと接続している家電製品には一切電気が供給されません。
- 室内リモコンを設置している場合、ホーム画面上の「給電停止 / 給電開始」ボタンが「給電開始」表示になっているときは、家電製品への給電を停止している状態です。「給電開始」ボタンをタッチすると蓄電システムと接続している家電製品に電気の供給を開始します。なお、専用アプリで操作することはできません。(66ページ)

停電時運転中に「放電」⇔「充電」動作を繰り返す場合

停電時運転中に、外付けPVパワーコンディショナが「自立運転」、かつ停電時出力設定が「自動」(45、47ページ)の場合、蓄電池ユニットに一定量充電されると「放電」動作を開始し、蓄電池残量がゼロになると「充電」動作に戻ります。外付け太陽光発電電力を家電製品へ供給するためには、蓄電池残量が一定量蓄えられ「放電」を開始してから蓄電池残量がゼロになる前に、外付けPVパワーコンディショナを「連系運転」に切り替えてください。(55ページ)

停電時運転中に外付け太陽光発電の発電量過多を繰り返す場合

停電時運転中に、外付け太陽光発電の発電量が過多のとき、システム保護のため、外付け太陽光発電を停止します。外付け太陽光発電が再開されたときに、外付け太陽光発電の発電量が過多の場合は、再び外付け太陽光発電を停止します。その際は蓄電システムと接続している家電製品を増やすなど、外付け太陽光発電からの発電量過多の状態を解消してください。また、蓄電池残量が100%付近の場合も、外付け太陽光発電を停止します。

停電時に蓄電池残量がゼロになってしまった場合

夜間など外付け太陽光発電電力がない状態で停電になり、停電時に蓄電池ユニットの蓄電池残量がゼロになってしまった場合は、蓄電システムが停止します。その場合、専用アプリおよび室内リモコンを利用することはできません。外付け太陽光発電や設定方法により対応が異なりますので状況に応じて以下を参照してください。

外付け太陽光発電電力が得られた場合

- 太陽光発電設定の外付け太陽光自立充電設定が「あり」の場合
 - ① 外付け太陽光発電の電力を蓄電池ユニットに充電するため、外付け PV パワーコンディショナを「自立運転」に切り替えて蓄電池に充電してください。
 - ② 停電時出力設定が「自動」の場合：蓄電池ユニットの蓄電池残量が 5% に達すると、蓄電システムに接続している家電製品に蓄電池ユニットから放電します。
停電時出力設定が「手動」の場合：蓄電池ユニットの蓄電池残量が 5% に達した後も、「給電開始」をタッチするまで外付け太陽光自立充電を継続します。「給電開始」をタッチすると、蓄電システムに接続している家電製品に蓄電池ユニットから放電します。
 - ③ 外付け太陽光発電の電力を家電製品に供給するため、外付け PV パワーコンディショナを「連系運転」に切り替えてください。停電時出力の設定に従って、家電製品に電気を供給します。
- 太陽光発電設定の外付け太陽光自立充電設定が「なし」の場合
復電するまで、本システムを利用することはできません。
復電後に点検コード「BF404」が表示された場合は、自動的に「蓄電池充電」を行います。(78 ページ参照)

メモ

- 太陽光発電設定の「外付け太陽光自立充電」の設定を確認してください。設定の見直しについては、お買い上げの販売会社にご相談ください。(52 ページ)
- 外付け PV パワーコンディショナが「自立運転」かつ蓄電池ユニットへ充電中は、蓄電システムと接続している家電製品には一切電気が供給されません。なお、パワーコンディショナに接続している無線 LAN ルーターに電気が供給されるまで、専用アプリは利用できません。
- 停電時出力設定が「手動」の場合、蓄電池残量が 0% ~ 5% 程度のときは、給電を開始できません。
- 外付け太陽光自立充電設定が「あり」、かつ停電時出力設定が「手動」の場合、外付け PV パワーコンディショナを「自立運転」にすると、蓄電池残量 100% まで充電することができます。

外付け太陽光発電電力が得られない場合

復電するまで、本システムを利用することはできません。

復電後に点検コード「BF404」が表示された場合は、自動的に「蓄電池充電」を行います。(78 ページ参照)

停電時、安全を確認してから家電製品をご利用になりたい場合

- 室内リモコン (オプション) を設置している場合のみ、停電時の電力供給方法を設定できます。設定情報の停電時出力を「手動」に設定してください。(47、50、65 ページ参照)
停電時出力を「手動」に設定した場合、停電が発生すると、電力供給の確認画面が表示されます。「はい」をタッチすると家電製品に電気を供給します。繰り返し停電が発生した場合は、その都度、操作をしてください。
- 室内リモコンを設置していない場合、停電時出力の設定は「自動」となり、停電時に自動で電気を供給します。

室内リモコンの画面が表示されない場合

- 室内リモコンの電源スイッチ (スライドスイッチ) が OFF の場合は、室内リモコンの画面は表示されません。
- 停電時、太陽光発電がなく、蓄電池ユニットの蓄電池残量がゼロの場合、室内リモコンは使用できません。外付け太陽光発電電力が得られ、外付け太陽光発電電力を蓄電池ユニットに充電した場合、もしくは復電後も室内リモコンの画面が表示されない場合は、お買い上げの販売会社にご連絡ください。

専用アプリに「タイムアウト」の画面が表示された場合

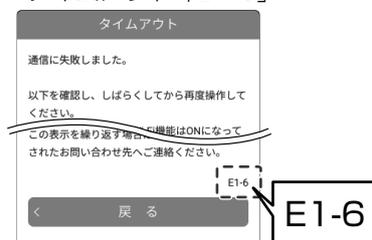
専用アプリがパワーコンディショナと通信できなくなると、以下の画面が表示されます。

専用アプリの操作中に通信できなくなった場合は、最初に「タイムアウト_E1-6」画面や「タイムアウト_E1-1」画面を表示します。そのまま通信できない状態が続くと、約 1 分後に点検コード「BI690」の画面に切り替わります。その場合は、「点検コード「BI690」について」(80 ページ) の処置に従ってください。

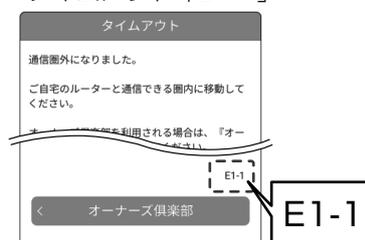
なお、「タイムアウト_E1-6」画面が 6 秒以上表示し続けている場合は、スマートフォンがルーターから離れた場所に移動するなどの一時的な通信圏外もしくは動作に時間がかかっている可能性があります。一度「戻る」ボタンをタッチして、専用アプリでもう一度操作を行ってください。

■ 専用アプリ：タイムアウト画面例

● タイムアウト「E1-6」



● タイムアウト「E1-1」



その他ご使用に関する操作方法等

停電時、安全を確認してから家電製品をご利用になりたい場合の操作方法

室内リモコン（オプション）を設置している場合のみ、停電時の電力供給方法を設定できます。下記に従って、室内リモコンの操作を行ってください。なお、専用アプリでは操作できません。

●事前設定【室内リモコンのみ】

1 ホーム画面の「家アイコン」をタッチする



「各種設定 / グラフ」画面に切り替わります。

2 「設定情報」をタッチする



「設定情報」画面に切り替わります。

3 「停電時出力」を設定する



停電時出力を「手動」に設定して「確定」をタッチすると、設定情報確定の確認画面に切り替わります。「はい」をタッチすると、「各種設定 / グラフ」画面に切り替わります。「いいえ」をタッチすると、前画面に戻ります。(50 ページ参照)



メモ

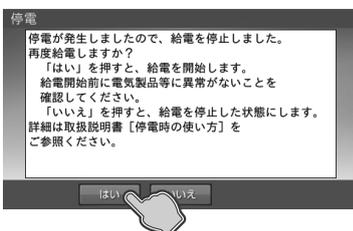
- 停電時出力は、専用アプリでは設定できません。室内リモコンで設定してください。

●停電発生時の操作【室内リモコンのみ】

1 安全を確認する

停電が発生したら、配線、コンセントと接続している家電製品などが安全であることを確認します。

2 停電画面の「はい」をタッチして給電を開始する



直前の画面に戻り、家電製品に電気が供給されます。繰り返し停電が発生した場合は、その都度、操作をしてください。



メモ

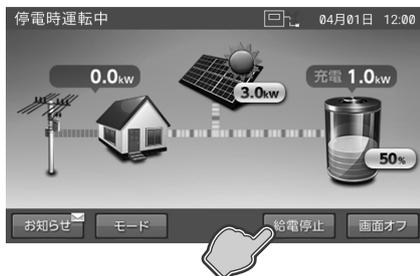
- 「いいえ」をタッチすると、家電製品への給電を停止した状態を維持します。また、家電製品への給電停止中は、パワーコンディショナに接続している無線 LAN ルーターへの給電も停止するため、専用アプリは利用できなくなります。

停電時、家電製品への電力供給を操作する方法

室内リモコン(オプション)を設置している場合のみ、停電時の電力供給を設定できます。下記に従って、室内リモコンの操作を行ってください。なお、専用アプリでは操作できません。

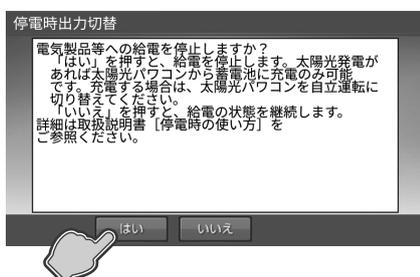
●停電時運転中に給電を停止する操作【室内リモコンのみ】

1 ホーム画面の「給電停止」をタッチする



停電時出力切替画面に切り替わります。

2 停電時出力切替画面の「はい」をタッチして給電を停止する



「はい」をタッチすると、本システムに接続されている家電製品への給電を停止し、ホーム画面に戻ります。

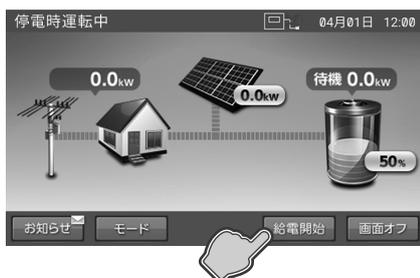
蓄電池ユニットに充電する場合は、本システムと接続している外付け PV パワーコンディショナを「自立運転」に切り替えてください。

メモ

- 「いいえ」をタッチすると、家電製品への給電停止をキャンセルして前画面に戻ります。
- 家電製品への給電を停止すると、専用アプリは利用できなくなります。
- 外付け太陽光自立充電の設定が「なし」の場合、外付け PV パワーコンディショナを「自立運転」に切り替えても、蓄電池ユニットに充電できません。

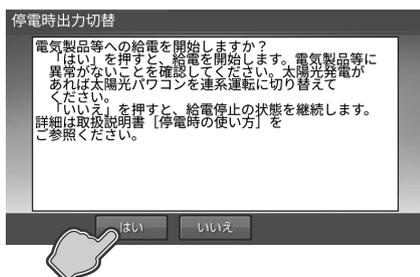
●停電時運転中に給電を開始する操作【室内リモコンのみ】

1 ホーム画面の「給電開始」をタッチする



停電時出力切替画面に切り替わります。

2 停電時出力切替画面の「はい」をタッチして給電を開始する



「はい」をタッチすると、本システムに接続されている家電製品への給電を開始し、ホーム画面に戻ります。

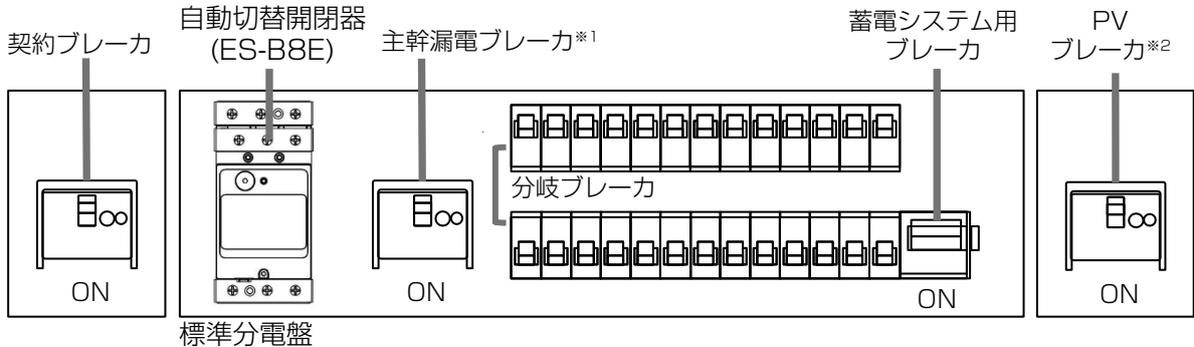
メモ

- 「いいえ」をタッチすると、家電製品への給電停止を継続します。
- 蓄電池ユニットの蓄電池残量が5%未満の場合は、「はい」をタッチしても給電を開始することはできません。外付け PV パワーコンディショナの「自立運転」による充電などにより、蓄電池ユニットの蓄電池残量が5%以上に達すると、給電を開始します。

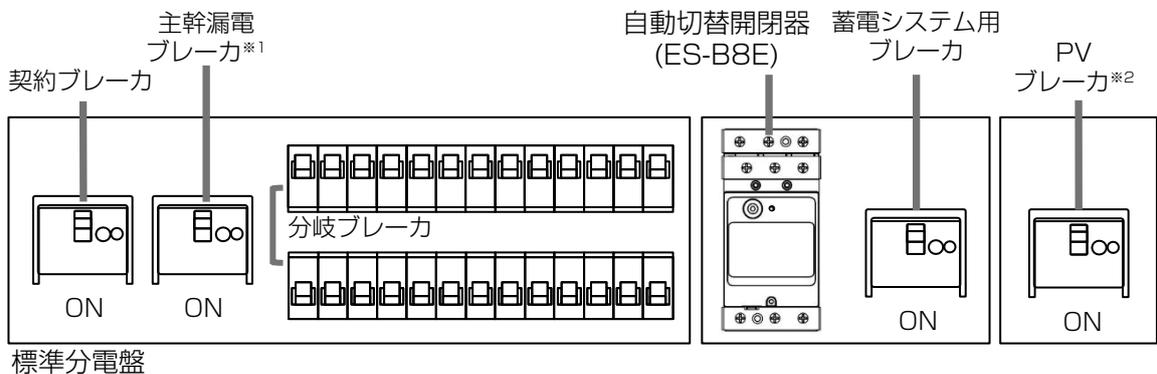
長期不在の場合

- 長期不在する場合は、運転モードを「グリーンモード」もしくは「売電モード」に設定し、「契約ブレーカ」、「主幹漏電ブレーカ」、「蓄電システム用ブレーカ」は「ON」の状態を維持してください。
- やむを得ずご家庭の「契約ブレーカ」を「OFF」に切り替えた状態で長期不在する場合は、あらかじめ蓄電池ユニットを蓄電池残量が30%以上になるまで充電し、蓄電システムを停止させてください。（「蓄電システムを停止させる場合」(68ページ)参照）
 なお、蓄電システムを停止した後、停止してから1年以内に必ず起動させてください。停止期間が1年間を超えると蓄電池ユニットが過放電の状態となり、電池交換（有償）となることがあります。

■ 分電盤、ブレーカ配置例 1



■ 分電盤、ブレーカ配置例 2



- ※ 1: 主幹漏電ブレーカは分岐ブレーカの隣に配置しています。
- ※ 2: 外付け太陽光発電を併設している場合は、外付け PV パワーコンディショナ用のブレーカが設置されています。

メモ

- 家電製品に電気を供給したくない場合は、標準分電盤の個々の分岐ブレーカを「OFF」に切り替えてください。
- 点検コードが出た状態で放置しないでください。過放電の状態となり、電池交換（有償）となることがあります。

重要 「過放電にご注意ください」

蓄電システムを運転させたまま、「契約ブレーカ」、「蓄電システム用ブレーカ」を「OFF」にしないでください。ブレーカのみを「OFF」にした状態で、放置されると、蓄電池残量が減り、過放電により蓄電池が使用できなくなる可能性があります。

蓄電システムを停止させる場合

風水害により水没のおそれがある場合等、蓄電システムを停止させる場合は、専用アプリまたは室内リモコンより下記手順に従って蓄電システムを停止させてください。

重要

蓄電システムを運転停止の状態では放置しないでください。蓄電池が過放電の状態となり、電池交換（有償）となる場合があります。蓄電システムを運転停止した際は、速やかに蓄電システムを起動させ、運転状態にしてください。（72 ページ）

メモ

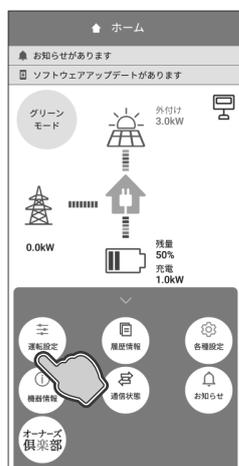
- 「蓄電システム用ブレーカ」を「OFF」にする際、ご家庭内全体でまれに 5 秒程度電気の供給が停止することがあります。そのため、家電製品によっては、タイマー情報などが消失する可能性があります。その場合は再度タイマー設定してご利用ください。

専用アプリで蓄電システムを停止させる場合

1 運転停止前確認をする

家電製品の電源を「OFF」にしてから蓄電システムを停止させてください。

2 ドロワーメニューの「運転設定」をタッチする



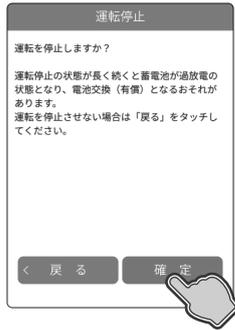
「運転設定」画面に切り替わります。

3 「運転停止」をタッチする



「運転停止」をタッチすると、運転停止の確認画面に切り替わります。

4 蓄電システムの運転を停止する



「確定」をタッチすると、蓄電システムを停止し、「停止処理」画面に切り替わります。「戻る」をタッチすると、「ホーム」画面に戻ります。

- 室内リモコンを設置している場合：手順 5 へ
- 室内リモコンを設置していない場合：手順 6 へ

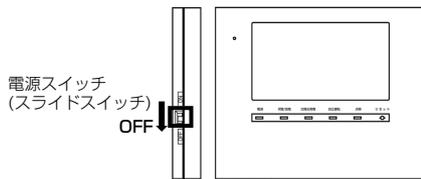
重要

蓄電システムを運転停止の状態では放置しないでください。蓄電池が過放電の状態となり、電池交換（有償）となることがあります。蓄電システムを運転停止した際は、速やかに蓄電システムを起動させ、運転状態にしてください。(72 ページ)

メモ

- 「戻る」をタッチすると、蓄電システムの運転停止をキャンセルして前画面に戻ります。

5 室内リモコンを「OFF」にする【室内リモコンを設置している場合】



室内リモコンの電源スイッチ（スライドスイッチ）を「OFF」してください。

メモ

- 室内リモコンが ON の場合、リモコン画面には、運転状態が「停止中」の状態を表示します。

6 蓄電システム用ブレーカを「OFF」にする

「蓄電システム用ブレーカ」を「OFF」にしてください。

メモ

- 「蓄電システム用ブレーカ」を「OFF」にする際、ご家庭内全体でまれに 5 秒程度電気の供給が停止することがあります。そのため、家電製品によっては、タイマー情報などが消失する可能性があります。その場合は再度タイマー設定してご利用ください。
- 「蓄電システム用ブレーカ」の位置は、67 ページを参照してください。

室内リモコンで蓄電システムを停止させる場合

1 運転停止前確認をする

家電製品の電源を「OFF」にしてから蓄電システムを停止させてください。

2 ホーム画面の「家アイコン」をタッチする



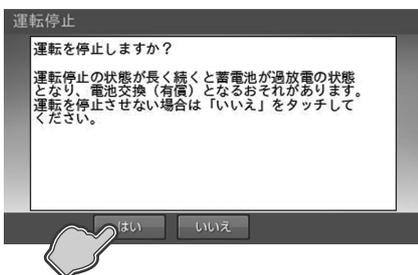
「各種設定 / グラフ」画面に切り替わります。

3 「各種設定 / グラフ」画面の「運転停止」をタッチする



「運転停止」画面に切り替わります。

4 蓄電システムの運転を停止する



「はい」をタッチすると、蓄電システムの運転を停止して「停止処理」画面に切り替わります。

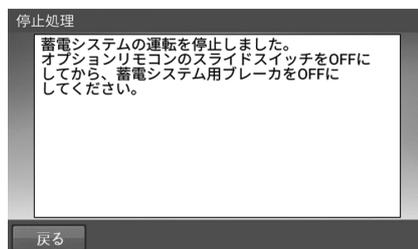
重要

蓄電システムを運転停止の状態では放置しないでください。蓄電池が過放電の状態となり、電池交換（有償）となることがあります。蓄電システムを運転停止した際は、速やかに蓄電システムを起動させ、運転状態にしてください。（74 ページ）

メモ

- 「いいえ」をタッチすると、蓄電システムの運転停止をキャンセルして前画面に戻ります。

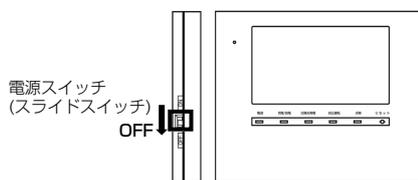
5 室内リモコンを「OFF」にする



室内リモコンの電源スイッチ（スライドスイッチ）を「OFF」してください。

メモ

- 「戻る」をタッチすると、「各種設定 / グラフ」画面に戻ります。運転停止状態のため、「運転開始」をタッチして、必ず運転状態にしてください。



6 蓄電システム用ブレーカを OFF にする

蓄電システムの停止処理中です。
このメッセージ画面が消えたら
蓄電システム用ブレーカを切ってください。



「蓄電システム用ブレーカ」を「OFF」にしてください。



メモ

- 「蓄電システム用ブレーカ」を「OFF」にする際、ご家庭内全体でまれに5秒程度電気の供給が停止することがあります。そのため、家電製品によっては、タイマー情報などが消失する可能性があります。その場合は再度タイマー設定してご利用ください。
- 蓄電システム用ブレーカの位置は、67ページを参照してください。

蓄電システムを起動させる場合

蓄電システムを起動させる場合は、専用アプリまたは室内リモコンより下記手順に従って操作してください。

専用アプリで蓄電システムを起動させる場合

1 蓄電システム用ブレーカを「ON」にする

「蓄電システム用ブレーカ」を「ON」にしてください。



メモ

- 「蓄電システム用ブレーカ」の位置は、67ページを参照してください。

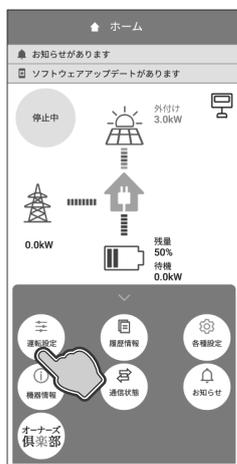
2 専用アプリを起動する



パワーコンディショナと接続すると、「ホーム」画面に切り替わります。

- パワーコンディショナとの接続に失敗する場合
 - 「権限未設定」の画面が表示された場合は、スマートフォン端末の“ローカルネットワーク”の接続が許可されていないため専用アプリが使用できません。「確認」をタッチして、スマートフォン端末の“ローカルネットワーク”の接続を「許可」してください。
 - 本システムの試運転が実施されていない場合は、本システムの運転を開始できません。専用アプリを終了し、お買い上げの販売会社にご連絡ください。
 - 本システムをインターネット未接続でご使用の場合は、点検コード「BC662」のお知らせ画面が表示されますが、インターネット未接続により表示されるもので故障ではありません。「OK」をタッチしてください。
 - ルーターの通信圏外の場合は、点検コード「BI690」が表示されます。通信圏内に移動して、再度接続してください。(80ページ参照)

3 ドロワーメニューの「運転設定」をタッチする



「運転設定」画面に切り替わります。

4 「運転開始」をタッチする



「運転開始」をタッチすると、運転開始の確認画面に切り替わります。

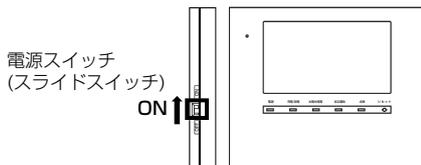
5 蓄電システムの運転を開始して「ホーム」画面に戻る



「確定」をタッチすると、蓄電システムの運転を開始して「ホーム」画面に切り替わります。「戻る」をタッチすると「運転設定」画面に戻ります。

- 室内リモコンを設置している場合：手順 6 へ
- 室内リモコンを設置していない場合：本手順で終了

6 室内リモコンの電源を「ON」にする 【室内リモコンを設置している場合】



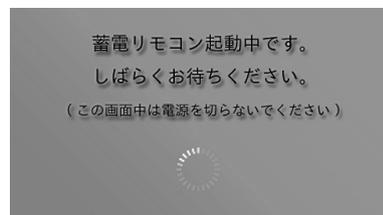
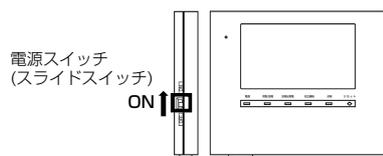
室内リモコンの電源スイッチ（スライドスイッチ）を「ON」して室内リモコンを起動してください。

蓄電リモコン起動中です。
しばらくお待ちください。
(この画面中は電源を切らないでください)



室内リモコンで蓄電システムを起動させる場合

1 蓄電システム用ブレーカ・室内リモコンを「ON」にする



「蓄電システム用ブレーカ」および室内リモコンの電源スイッチ（スライドスイッチ）を「ON」にしてください。

メモ

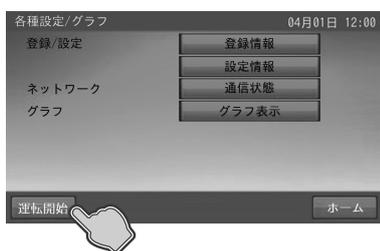
- 左記の起動中画面を表示しているときは、室内リモコンの電源スイッチを「OFF」にしないでください。
- 「現在日時」画面の数字キーが表示されたときは、「室内リモコンで「日時」の設定を行う場合」（51ページ）に従い現在日時を設定してください。
- 「蓄電システム用ブレーカ」の位置は、67ページを参照してください。

2 ホーム画面の「家アイコン」をタッチする



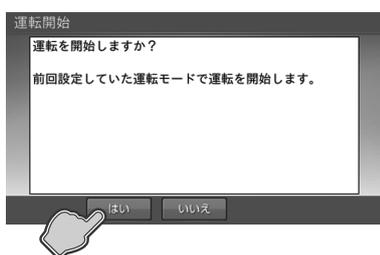
「各種設定 / グラフ」画面に切り替わります。

3 「各種設定 / グラフ」画面の「運転開始」をタッチする



「運転開始」画面に切り替わります。

4 蓄電システムの運転を開始する

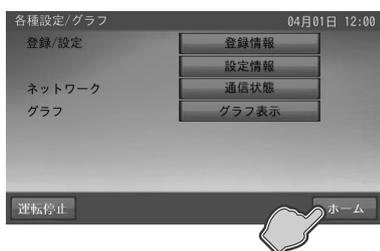


「はい」をタッチすると蓄電システムの運転を開始します。

メモ

- 「いいえ」をタッチすると前画面に戻ります。

5 ホーム画面に戻る



「ホーム」をタッチすると、「ホーム」画面に戻ります。

蓄電システムを廃棄する場合

使用后、すみやかに廃棄してください。廃棄する場合は、お買い上げの販売会社にお問い合わせください。廃棄費用はお客様負担となります。

風水害または地震などの対応

- 風水害により水没のおそれがあるときは、あらかじめ本システムの運転を停止させて、蓄電システム用ブレーカを「OFF」にしてください。(67 ページ)
- 水没した場合は、本システムを停止させた状態で、お買い上げの販売会社までご連絡ください。
- 地震により点検コードが表示されるなどの異常が発生した場合は、お買い上げの販売会社までご連絡ください。

低温時の動作について

本製品の蓄電池ユニットはリチウムイオン電池を使用しています。そのため、低温時(蓄電池ユニットの周辺温度が約 10℃以下)の特性変化により、蓄電池ユニットの蓄電池容量が少なくなる場合がありますが故障ではありません。

点検コード (BExxx、BFxxx、Blxxx) が表示されたとき

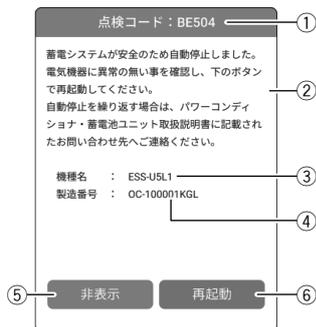
蓄電システムが何らかの原因で一時的に停止したとき、または停止中の状態のときに、点検コード「BExxx」、「BFxxx」、「Blxxx」が表示されます。

点検コードが表示されたときは、「点検コードのメッセージと処置」(76 ページ)に従って処置してください。

お買い上げの販売会社または弊社専用ダイヤルにご連絡いただく際は、画面に表示される機種名、製造番号、点検コードを合わせてご連絡ください。(「アフターサービスについて」(90 ページ)参照)

■ 点検コード画面例

● 専用アプリ



① 点検コード

蓄電システムが何らかの原因で一時的に停止したとき、または停止中の状態のときに「BExxx」、「BFxxx」、「Blxxx」が表示されます。(xxxには3桁の数字が入ります。)

② メッセージ

点検コードの内容を表示します。(76 ページ)

③ 機種名

システム機種名を表示します。(44、46 ページ)

④ 製造番号

システム製造番号を表示します。(44、46 ページ)

⑤ 非表示

タッチすると、30 秒間点検コードを非表示にします。
(室内リモコンの場合、「BExxx」、「BFxxx」は 30 秒後に再表示します。)

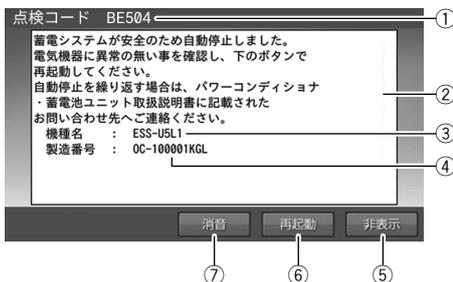
⑥ 再起動

タッチすると、蓄電システムを再起動します。

⑦ 消音

タッチすると、ブザー音が止まります。
• ブザー音は室内リモコンのみ対応です。

● 室内リモコン



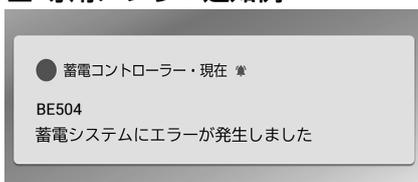
重要

点検コードが表示された状態で放置しないでください。蓄電池が過放電の状態となり、電池交換(有償)となることがあります。

プッシュ通知で点検コードを受信したとき

- 蓄電システムが何らかの原因で一時的に停止したとき、または停止中の状態のときに、点検コード「BExxx」、「BFxxx」、「Blxxx」が発生したことをスマートフォンにプッシュ通知で表示します。

■ 専用アプリ：通知例



■ 専用アプリ：アプリアイコン例（通知あり）



- プッシュ通知で点検コードが表示されたときは、専用アプリでお知らせメッセージを確認し、「点検コードのメッセージと処置」（76 ページ）に従って処置してください。
- プッシュ通知からパワーコンディショナの操作を行う場合は、パワーコンディショナに接続できる環境で操作を行ってください。パワーコンディショナに接続できない環境の場合、点検コードを受信してもパワーコンディショナを操作することはできません。
お買い上げの販売会社または弊社専用ダイヤルにご連絡いただく際は、画面に表示される機種名、製造番号、点検コードを合わせてご連絡ください。（「アフターサービスについて」（90 ページ）参照）

重要

点検コードが表示された場合は、放置しないでください。蓄電池が過放電の状態となり、電池交換（有償）となる場合があります。

メモ

- プッシュ通知は、パワーコンディショナと接続している無線 LAN ルーターがインターネットに接続している場合のみ、ご利用いただけます。
- プッシュ通知は、本製品と接続したすべてのスマートフォンに送信されます。
- 専用アプリは、スマートフォン端末の“通知”機能を「ON」に設定してご利用ください。

点検コードのメッセージと処置

点検コード	メッセージ	処置
BExxx	蓄電システムが安全のため自動停止しました。 電気機器に異常の無い事を確認し、下のボタンで再起動してください。	メッセージに従い、蓄電システムを再起動してください。 自動停止を繰り返す場合は、お買い上げの販売会社にご連絡ください。
BE303 BE304	自動停止を繰り返す場合は、パワーコンディショナ・蓄電池ユニット取扱説明書に記載されたお問い合わせ先へご連絡ください。	自動切替開閉器の復帰ボタンを 1 回短押し ^{*1} し、自動切替開閉器の状態表示 LED が緑点灯または赤点灯した後、蓄電システムを再起動してください。 自動停止を繰り返す場合は、お買い上げの販売会社にご連絡ください。
BE204	外部 PV の発電電力が上限を超えたため、自動停止しました。下のボタンで再起動してください。 自動停止を繰り返す場合は、外部 PV を停止させて再起動を行ってください。	メッセージに従い、蓄電システムを再起動してください。 自動停止を繰り返す場合は、外付け太陽光発電を停止して、蓄電システムを再起動してください。
BE417	蓄電池ユニットの蓄電池容量が 50% を下回り、動作寿命を迎えました。安全のため蓄電システムの動作を停止しました。 パワーコンディショナ・蓄電池ユニット取扱説明書に記載されたお問い合わせ先へご連絡ください。	蓄電池ユニットの蓄電池容量が 50% を下回ると、蓄電システムを停止します。お買い上げの販売会社へご連絡ください。蓄電池交換などの処置が必要になります。（88 ページ）
BE456 BE458	ソフトウェアの更新に失敗しました。 下のボタンで再起動してください。 再度自動停止した場合には、パワーコンディショナ・蓄電池ユニット取扱説明書に記載されたお問い合わせ先へご連絡ください。	メッセージに従い、蓄電システムを再起動してください。 再起動後、ソフトウェアの更新を再度行ってください。（89 ページ） 再度自動停止した場合は、お買い上げの販売会社にご連絡ください。
BFxxx	蓄電システムが自動停止しました。 安全確認後、自動的に復帰します。	蓄電システムは自動的に復帰するため操作の必要はありません。しばらくお待ちください。 自動停止を繰り返す場合は、お買い上げの販売会社にご連絡ください。
BF306	自動停止を繰り返す場合は、パワーコンディショナ・蓄電池ユニット取扱説明書に記載されたお問い合わせ先へご連絡ください。	自動切替開閉器の温度が動作範囲を超えている場合にお知らせします。（79 ページ）
BF405		蓄電池ユニット内の温度センサが指定温度範囲を感知すると表示します。（78 ページ）

点検コード	メッセージ	処置
BF106	接続機器の消費電力がパワーコンディショナの出力をオーバーしたため、放電を停止しました。 掃除機、電子レンジ、ドライヤー等、消費電力の大きな機器の使用は避けてください。	特定の電気波形（半波整流）で動作する機器（ドライヤーなど）が接続されていると表示されます。このような機器のご利用はお控えください。
BF201 BF202 BF203		停電時に本製品からの給電で電力が賄いきれなくなると表示されます。 掃除機、電子レンジ、ドライヤー、ヒーター等、消費電力の大きい機器のご使用はお控えください。
BF404		充電をお願いします。 蓄電池の電圧が低下しています。蓄電池保護のため、運転モードを蓄電池充電に設定し、至急充電してください。
BI309	給電停止中です。太陽光パワコンを自立運転にしてください。 本メッセージは、太陽光発電量が足りない場合にも表示されることがあります。	停電時運転中に蓄電池ユニットの蓄電池残量がゼロになった場合は、メッセージに従い、外付けPVパワーコンディショナを「自立運転」に切り替えてください。 外付け太陽光発電の発電量が足りない場合は、充分発電するまでお待ちください。
BI310	太陽光パワコンが連系運転可能な状況になりました。 太陽光パワコンを自立→連系に切り替えてください。	メッセージに従い、外付けPVパワーコンディショナを「連系運転」に切り替えてください。
BI459	蓄電システムが長期間満充電にならなかったため、一時的に充電上限設定機能を「OFF」にしています。 満充電に達すると、充電上限設定機能は元の設定に自動的に戻ります。	長期間満充電されない場合に表示されます。満充電できるよう各種設定を確認してください。（62 ページ）
BI460	蓄電システムが長期間満充電にならなかったため、一時的に充電上限設定機能を「OFF」にしましたが、満充電になったため、充電上限設定機能は元の設定に自動的に戻りました。	非表示をタッチしてメッセージを閉じ、そのままご利用ください。
BI483	蓄電池ユニットの温度が上昇しているため、出力を抑制しています。蓄電池ユニットの周囲に放熱を妨げるものがある場合は、取り除いてください。 表示を繰り返す場合は、パワーコンディショナ・蓄電池ユニット取扱説明書に記載されたお問い合わせ先へご連絡ください。	蓄電池ユニットの温度が上昇している場合に表示されます。 蓄電池ユニットの周囲に放熱を妨げるものがある場合は、取り除いてください。 表示を繰り返す場合は、お買い上げの販売会社にご連絡ください。
BI690	蓄電システムと通信できません。 お客様の状況に応じて対応が異なりますので、該当するボタンをタッチして表示される内容に従ってください。 【外出している場合】 【停電が発生している場合】 【それ以外の場合】 おでかけ接続を利用される場合は、『おでかけ接続』をタッチしてください。 【おでかけ接続】	通信圏外の状態が継続されパワーコンディショナとの通信ができなくなった場合に表示されます。 詳しくは、80 ページを参照してください。
ロック中	点検サービス作業中のため、本アプリでの操作が行えません。 上記作業の終了後に再度接続してください。「確認」をタッチすると、本アプリを再接続します。	専用アプリは、サービス対応や施工業者による操作終了後に、再度接続してください。
タイムアウト E1-1	通信圏外になりました。 ご自宅のルータと通信できる圏内に移動してください。 オーナーズ倶楽部を利用される場合は、『オーナーズ倶楽部』をタッチしてください。	スマートフォンが、ご自宅のルーターから離れすぎた場合に表示されます。ご自宅のルーターと通信できる圏内に移動してください。 オーナーズ倶楽部を利用される場合は、『オーナーズ倶楽部』をタッチしてください。
タイムアウト E1-6	通信に失敗しました。 以下を確認し、しばらくしてから再度操作してください。 ● スマートフォンの Wi-Fi 機能は ON になっていますか。 ● ルーターの電源は ON になっていますか。 ● 接続するルータは合っていますか。 ● ルータと通信できる距離で操作していますか。 ● ルータとパワーコンディショナ間の有線 LAN は外れていませんか。 この表示を繰り返す場合は、取扱説明書に記載されたお問い合わせ先へご連絡ください。	スマートフォンが、パワーコンディショナと通信できなくなった場合に表示されます。 ● メッセージに従い、ネットワーク環境を確認してください。 ● スマートフォンのパワーコンディショナへの同時接続が 5 台以上のときは、4 台以下にしてください。 表示を繰り返す場合は、お買い上げの販売会社にご連絡ください。

点検コード	メッセージ	処置
通信失敗 E1-7 E1-9	通信に失敗しました。 しばらくしてから再度操作してください。 この表示を繰り返す場合は、取扱説明書に記載されたお問い合わせ先へご連絡ください。	パワーコンディショナとの通信に失敗すると表示されます。しばらくしてから再度操作してください。 表示を繰り返す場合は、お買い上げの販売会社にご連絡ください。
通信失敗 E1-8	通信に失敗しました。 本アプリを再起動し、パワーコンディショナと再接続します。 この表示を繰り返す場合は、取扱説明書に記載されたお問い合わせ先へご連絡ください。	専用アプリを一定時間操作しない状態が続いた後に、専用アプリを操作すると表示されます。専用アプリを再起動してください。 表示を繰り返す場合は、お買い上げの販売会社にご連絡ください。
設定失敗	設定を変更できませんでした。	専用アプリで各種設定の変更を「確定」できない場合に表示されます。(例: メンテナンスモード実施中に充放電時刻を変更して「確定」をタッチすると表示されます。その場合は、メンテナンスモード完了後に設定してください。)

※ 1: 停電時以外に自動切替開閉器の復帰ボタンを短押しすると、2 秒程度電気の供給が瞬断します。途中で電源が途切れると不具合を生じる家電製品や機器 (医療機器等) は接続しないでください。

点検コード「BF405」について

蓄電池ユニット内の温度センサが指定温度範囲 (*) を感知すると、点検コード「BF405」を表示しますが、指定の温度条件外 (*) になると自動的に復帰するため、エラー解除の操作は必要ありません。

蓄電池ユニットの周りに放熱を妨げる毛布などが覆いかぶさっていないか確認してください。

※: 指定温度範囲は以下のとおりです。

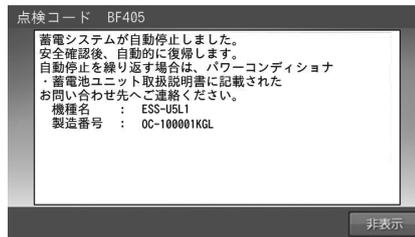
温度範囲	温度検知時の動作
- 19℃以下もしくは 56℃以上	「BF405」発報
- 15℃～ 45℃	「BF405」解除

■ 点検コードの画面例

● 専用アプリ



● 室内リモコン



点検コード「BF404」について

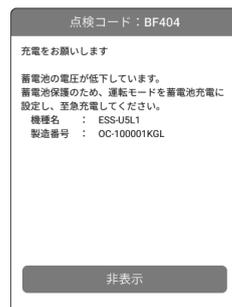
点検コード「BF404」は、蓄電池の蓄電池残量が 0% よりさらに低下している場合にお知らせします。

蓄電池保護のため、自動運転モードの充電時間帯に関係なく、自動的に「蓄電池充電」に移行して、蓄電池残量が回復するまで充電します。

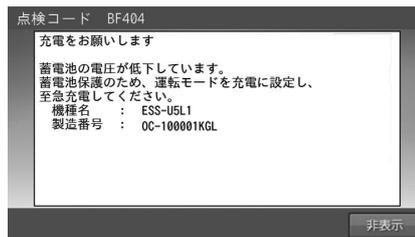
- 蓄電池残量が回復するまでは、運転モードの変更はできません。
- 「蓄電池充電」に移行している間は、ホーム画面上に「蓄電池充電」を表示します。

■ 点検コードの画面例

● 専用アプリ



● 室内リモコン

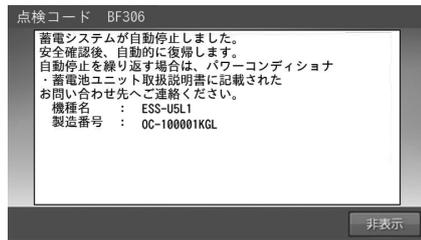


点検コード「BF306」について

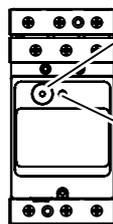
点検コード「BF306」は、自動切替開閉器の温度が動作範囲を超えている場合にお知らせします。温度が動作範囲に戻ると、自動的に復帰します。

10分程度経過しても自動復帰しない場合は、自動切替開閉器の「復帰ボタン」を1回短押し^{※1}してください。

■室内リモコン：点検コード画面例



■自動切替開閉器



10分程度経過しても
自動復帰しない場合は、
1回短押し^{※1}してください。

緑点灯：系統運転
赤点灯：自立運転
緑赤点滅(0.2秒間隔)：故障^{※2}
緑赤点滅(2秒間隔)：診断中

- ※1: 復帰ボタンは5秒以上長押ししないでください。なお、本点検コードの処置以外に本ボタンを短押しすると、2秒程度電気の供給が瞬断します。途中で電源が途切れると不具合を生じる家電製品や機器(医療機器等)は接続しないでください。
- ※2: 点検コード発報中は自動切替開閉器の状態表示LEDが緑赤点滅(0.2秒間隔)します。

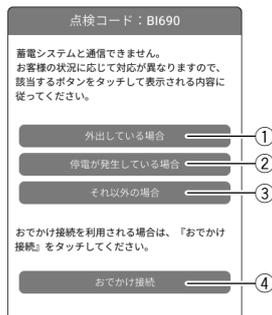
メモ

- 点検コード「BF306」発生時、専用アプリはパワーコンディショナとの通信が遮断されるため、「お知らせリスト」に記録されます。(81、82ページ)

点検コード「BI690」について

専用アプリがパワーコンディショナと通信できない状況が続くと、点検コード「BI690」を表示します。状況に応じて該当するボタンをタッチし、画面に従って対応してください。本点検コードが表示されると、専用アプリで蓄電システムの操作や稼働状態は確認できません。

■ 専用アプリ：点検コード画面例



① 外出している場合

スマートフォンがルーターから離れた場所へ移動したことが原因と考えられます。ルーター通信圏外では、専用アプリから蓄電システムを操作できませんので、通信圏内に戻ってから操作してください。

② 停電が発生している場合

以下のいずれかにより、蓄電システムからの給電を停止している可能性があります。内容を確認し、「非表示」をタッチしてください。本システムが停電時運転を開始すると、専用アプリをご利用いただけます。

(A) 接続している家電製品や機器の影響の場合

停電時に下記の家電製品や機器を接続すると、蓄電システムは自立運転を停止し、再起動を繰り返す場合があります。

その際はご家庭の照明などが点灯 / 消灯を繰り返す場合があります。接続している家電製品の数を減らしてください。

(「停電時の家電製品の使用について」(57 ページ) 参照)

- ドライヤー、温水洗浄便座、電気カーペット、掃除機、遠赤外線ヒーター、洗濯機、電子レンジ、電気ストーブ、炊飯器、業務用機器等

(B) 停電時に蓄電池ユニットからの放電が行えない場合

夜間など太陽光発電電力がない状態で停電になり、蓄電池ユニットの蓄電池残量がゼロの場合は蓄電システムが停止します。その場合は、太陽光発電電力が得られ、かつ蓄電池ユニットに一定量充電する、もしくは復電するまで本製品を利用することはできません。

(A)(B) 以外の場合、故障の可能性があります。お買い上げの販売会社にご連絡ください。

③ それ以外の場合

専用アプリとパワーコンディショナが通信できない状態です。以下の内容を確認し、「非表示」をタッチしてください。

- 専用アプリは、ルーターの通信圏内でご利用ください。ルーターから離れた場所や外出中など、ルーターの通信圏外では専用アプリはご利用できません。
- スマートフォン本体の Wi-Fi 機能が OFF の場合は ON にしてください。
- スマートフォン本体の Wi-Fi の接続先を確認し、ルーターの SSID に接続されているか確認してください。異なる場合は、ルーターの SSID を指定して接続してください。
- ルーターの電源が OFF の場合は ON にしてください。
- ルーターに接続されている LAN ケーブルを確認してください。コネクタ抜けがある場合は、ルーターに接続し直してください。破損している場合は、LAN ケーブルの交換が必要となりますので、お買い上げの販売会社にご連絡ください。
- 同時接続機能を利用して、専用アプリがパワーコンディショナに 5 台以上接続しているときは、4 台以下にしてください。いずれの操作でも復旧しない場合、故障の可能性があります。お買い上げの販売会社にご連絡ください。

④ おでかけ接続

ニチコンオーナーズ倶楽部に接続し、専用アプリの WebView で蓄電システムの状態を表示します。(54 ページ)

- ニチコン見守りサービスの加入(無料)が必要です。

メモ

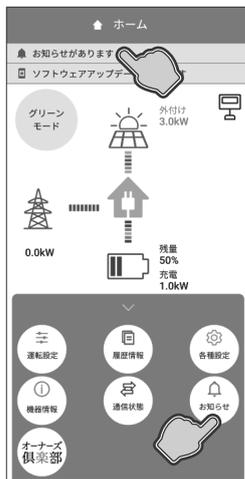
- 専用アプリと室内リモコンを併用して利用している場合は、パワーコンディショナと通信できない状態(外出時のルーター通信圏外の場合を除く)が長時間続くと、室内リモコンに点検コード「BC651」をお知らせします。(「点検コード「BC651」について」(84 ページ))

点検コードを表示する

お客様に対し蓄電システムの動作や障害に関するお知らせが発生したとき、点検コードがお知らせリストに記録されます。お知らせリストは、専用アプリまたは室内リモコンで確認することができます。

専用アプリで点検コードを表示する場合

1 ホーム画面上部の「お知らせ」またはドロワーメニューの「お知らせ」をタッチする



「お知らせリスト」画面に切り替わります。

メモ

- 「xxx」には3桁の数字が入ります。
- 点検コード「BExxx」、「BFxxx」、「Blxxx」が発生したとき、専用アプリがパワーコンディショナに接続された無線LANルーターとWi-Fi接続できる場合は、画面に点検コードが表示されます(75ページ)。無線LANルーターとWi-Fi接続できない場合は、スマートフォンにプッシュ通知が送信されます(76ページ)。

2 お知らせリストから記録された内容を確認する



お知らせリストの「日付」または「イベント」をタッチすると「お知らせ」画面に切り替わります。

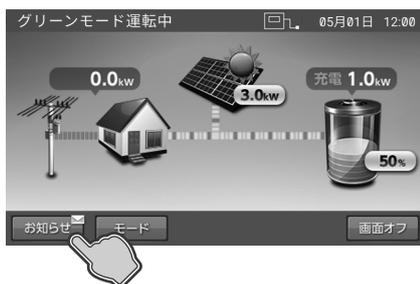
選択したメッセージと内容を確認し、「戻る」をタッチすると前画面に戻ります。ナビゲーションバーの「<」(戻るボタン)をタッチすると、「ホーム」画面に戻ります。

メモ

- メッセージを表示すると既読となります。未読のお知らせは黒で、既読のお知らせはグレーで表示します。
- お知らせリストは最大100件のお知らせを表示できます。

室内リモコンで点検コードを表示する場合

1 ホーム画面の「お知らせ」をタッチする



「お知らせリスト」画面に切り替わります。

メモ

- 点検コード「xxx」には3桁の数字が入ります。
- 点検コード「BExxx」、「BFxxx」、「Blxxx」が発生した場合は、画面に点検コードが表示されます。(75ページ)

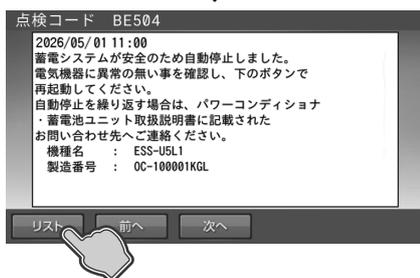
2 お知らせリストから記録された内容を確認する



お知らせリストの各行をタッチすると、点検コード画面に切り替わります。選択したメッセージと内容を確認し、「リスト」をタッチすると前画面に戻ります。

メモ

- メッセージを表示すると既読となります。未読のお知らせは黒で、既読のお知らせはグレーで表示します。
- お知らせリストは最大100件のお知らせを表示できます。お知らせリストが10件を超える場合は、画面右側にスクロールバーを表示します。
- お知らせリストには、発生日時およびメッセージ内容の一部が表示されます。
- 「前へ」をタッチすると、表示しているお知らせより古いお知らせに切り替わります。
- 「次へ」をタッチすると、表示しているお知らせより新しいお知らせに切り替わります。
- 室内リモコンの時刻未設定時は「---/--/--」と表示します。



3 「ホーム」画面に戻る



「ホーム」をタッチすると、「ホーム」画面に戻ります。

お知らせメッセージと内容など

点検コード	メッセージ	内容
BC096	運転停止中 運転が停止されました。	蓄電システムが運転停止した場合に記録されます。運転停止状態で放置されると過放電の状態となり、電池交換（有償）となることがあります。蓄電システムを運転停止した際は、速やかに蓄電システムを起動させ、運転状態にしてください。（72 ページ）
BC554 BC624 BC626 BC627 BC654	蓄電システムのファームウェアの更新を行いました。	蓄電システムのソフトウェアが更新された場合に記録されます。
BC488 BC525 BC564 BC664	ソフトウェアの更新に失敗しました。	蓄電システムのソフトウェアの更新に失敗した場合に記録されます。ソフトウェアの更新を再度行ってください。（89 ページ）
BC550	パワーコンディショナと室内リモコンの間で一時的な通信障害が発生しました。 繰り返し表示される場合は、パワーコンディショナ・蓄電池ユニット取扱説明書に記載されたお問い合わせ先へご連絡ください。	パワーコンディショナと室内リモコンの間で一時的な通信障害が発生した場合に記録されます。通信障害が繰り返し発生する場合は、お買い上げの販売会社にご連絡ください。
BC556	室内リモコンをシャットダウンしました。	室内リモコンの電源スイッチを「OFF」にした場合に記録されます。
BC651	ネットワークとの通信が途切れました。	ルーターとの通信ができなくなった場合に表示します。（84 ページ）
BC662	ルーターの再起動等をお試しいただくとともに、インターネット接続が可能な状態か確認してください。	見守りサーバーとの通信ができなくなった場合に表示します。（85 ページ）
BC668	(メッセージはありません)	ルーターの通信が復旧した場合に記録されます。メッセージ表示はありません。
BC669		見守りサーバーの通信が復旧した場合に記録されます。メッセージ表示はありません。
BC667	日時設定をお願いします 停電のため日時の設定がクリアされました。 非表示を押してメッセージを閉じ、日時の再設定をしてください。	日時設定がクリアされました。メッセージに従い現在時刻の設定を行ってください。（48、51 ページ）
BC675	蓄電システムの性能維持のため定期的な自動メンテナンスを実行しています。 実行中は、通常とは異なる運転を行いますが、終了するまでそのままお待ちください。 メンテナンス中は各種設定の変更ができません。 蓄電池に充電したい場合は手動運転モードに設定してください。 その場合メンテナンスは中止され、翌日の午前 1:00 に再度実施されます。	メンテナンスモード開始時に記録されます。完了するまでそのままお待ちください。 ●メンテナンスモードについては 87 ページを参照してください。
BC677	自動メンテナンスが終了しました。 最後に設定した自動運転モードに戻ります。	メンテナンスモード正常完了時に記録されます。メンテナンスモード開始前の自動運転モードに戻ります。

点検コード「BC651」について

室内リモコンをご利用の場合に、パワーコンディショナがルーターと通信できない状況が23時間経過すると発生します。「お知らせ」をタッチしてメッセージを確認してください。

本点検コードが発生すると、ニチコンのネットワークサービスやソフトウェア更新のサービスが利用できません。また、専用アプリも利用できません。

パワーコンディショナにルーターを接続していない場合

本点検コードは、ルーター設置有無を判別して発報するため、ルーター未接続でのご利用環境下でも一度発報いたしますが故障ではありません。そのままご利用ください。

パワーコンディショナにルーターを接続している場合

本点検コードが発生しているとき、「ホーム」画面のネットワーク状態アイコンに「通信なし」のアイコンが表示されます。パワーコンディショナがルーターと通信ができない状態であるため、以下の内容を確認してください。

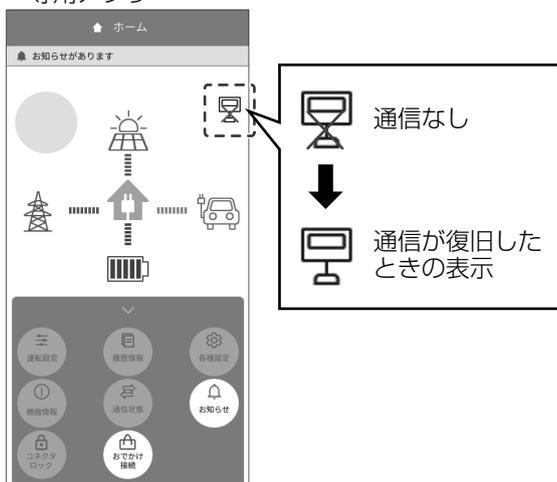
- ルーターの電源が OFF の場合は ON にしてください。
- ルーターに接続されている LAN ケーブルを確認してください。コネクタ抜けがある場合は、ルーターに接続し直してください。破損している場合は、LAN ケーブルの交換が必要となりますので、お買い上げの販売会社にご連絡ください。
- ルーターの状態を確認し、再起動してください。詳細はルーターの取扱説明書を参照してください。
- 上記要因でない場合、蓄電システムの故障の可能性があります。お買い上げの販売会社にご連絡ください。

本点検コードが発生しても、蓄電システムは点検コード「BC651」表示前の状態で運転を継続します。

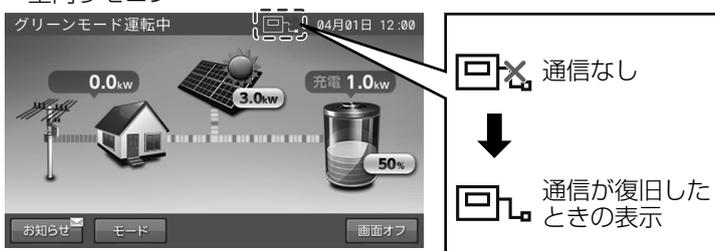
通信が復旧すると、「ホーム」画面のネットワーク状態アイコンに「通信あり」のアイコンが表示されます。また、お知らせリストに復旧が完了したことを示す点検コード「BC668」が記録されます。(83 ページ)

■ 点検コード「BC651」発生時と復旧時の画面例

● 専用アプリ



● 室内リモコン



メモ

- パワーコンディショナに接続された無線 LAN ルーターと Wi-Fi 接続できない場合は、専用アプリ初期状態の画面を表示します。

点検コード「BC662」について

蓄電システムがインターネット経由で見守りサーバーに接続できない状況になると発生します。「お知らせ」をタッチしてメッセージを確認してください。

本点検コードが発生すると、ニチコンのネットワークサービスやソフトウェア更新のサービスが利用できません。

- 蓄電システムが見守りサーバーに接続できない状況で専用アプリを起動すると、見守りサーバーとの通信が途切れていることをお知らせする「点検コード：BC662」の画面が表示されます。「OK」をタッチしてください。
- 蓄電システムがインターネット経由で見守りサーバーに接続できない状況が23時間経過したときに発生します。専用アプリもしくは室内リモコンの「お知らせ」をタッチしてメッセージを確認してください。

蓄電システムをインターネットに接続していない場合

インターネット未接続でご利用されているため、本点検コードが一度発生します。お知らせリストで内容を確認してください。本点検コードはインターネット未接続により発生するもので故障ではありません。そのままご利用ください。

蓄電システムをインターネットに接続している場合

本点検コードが発生している、「通信状態」画面の“見守りサーバ接続”の接続状態に「NG」が表示されます。(59 ページ)蓄電システムが見守りサーバーに接続できない状態であるため、**以下の内容を確認してください。**

- インターネットの接続状況やルーターの環境設定、周辺機器の状態を確認してください。
- ネットワーク障害が発生している場合は、障害が回復するまでお待ちください。
- ルーターの状況を確認し、再起動してください。
- 上記要因でない場合、故障の可能性があります。お買い上げの販売会社にご連絡ください。

通信が復旧すると、「通信状態」画面の“見守りサーバ接続”の接続状態に「OK」が表示されます。また、お知らせリストに復旧が完了したことを示す点検コード「BC669」が記録されます。(83 ページ)

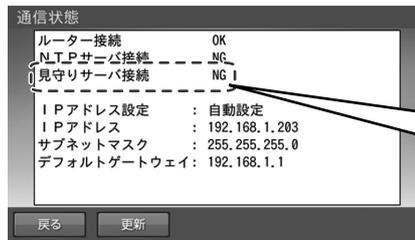
■ 点検コード「BC662」発生時と復旧時の画面例

● 専用アプリ



見守りサーバ接続
NG 接続ができていないときの表示
↓
OK 接続が復旧したときの表示

● 室内リモコン

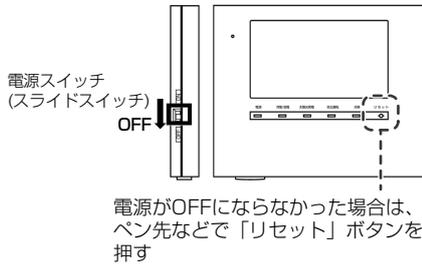


見守りサーバ接続
NG 接続ができていないときの表示
↓
OK 接続が復旧したときの表示

室内リモコンが動かなくなったとき

室内リモコンのマイコンをリセットすることができます。
室内リモコンが動かなくなったときにのみ、以下の手順に従って操作してください。

1 電源スイッチを「OFF」にする

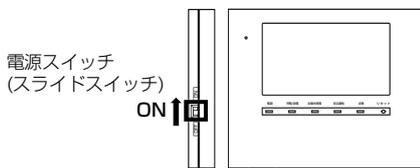


室内リモコンの電源スイッチを「OFF」すると、数秒で室内リモコンがOFF状態になります。

メモ

- 室内リモコンの電源がOFFにならなかった場合は、電源スイッチをOFFにした状態のままペン先などで「リセット」ボタンを押してください。(21 ページ)
- 数秒で室内リモコンがOFF状態になった場合は、「リセット」ボタンは押さないでください。

2 リセット後、電源スイッチを「ON」にする



メモ

- 室内リモコンの電源スイッチが「ON」の状態でも、「リセット」ボタンを押しても、室内リモコンのリセットは行いません。

蓄電池のメンテナンスモードについて

メンテナンスモードとは、蓄電池を自動的に点検するモードです。

自動運転モードの充放電時間帯(31 ページ)の設定に関係なく、メンテナンスモード実施日の午前 1 時から開始します。メンテナンスモードは、[待機 (A)]^{*1} → [充電]^{*2} → [放電]^{*3} → [待機 (B)]^{*4} で構成されますが、開始時の蓄電池状態に応じて上記 4 動作の一部を省略、または途中で完了することがあります。

メンテナンスモード完了後は、メンテナンスモード開始前の自動運転モードに戻ります。

※ 1: 待機 (A) 時間中は充放電することができません。

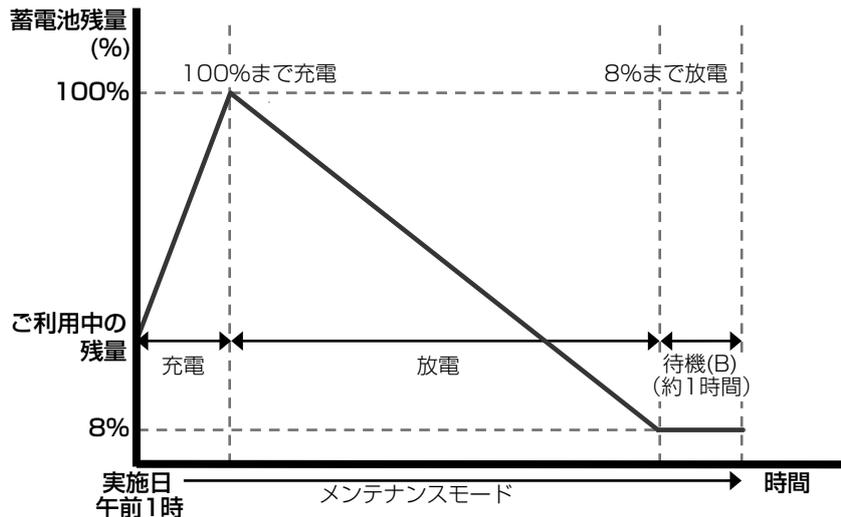
メンテナンスモード開始時の蓄電池残量が 100% の場合のみ、[待機 (A)] を最大 11 時間程度継続することがあります。

※ 2: [充電] 動作は、蓄電池充電上限値(34 ページ)の設定に関係なく、蓄電池残量 100% まで充電を行います。

※ 3: [放電] 動作は、蓄電池放電下限値(34 ページ)の設定に関係なく、蓄電池残量 8% まで放電を行います。

※ 4: [待機 (B)] 動作は、約 1 時間の待機を行います。待機 (B) 時間中は充放電することができません。

■ メンテナンスモード動作時イメージ (標準例)



● お客様の状況によっては上記イメージと異なる動作で正常終了することがあります。

■ メンテナンスモード運転中のホーム画面例

● 専用アプリ



● 室内リモコン

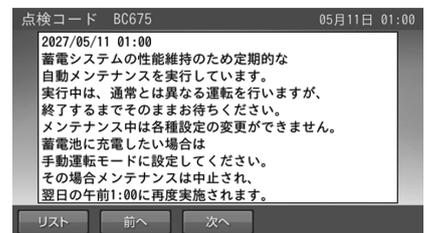


■ お知らせメッセージ画面例

● 専用アプリ



● 室内リモコン



メモ

- 蓄電池性能維持のため、メンテナンスモード実施中は、手動運転モードにしないでください。メンテナンスモード実施中に手動運転モードに変更すると、メンテナンスモードを中止します。
- メンテナンスモード実施中は、各種設定は変更しないでください。変更を確定した場合でも、変更内容は本システムには反映されません。メンテナンスモード完了後に変更してください。なお、メンテナンスモード実施中は、ホーム画面に「メンテナンスモード」もしくは「メンテナンスモード運転中」と表示されます。
- メンテナンスモード実施中も普段と同じように、家電製品をお使いいただけます。
- 太陽光発電がある場合、太陽光発電電力は家庭内負荷に供給し、余剰分を売電します。
- メンテナンスモードの充電動作中に外付け太陽光発電の発電電力がない場合や不足している場合は、その分を電力会社から買電(お客様負担)します。
- メンテナンスモード実施中は、放電下限値の設定に関わらず、指定の蓄電池残量まで放電を行います。メンテナンスモード実施中に停電が発生した場合はメンテナンスモードを中断するため、蓄電池残量が設定した下限値を下回っている可能性があります。停電中に蓄電池残量がゼロになると、外付け太陽光発電の電力を蓄電池ユニットに一定量充電するまで、停電中に電気をを使用することはできません。
- メンテナンスモード実施中は蓄電池容量の計測のため、蓄電池残量が 100% もしくは 0% で表示後も充放電を数十分程度継続したり、蓄電池残量の表示が大きく更新される場合があります。
- メンテナンスモード完了直後の蓄電池残量は 8% になることがあります。蓄電池ユニットへ直ちに充電したい場合は、運転モードを「蓄電池充電」に設定することで蓄電池ユニットに早く電気を貯めることができます。なお、メンテナンスモード完了直後の蓄電池残量は、メンテナンスモードの動作状況に応じて異なる場合があります。
- メンテナンスモード完了のためには、家庭内で最低 200 W(推奨)以上の電力消費が必要です。ご家庭内の消費電力が少ない場合は、メンテナンスモードが終了しないことがあります。
- メンテナンスモード実施中に「お知らせ」をタッチすると、「お知らせリスト」にメンテナンスモードのメッセージが表示されます。メンテナンスモードが完了すると、「お知らせリスト」に点検コード「BC677」を記録します。

メンテナンスモードと実施期限

- 蓄電システムの性能維持のために、年 1 回 (5 月) 自動でメンテナンスモードを実施します。
- メンテナンスモードは、実施期間 (5 月 11 日～ 20 日) 内で、実施日を設定することができます (「機器情報について」(45、47 ページ) 参照)。「実施希望日」を設定しない場合は、パワーコンディショナ製造番号の数字部分下 1 桁目の数字と同じ日付で実行します。
- メンテナンスモードが何らかの要因によって中止された場合やメンテナンスモード開始時に蓄電システムが運転を停止している場合は、翌日の午前 1 時に再度実施します。実施期限内にはメンテナンスモードが完了するまで再実施を繰り返します。
- メンテナンスモードの実施期限は、メンテナンスモード実施日から 30 日間です。実施期限内にメンテナンスモードが完了しなかった場合は、メンテナンスモードを中止し、同年の 9 月にリトライされます。
- リトライする 9 月の実施日は、9 月 21 日～ 30 日内です。5 月と同様に実施日を設定することができます。「実施希望日」を設定しない場合は、パワーコンディショナ製造番号の数字部分下 1 桁目の数字と同じ日付で実行します。
- メンテナンスモードを実施する年の 5 月 9 日もしくは 10 日 (9 月の場合は 9 月 19 日もしくは 20 日) に、メンテナンスモード実施日をお知らせします。実施日を変更したい場合は、メンテナンスモードの「実施希望日」(48、50 ページ) を変更してください。自動設定される実施日例は以下のとおりです。

パワーコンディショナ製造番号 ^{*1} 例	自動設定される実施日例	
	5月の場合	リトライで 9 月に実施する場合
PJ-112487KGL	5 月 17 日に実行	9 月 27 日に実行
PK-113000KGL	5 月 20 日に実行	9 月 30 日に実行

*1:パワーコンディショナの製造番号は、「機器情報について」の「システム 製造番号」(44 ページ) を参照してください。

メモ

- 蓄電システム設置初年はメンテナンスモードの実施はありません。
- 蓄電池ユニットのサービス対応を行った際にも機器の状態確認のため、設定されているメンテナンスモードの実施日に関係なく、メンテナンスモードを強制的に行う場合があります。

メンテナンスモード停止条件

以下の条件となった場合、メンテナンスモードは停止します。

- 蓄電システムを手動運転モードで運転している場合
- 蓄電システムの運転モードを手動運転モードに変更した場合
- 点検コードが発報した場合 (BExxx または BFxxx)
- 停電が発生した場合
- 蓄電システムを手動で運転停止した場合
- 蓄電池温度が指定条件温度 (55℃以上または 10℃未満) を満たした場合
- メンテナンスモードの [放電] 動作開始から 72 時間で完了しない場合

メンテナンスモードが完了しない場合、蓄電池残量の表示が正しく表示されない場合があります。

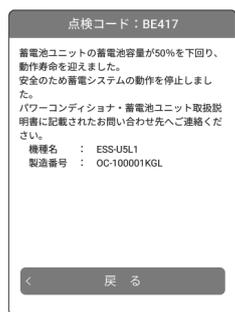
点検コード「BE417」について

蓄電池ユニットの蓄電池容量が 50% を下回ると、点検コード「BE417」を表示して蓄電システムを停止します。

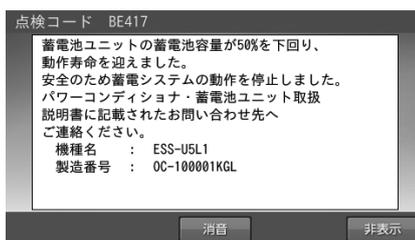
点検コード「BE417」が表示された場合は、蓄電池交換などの処置が必要です。お買い上げの販売会社へご連絡ください。(75 ページ参照)

■ お知らせメッセージ画面例

- 専用アプリ



- 室内リモコン



ソフトウェアの更新と更新方法

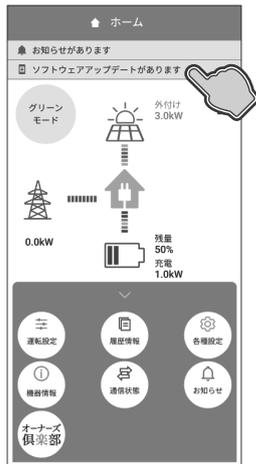
ソフトウェアの更新が必要な場合は、専用アプリのホーム画面にインフォメーションバーを表示します。下記に従って必ず更新してください。

- 本機能は本製品をインターネットに接続している場合のみ有効です。
- 本製品をインターネットに接続していないお客様が、新機能追加等でソフトウェアの更新が必要な場合は、有償での訪問対応作業が必要となります。

メモ

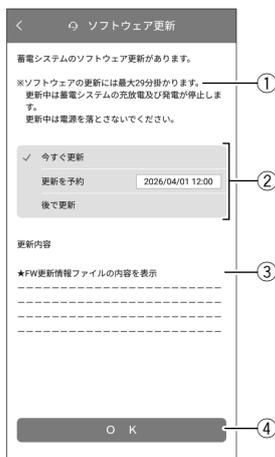
- ソフトウェア更新中は、本システムの充電を停止します。
- 更新内容によっては、自動的に更新を開始する場合があります。
- 本機能は、専用アプリでのみ操作可能です。

1 インフォメーションバーをタッチする



ソフトウェアの更新が必要な場合は、インフォメーションバーに表示されます。タッチして必ず更新してください。

2 ソフトウェアの更新タイミングを設定する



① 所要時間予測

ソフトウェア更新にかかる目安時間を表示します。

② 更新タイミング

今すぐ更新	今すぐ更新する場合に選択します。
更新を予約	更新を予約して実施する場合に選択します。選択後、予約日時を設定します。 <ul style="list-style-type: none">● 表示されているパワーコンディショナの現在時刻から1週間後まで予約可能です。
後で更新	後で更新する場合に選択します。 <ul style="list-style-type: none">● 12時間後に再通知されます。続けて「後で更新」を選択すると更新できなくなりますので再通知された際は「今すぐ更新」もしくは「更新を予約」を選択してください。

③ 更新内容

更新するソフトウェア更新の内容を表示します。

④ OK

更新タイミングを確定します。

「今すぐ更新」を選択された場合はソフトウェアの更新を開始します。

メモ

- ナビゲーションバーの「<」(戻るボタン)をタッチすると「ホーム」画面に戻ります。

更新を実施した場合

ソフトウェアの更新中は、更新終了のメッセージが表示されるまでパワーコンディショナの電源を落とさないでください。ソフトウェアの更新完了後、システムを再起動し、「ホーム」画面に戻ります。

メモ

- システムを再起動しても、運転モードや充電時刻などの設定項目は再起動前の状態を維持しますので、再設定の必要はありません。

保証とアフターサービス

保証について

- 保証については、保証書の内容をよくお読みになり大切に保管してください。必ず販売会社名、お引渡日等の記入をお確かめください。記載がない場合には無効となることがあります。
- パワーコンディショナおよび蓄電池ユニットは、保証書(1年保証)を製品に同梱しております。安心の15年長期保証へのご加入は、お引渡し後6ヶ月以内に、ニチコンオーナーズ倶楽部「15年無償保証申請/システム保証書申請」より申請してください。申請受理後、ニチコンオーナーズ倶楽部より保証書(15年長期保証)を発行いたします。記載内容をお確かめになり、大切に保管してください。
- 室内リモコンの保証書については、室内リモコンに同梱されている保証書をご確認ください。
- ハウスメーカーの保証が優先される場合は、お買い上げの販売会社にお問い合わせください。



メモ

- ニチコンオーナーズ倶楽部の会員登録(無料)が必要です。URL:<https://owners.nichicon.co.jp>
- 「15年無償保証申請/システム保証書申請」の申請には、パワーコンディショナおよび蓄電池ユニットに同梱されている保証書(1年保証)が必要です。なお、製品に同梱されている保証書(1年保証)は、「15年無償保証申請/システム保証書申請」の申請完了後も大切に保管してください。

アフターサービスについて

ご不明点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売会社にお問い合わせください。また、機器や設置した建物の所有者の変更による機器の取り扱いについては、事前に販売会社にお問い合わせください。販売元専用ダイヤルがご利用いただけない場合は、下記のニチコンサービスセンターまたはお客様窓口にご連絡ください。

修理を依頼される時

修理を依頼される場合は、次のことをご知らせください。

- お買い上げ時期
- 装置の型番と製造番号(装置側面の定格拉ベルに表示)
- 故障の状況(点検コード、故障発生時の時間と天候など)

補修用性能部品の最低保有期間 / 修理対応期間

- 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 装置の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後、保証書記載の保証期間相当年数となります。
- 修理対応期間は、保証期間と同一期間とさせていただきますが、保証期間を過ぎていても修理可能な製品については、有料にて修理いたします。

移設などで機器を一時保管される場合は屋内(湿気の少ないところ)に保管してください

お客様ご自身では移設を行わないでください。

販売元専用ダイヤル		お買い上げの販売会社にお問い合わせください
ニチコン株式会社	故障した場合の連絡先	ニチコン株式会社サービスセンター 電話 : 03-5212-9211 ファックス: 03-5211-2153 平日・土・日・祝日・休業日: 9時~18時
	製品の使用方法などに関するお問い合わせ先	ニチコン株式会社お客様窓口 電話 : 0120-215-030 メール : info-ess@nichicon.com 平日 : 9時~17時 土・日・祝日・休業日は除く

補助金に関するご注意

購入時に補助金を申請する場合

- 補助金の支給を受けるには、各機器の製造番号が記載された「システム保証書」が必要です。ニチコンオーナーズ倶楽部「15年無償保証申請/システム保証書申請」より申請してください。申請受理後、ニチコンオーナーズ倶楽部より「システム保証書」を発行いたします。
- 補助金の支給を受けて本製品を購入した場合は、設置時から一定期間本製品を適正にご使用していただく必要があります。設置時から期間内に修理が必要になった場合は、お買い上げの販売会社にご連絡ください。



メモ

- 「システム保証書」の申請には、ニチコンオーナーズ倶楽部の会員登録（無料）が必要です。URL:<https://owners.nichicon.co.jp>

パワーコンディショナ

 R005-101763

型番	ES-U5	
外形寸法	W444 × H530 × D192 mm(取付金具、突起部含まず)	
本体質量	20 kg(取付金具含まず)	
系統連系出力	電気方式	単相 2 線式 (接続は単相 3 線式)
	定格出力 ^{*1}	4.0 kW (ES-E1M1 接続時) 5.9 kW (ES-E1L1 接続時)
	定格出力電圧	AC 202 V ± 12 V
	定格周波数	50 Hz または 60 Hz
	定格力率	0.95 以上
	電流歪率	総合電流歪率 : 5 % 以下 (定格出力時) 各次電流歪率 : 3 % 以下 (定格出力時)
自立出力	電気方式	単相 3 線式
	定格出力 ^{*1}	4.0 kVA (ES-E1M1 接続時) 5.9 kVA (ES-E1L1 接続時)
	定格出力電圧	AC 202 V ± 12 V / AC 101 V ± 6 V
	定格周波数	50 Hz または 60 Hz
PV 自立充電	電気方式	単相 2 線式
	定格入力	1.5 kW
	定格入力電圧	AC 101 V ± 6 V
	定格周波数	50 Hz または 60 Hz
インバータ	変換方式	連系運転時 : 自励式電圧型電流制御方式 自立運転時 : 自励式電圧型電圧制御方式
	スイッチング方式	正弦波 PWM 方式
変換効率 (系統連系時)	蓄電池 (7.7 kWh)	93.5 %
	蓄電池 (9.7 kWh)	94%
絶縁方式	非絶縁トランスレス方式	
冷却方式	自然空冷方式 (内部攪拌ファンあり) ^{*2}	
不要輻射	JET 規格 7.1.2 放射妨害波試験適合 JET GR0002-1-16.2(2025) ^{*3}	
運転時騒音	40 dB (A) 以下 ^{*4}	
防水 / 防塵 保護等級	IP 55 相当 (水抜き穴を除く)	
設置環境	設置条件 ^{*5}	屋外、標高 2,000 m 以下、重塩害非対応 (- 30℃ ~ + 45℃)
	動作温度 ^{*6}	- 20℃ ~ + 40℃

- ※ 1: パワーコンディショナの温度が高いときは、保護機能により蓄電システムの出力を一時的に抑制することがあります。
- ※ 2: 動作中はパワーコンディショナ内蔵ファンの動作音が発生します。壁との距離等、設置環境により音の聞こえ方が異なることがあります。
- ※ 3: 電波障害となる場合がありますので、ラジオ・テレビ等の電波を利用する機器とは 3m 以上離してください。受信している電波の弱い場所では電波障害を受ける可能性があります。
- ※ 4: JIS C 1509-1 で規定する A 特性サウンドレベルを示します。製品正面中央から 1m、高さ 1m の距離での測定値です。
- ※ 5: パワーコンディショナを直射日光が当たる場所へ設置する場合は、オプションの日除け板 (ES-E1H1) が必要です。
- ※ 6: JISC62477-1 で規程する高温高湿試験 (定常) における最高湿度 85% の動作温度を示します。

蓄電池ユニット

型番	ES-E1M1	ES-E1L1
外形寸法 (突起部含まず)	W458 × H608 × D268 mm	W458 × H700 × D268 mm
本体質量	73 kg	87 kg
蓄電池公称容量	7.7 kWh	9.7 kWh
電池種類	リチウムイオン蓄電池	
電池構成	1 モジュール構成 32 直列 1 並列	1 モジュール構成 48 直列 1 並列
蓄電池定格電圧	DC 102.4 V	DC 153.6 V
蓄電池定格入力動作電圧範囲	DC 96.0 V ~ DC 113.6 V	DC 144.0 V ~ DC 170.4 V
防水 / 防塵 保護等級	IP55 相当	
設置環境	設置条件 ^{※1}	屋外専用、標高 2000 m 以下、重塩害非対応 (- 20℃ ~ + 40℃)
	動作温度 ^{※2, ※3}	- 10℃ ~ + 40℃

※ 1: 日光が当たる場所には設置できません。

※ 2: 動作温度範囲の上限もしくは下限付近になると、充放電電力が低下します。また、- 20℃ ~ - 10℃の範囲は充電電力が大幅に低下します。(1 kW 未満)

※ 3: JISC62477-1 で規程する高温高湿試験 (定常) における最高湿度 85% の動作温度を示します。

自動切替開閉器

型番	ES-B8E	
外形寸法	W76 × H160 × D71 mm	
本体質量	865 g	
設置環境	設置条件	室内 (- 5℃ ~ +40℃、結露無きこと)
	動作温度	- 5℃ ~ +40℃

室内リモコン

型番	ES-R7 ^{※1}	
外形寸法	W170 × H140 × D23 mm	
本体質量	320 g (取付金具含まず)	
設置環境	設置条件	室内 (0℃ ~ +40℃、結露無きこと)
	動作温度	0℃ ~ +40℃

※ 1: 別売のオプション品です。

蓄電システムの使用温度範囲について

蓄電システムを安全に動作させるため、パワーコンディショナ、蓄電池ユニット内の温度センサがそれぞれ指定の値を検知した場合、蓄電システムの動作に制限がかかります。

	温度範囲	制限内容
パワーコンディショナ	- 20℃ ~ +40℃	温度が使用範囲外になると待機状態もしくは点検コードを発報し停止しますが、範囲内に戻ると自動的に復帰します。
蓄電池ユニット	- 10℃ ~ +40℃	温度が使用範囲外になると待機状態もしくは点検コードを発報し停止しますが、範囲内に戻ると自動的に復帰します。 なお、温度範囲の上限もしくは下限付近になると、蓄電池保護のため、充放電電力が低下します。特に、温度が低い時は、充電電力が低下します。

ソフトウェアライセンスについて

Ubiquitous ECHONET Lite ライセンス

本製品は、株式会社ユビキタス AI コーポレーションが権利を保有するソフトウェアプログラム Ubiquitous ECHONET Lite を使用しております。

Ubiquitous ECHONET Lite
Copyright© Ubiquitous Corp. All rights reserved.

GPL/LGPL のライセンス

本製品は、一部に GPL/LGPL の適用オープンソースを使用しており、これらのオープンソースに限っては、GPL/LGPL の定めに従い、入手、改変、再配布の権利がお客様にあることをお知らせします。

オープンソースとしての性格上、著作権による保証はなされておりませんが、本製品については保証書記載の条件により、弊社による保証がなされています。

詳しくはニチコンユーザーサポートをご参照ください。

https://www.nichicon.co.jp/products/ess/user_support.html#anc01

MEMO

nichicon

京都市中京区烏丸通御池上る 〒 604-0845

<https://www.nichicon.co.jp>



ユーザーサポート (個人のお客様)

https://www.nichicon.co.jp/products/ess/user_support.html#anc01



よくある質問 Q&A

(7.7/9.7kWh 単機能蓄電システム ESS-U5 シリーズ)

https://www.nichicon.co.jp/products/ess/qa_ess-tanki-u5.html



ニチコンオーナーズ倶楽部

<https://owners.nichicon.co.jp>



ESS-U5 シリーズ 取扱説明書

https://www.nichicon.co.jp/products/ess/pdf/u5_torisetu.pdf



ニチコンネットワークサービスについて

https://www.nichicon.co.jp/products/ess/pdf/network_service_manual.pdf

